

【概要版】

**介護予防・日常生活圏域二一ズ調査
報告書**

令和8年3月

見 附 市

<目 次>

1 調査概要	1
2 調査結果	2
◇調査対象者の情報について	2
問1 家族や生活状況について	3
問2 からだを動かすことについて	6
問3 食べることについて	13
問4 毎日の生活について	19
問5 地域での活動について	26
問6 就労について	32
問8 健康について	39
問9 認知症にかかる相談窓口の把握について	44
問10 引きこもりについて.....	45
問11 成年後見制度について.....	46
問12 人生会議について.....	49

1 調査概要

(1) 調査目的

第 10 期介護保険事業計画を策定するにあたり、高齢者の健康状態や日常生活等、地域の実情を把握し、介護保険サービスや福祉サービス、また健康づくり事業の一層の向上を図るための基礎資料とすることを目的として実施しました。

(2) 調査方法

- 調査対象者：要介護認定を受けていない 65 歳以上の市民から無作為抽出
- 調査基準日：令和 7 年 12 月 1 日
- 調査期間：令和 7 年 12 月～令和 8 年 1 月
- 調査方法：郵送による配布・回収

(3) 回収結果

- 調査対象者数：1,000 人
- 回収数（回収率）：690 部（69.0%）
- 有効回答数（回答率）：690 件（69.0%）

(4) 集計結果の表示について

- ① 報告書中の「n」の数値は、設問への回答者数を表します。
- ② 回答の比率(%)は、小数点以下第 2 位を四捨五入し、小数点以下第 1 位までを表記しています。このため、回答率の合計が 100.0%にならない場合があります。同様に、回答件数の合計の割合は表示されている割合の合計値とは一致しないことがあります。
- ③ 回答の比率(%)は、その設問の回答者数を基数として算出しました。したがって、複数回答の設問については、回答率の合計が 100.0%を超えることがあります。
- ④ クロス集計結果については、項目等に「無回答」があるため、全体の示す数値とは一致しない場合があります。また、集計の意図に応じて、選択肢の結合や選別をしている場合があります。
- ⑤ 報告書中の「前回調査」とは、「第 9 期介護保険事業計画」策定に際し令和 4 年 12 月～令和 5 年 2 月に実施した調査をいいます。図表上では「令和 4 年」と記載しています。

(5) 自動集計ツールについて

報告書では回答者の属性によるクロス集計に際し、一部で国が提供する「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査_自動集計分析ソフト」（以後、自動集計ツールと表記）による下記の情報を利用しています。

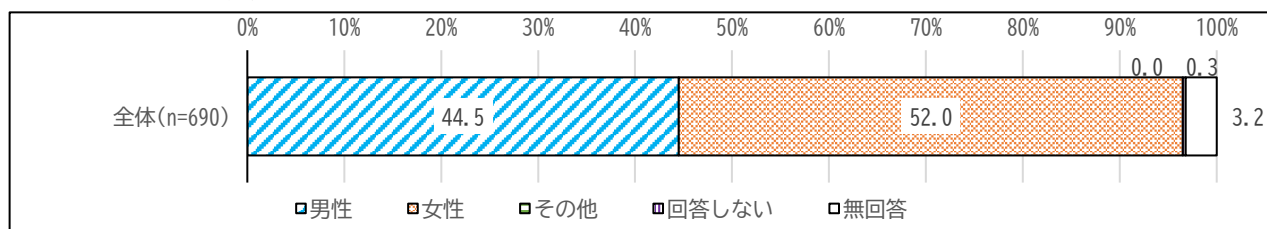
- ① 性別
- ② 年齢
- ③ 認定区分（「要支援 1」「要支援 2」「事業対象者」「一般高齢者」）

2 調査結果

◇調査対象者の情報について

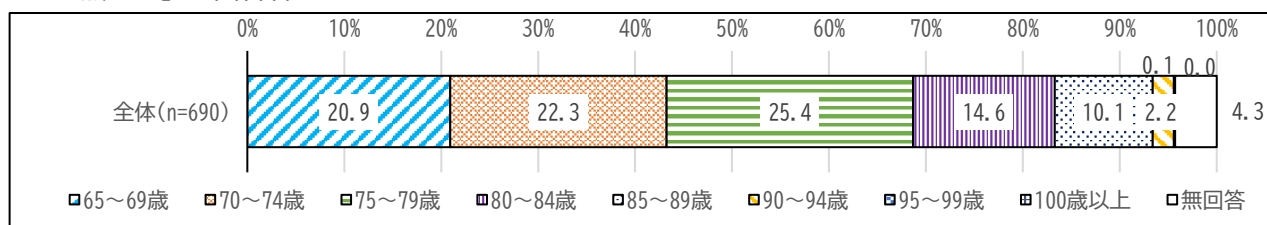
●性別（アンケート回答による集計）

「男性」が 44.5%、「女性」が 52.0%、「回答しない」が 0.3%となっています。なお、「その他」は回答者なしとなっています。



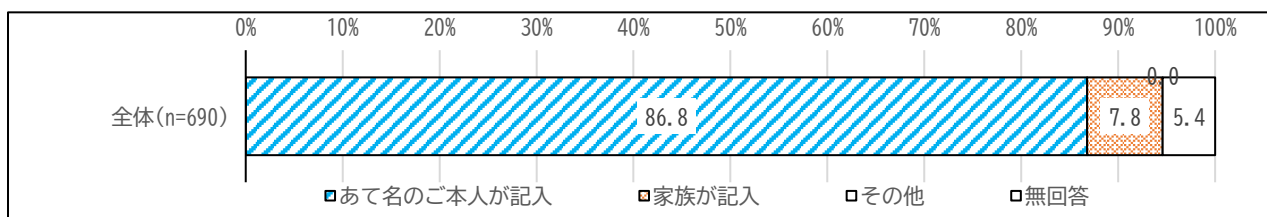
●年齢（アンケート回答による集計）

「75～79 歳」が 25.4%で最も高く、以下「70～74 歳」(22.3%)、「65～69 歳」(20.9%)、「80～84 歳」(14.6%)、「85～89 歳」(10.1%)、「90～94 歳」(2.2%)、「95～99 歳」(0.1%)となっています。なお、「100 歳以上」は回答者なしとなっています。



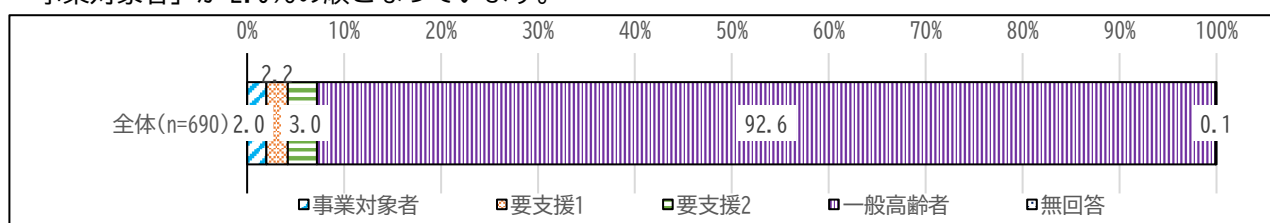
●調査票記入者

「あて名のご本人が記入」が 86.8%、「家族が記入」が 7.8%となっています。



●認定区分(自動集計ツールより)

「一般高齢者」の割合が 92.6%で最も高く、次いで「要支援 2」が (3.0%)、「要支援 1」が (2.2%)、「事業対象者」が 2.0%の順となっています。

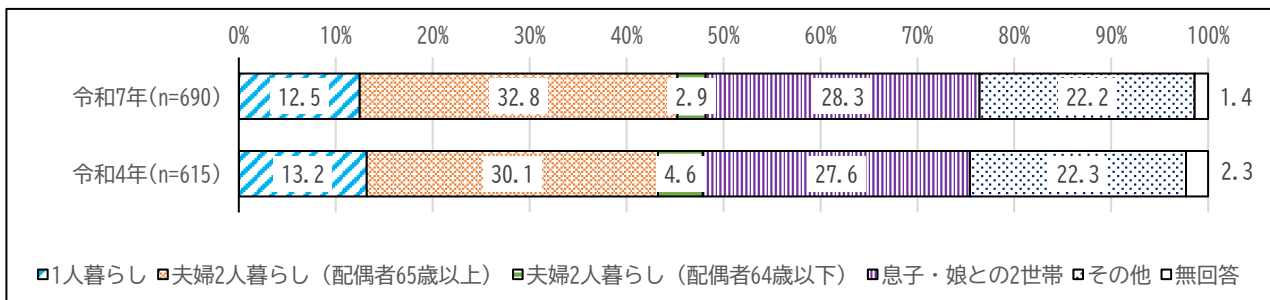


問1 家族や生活状況について

●家族構成

(1) 家族構成をお教えてください

「1人暮らし」が12.5%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が32.8%、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が2.9%、「息子・娘との2世帯」が28.3%、「その他」が22.2%となっており、前回調査の割合と大きく変わらない結果となっています。

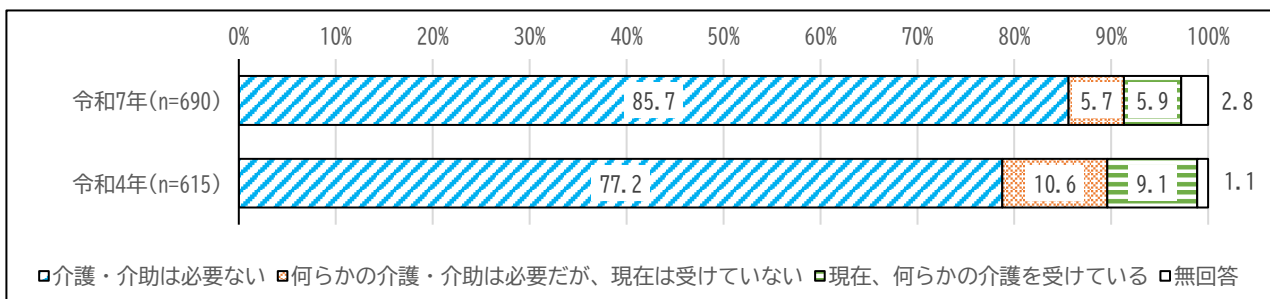


※これ以降のクロス集計では、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」と「夫婦2人暮らし(配偶者65歳未満)」を合計して「夫婦2人暮らし」として集計しています。

●介護・介助の必要性

(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

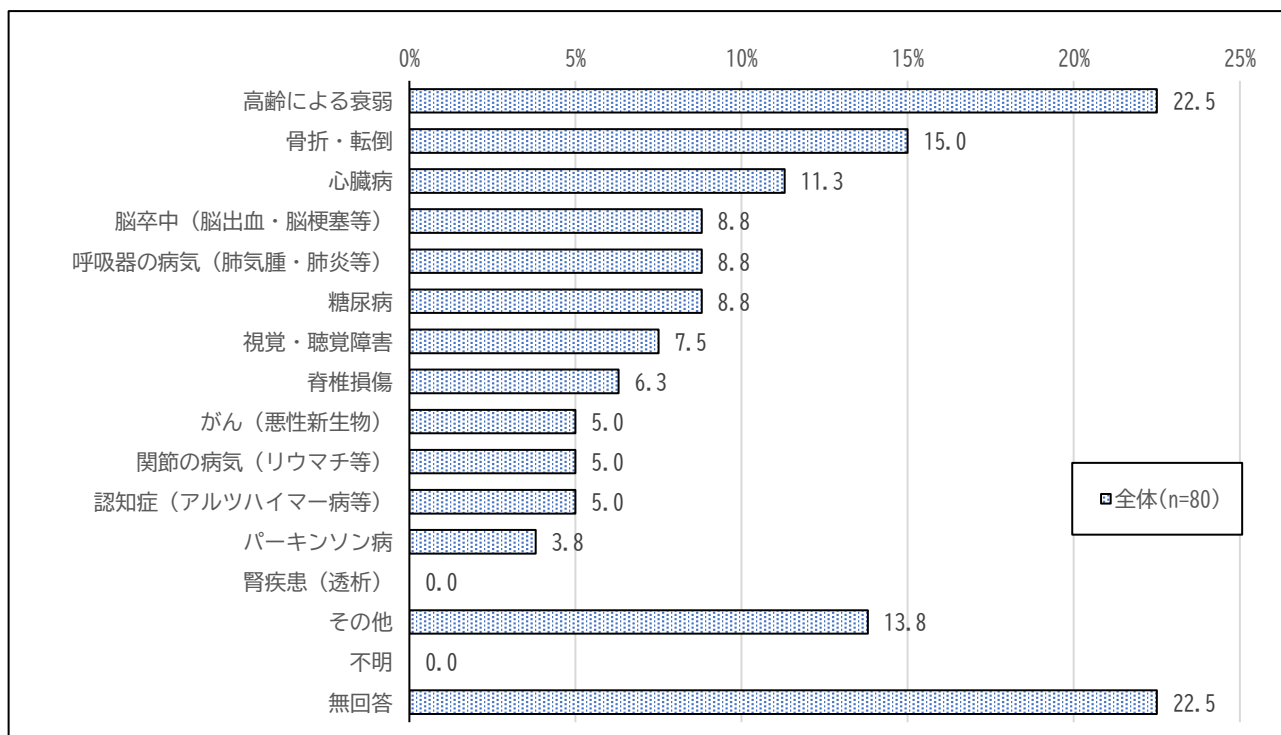
「介護・介助は必要ない」が85.7%、「介護・介助は必要だが現在は受けていない」が5.7%、「現在、何らかの介護を受けている」が5.9%となっており、前回調査に比べ「介護・介助は必要ない」の割合が増加しています。



【（２）において「１．介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか（いくつでも）

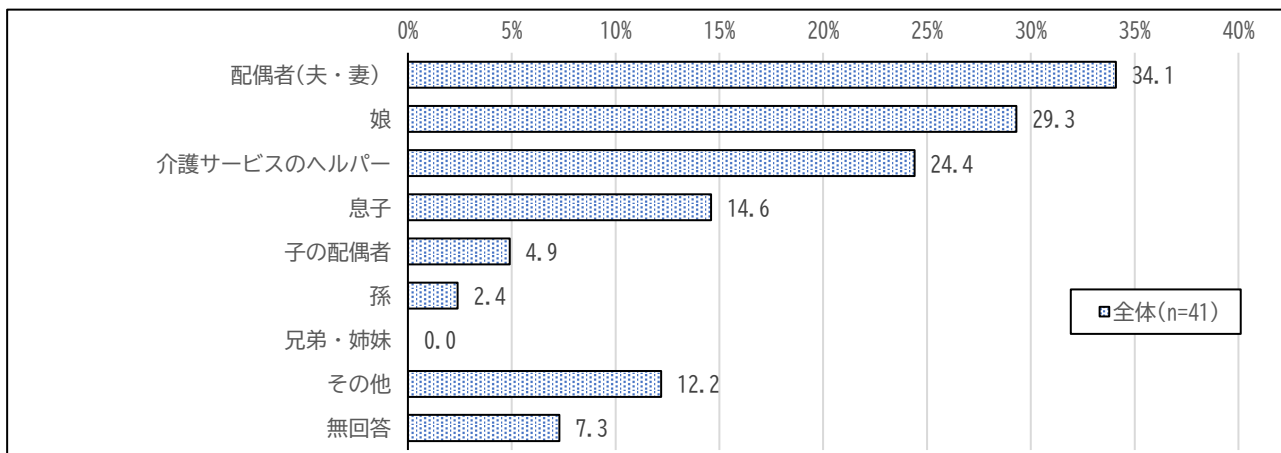
介護・介助が必要になった原因は「高齢による衰弱」が 22.5%で最も高く、以下「骨折・転倒」(15.0%)、「心臓病」(11.3%)、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」「呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）」「糖尿病」（各 8.8%）などとなっています。



【（２）において「３．現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

② 主に、どなたの介護・介助を受けていますか（いくつでも）

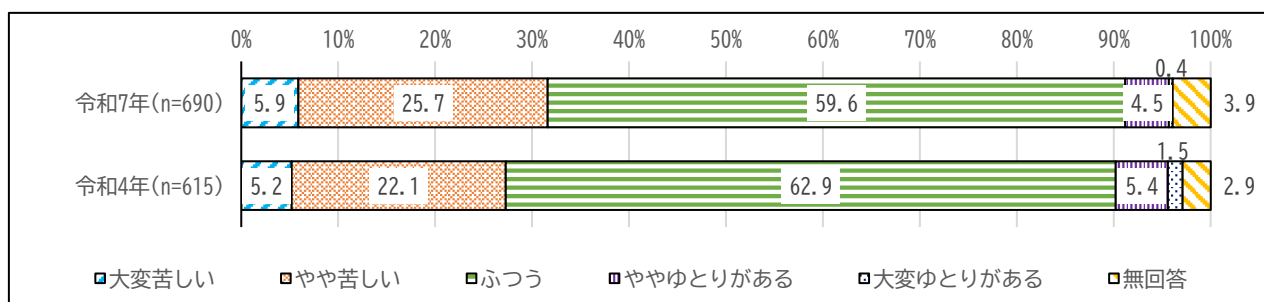
「現在、何らかの介護を受けている」人に主な介助者を尋ねたところ、「配偶者（夫・妻）」が 34.1%で最も高く、以下「娘」(29.3%)、「介護サービスのヘルパー」(24.4%)、「息子」(14.6%) などとなっています。



●経済的状况

(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

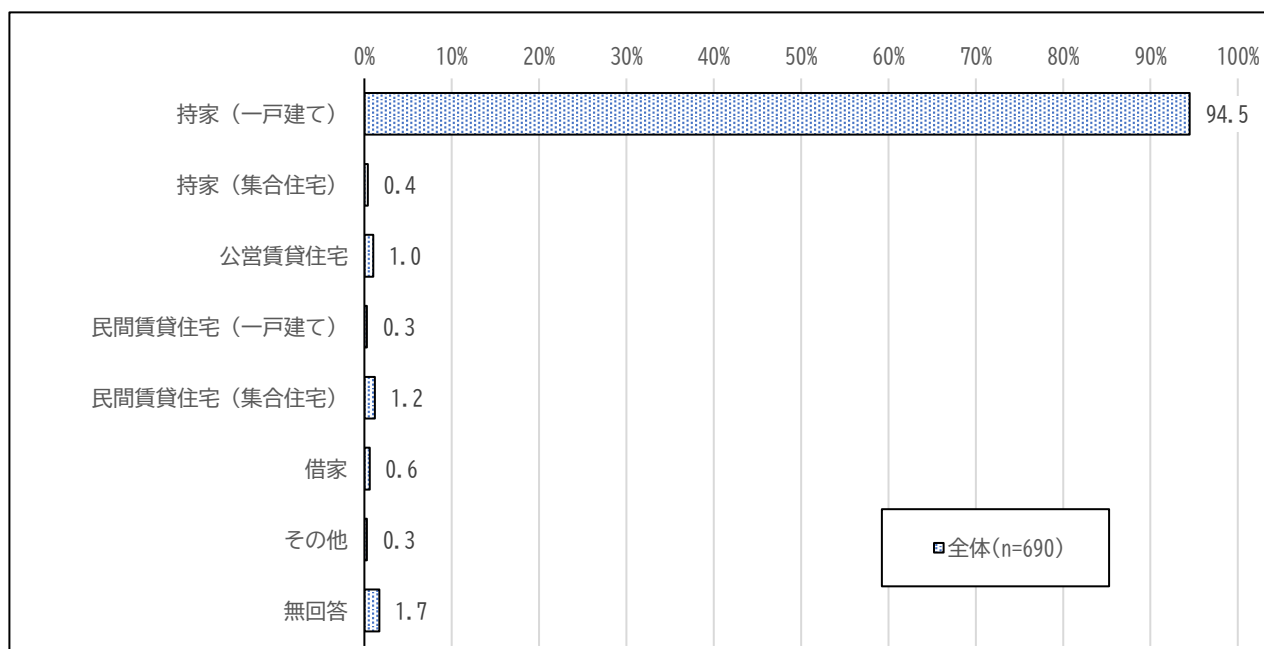
「ふつう」が 59.6%で最も高くなっています。一方、「大変苦しい」(5.9%)、「やや苦しい」(25.7%)を合わせた“苦しい”の割合が 31.6%に対し、「ややゆとりがある」(4.5%)、「大変ゆとりがある」(0.4%)を合わせた“ゆとりがある”割合は4.9%にとどまっています。前回調査と比較すると、“苦しい”の割合がやや高くなっています。



●住居

(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか

「持家(一戸建て)」の割合が 94.5%と大半を占めています。



問2 からだを動かすことについて

●運動器機能

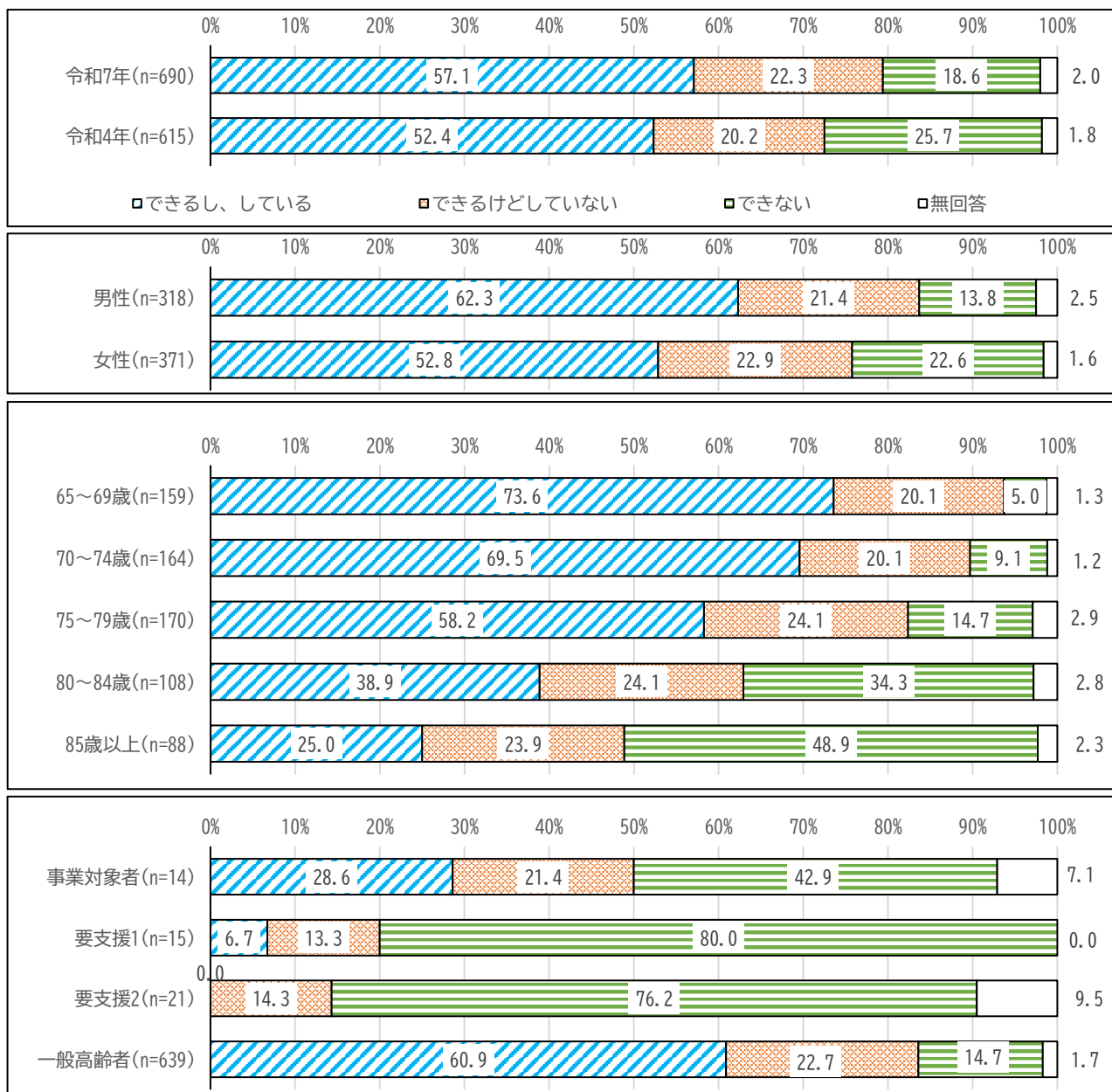
(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか

「できるし、している」割合が 57.1%、「できるけどしていない」が 22.3%、「できない」が 18.6%となっており、前回調査に比べ「できない」が低下しています。

性別では「男性」は「女性」に比べ「できるし、している」の割合が高くなっています。

年齢別では、年齢が高いほど「できない」の割合が高く、「85 歳以上」では約 5 割が「できない」と回答しています。

認定区分別にみると、「できない」の割合は「事業対象者」で 4 割強、「要支援 1」「要支援 2」では 8 割前後と高い割合になっています。



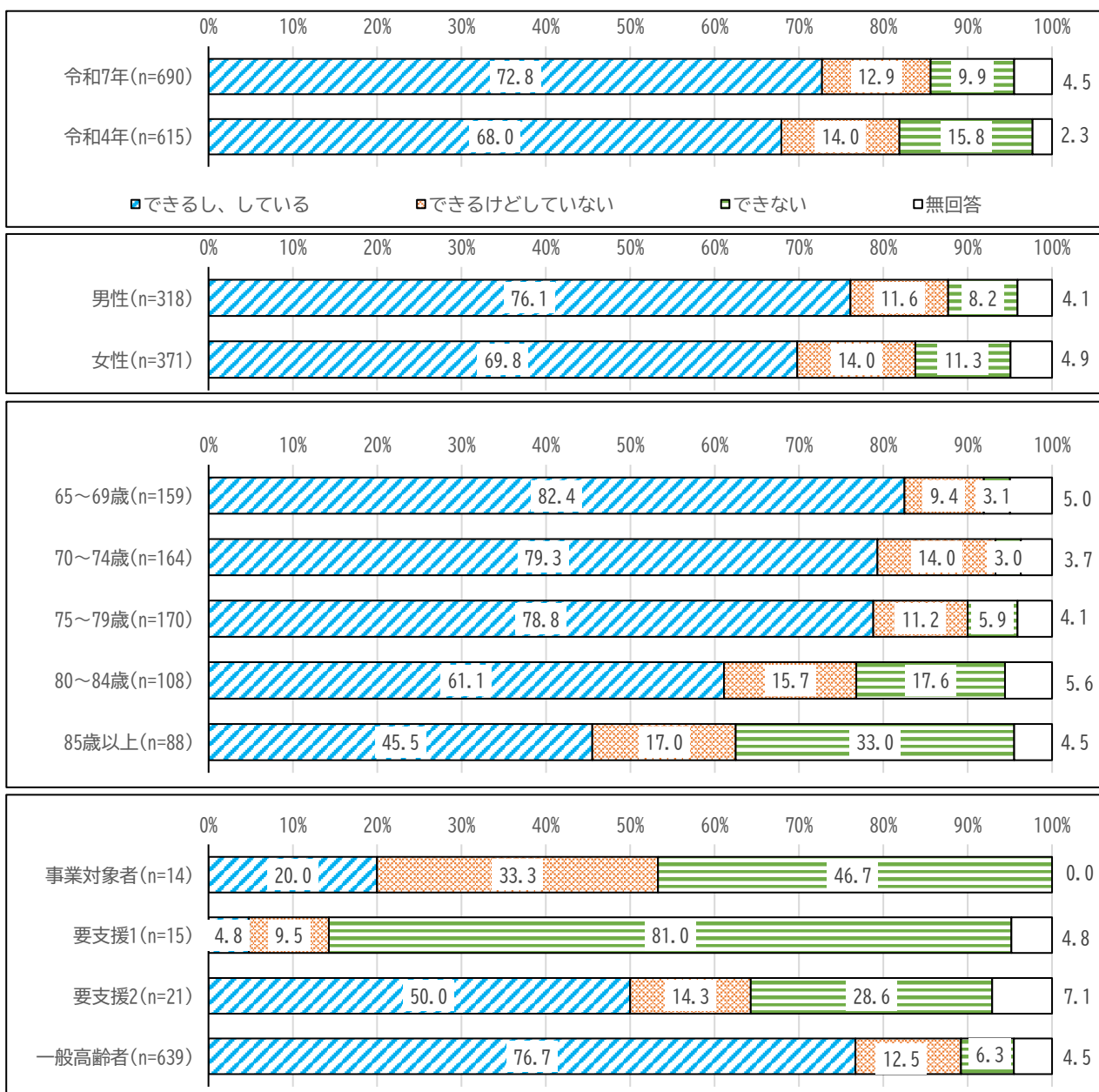
(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

「できるし、している」が72.8%、「できるけどしていない」が12.9%、「できない」が9.9%となっており、前回調査に比べ「できるし、している」の割合がやや上昇しています。

性別にみると、「男性」は「女性」に比べ「できるし、している」の割合が高くなっています。

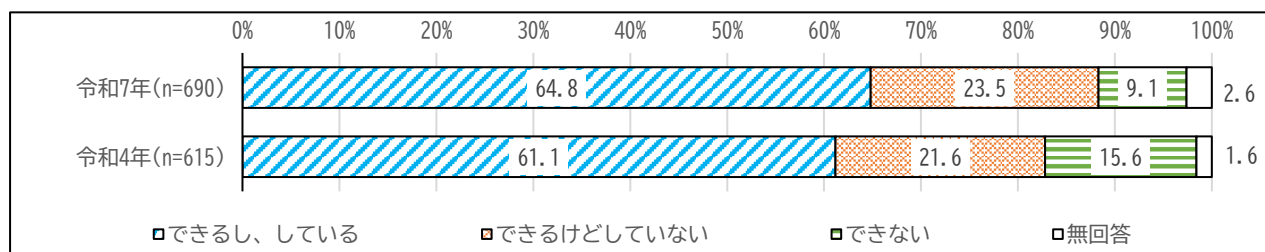
年齢別にみると、年齢が高いほど「できるし、している」の割合が低下している一方、「できない」の割合が高くなっており、「85歳以上」では3割強が「できない」と回答しています。

認定区分別にみると、「できない」の割合は、「一般高齢者」では6.3%なのに対し、「事業対象者」では46.7%、「要支援1」では81.0%、「要支援2」では28.6%となっており、総じて一般高齢者を大きく上回っています。



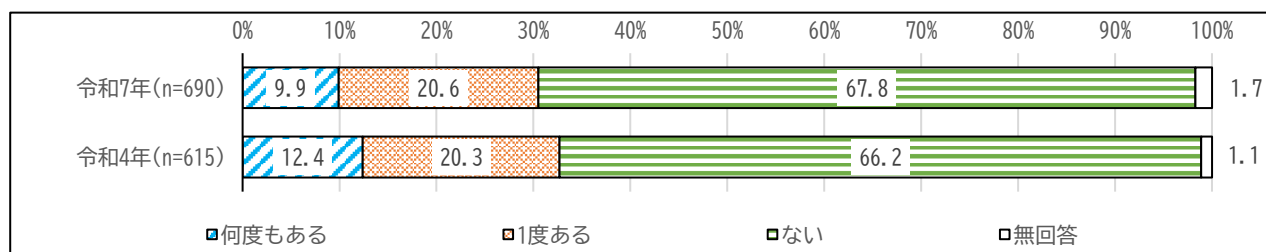
(3) 15分位続けて歩いていますか

「できるし、している」が64.8%、「できるけどしていない」が23.5%、「できない」が9.1%となっており、前回調査に比べ「できない」の割合がやや低下し、「できるし、している」「できるけどしていない」の割合がやや上昇しています。



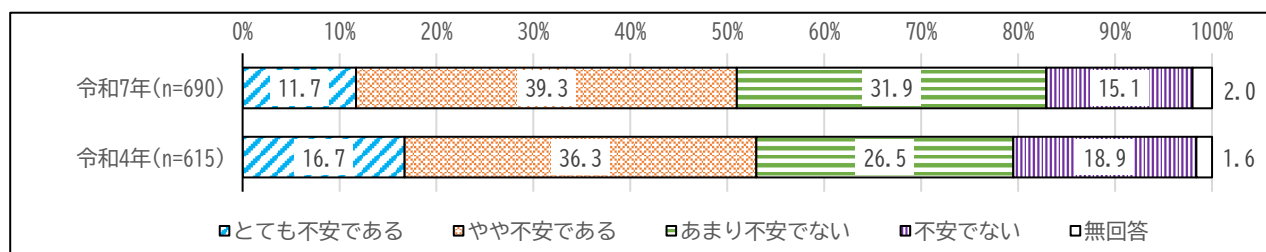
(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか

「何度もある」が9.9%、「1度ある」が20.6%で、「ない」が67.8%となっており、前回調査に比べ「何度もある」の割合が僅かに低下しています。



(5) 転倒に対する不安は大きいですか

「とても不安である」(11.7%)、「やや不安である」(39.3%)を合わせると51.0%となり、前回調査からは僅かに低下しているものの、半数以上が転倒に対する不安を持っている状況となっています。



●外出

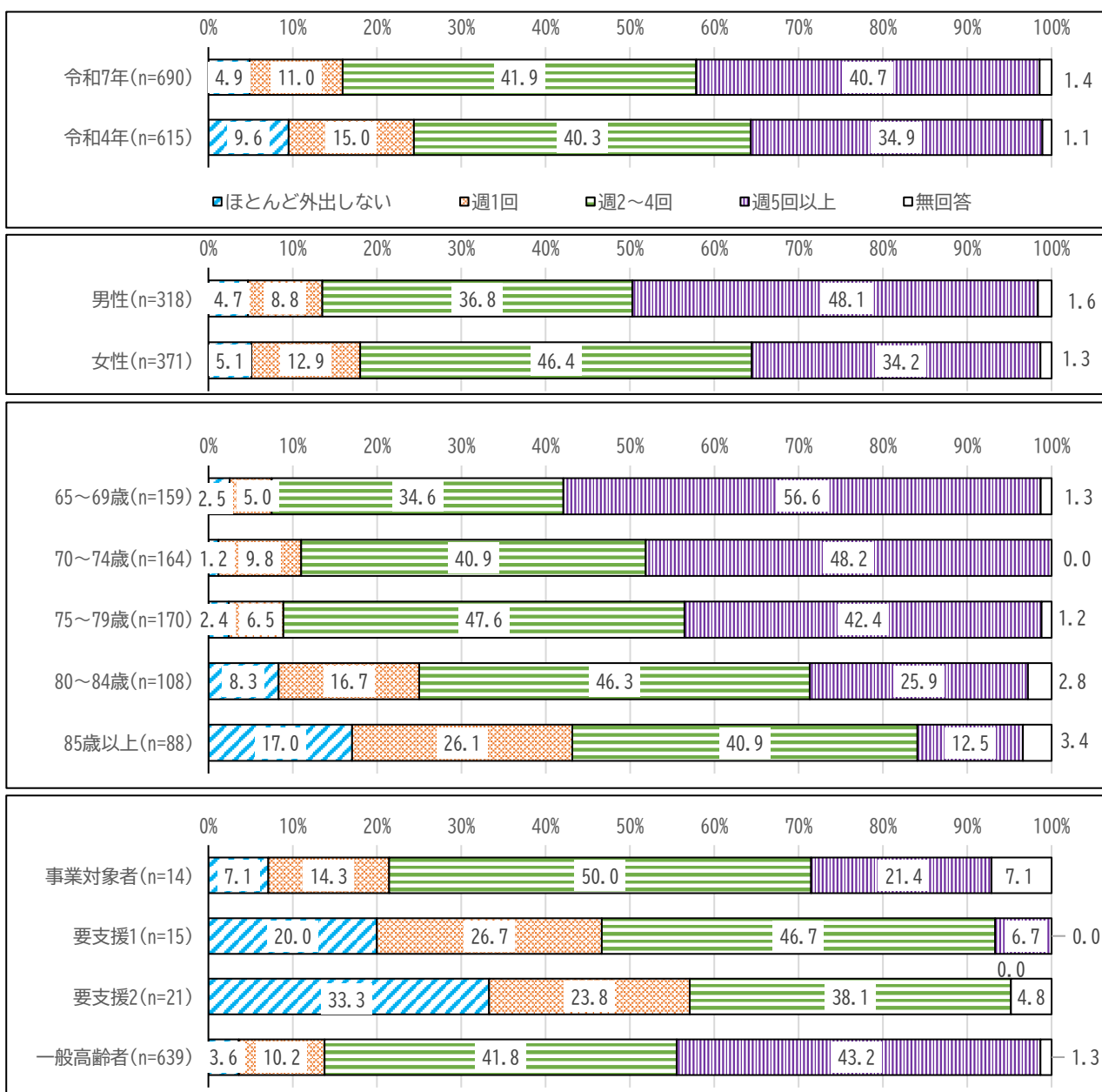
(6) 週に1回以上は外出していますか

「週2～4回」が41.9%で最も高く、次いで「週5回以上」が40.7%となっている一方、「ほとんど外出しない」が4.9%となっており、前回調査に比べ、外出頻度の高い割合が上昇しています。

性別では、「男性」は「女性」に比べ外出頻度が高くなっています。

年齢別では、年代が高くなるにつれて外出頻度が低下する傾向にあり、「85歳以上」では「ほとんど外出しない」が17.0%、「週1回」が26.1%と他の年代に比べ高くなっています。

認定区分別にみると、認定区分が重いほど外出の頻度は少ない傾向がみられます。



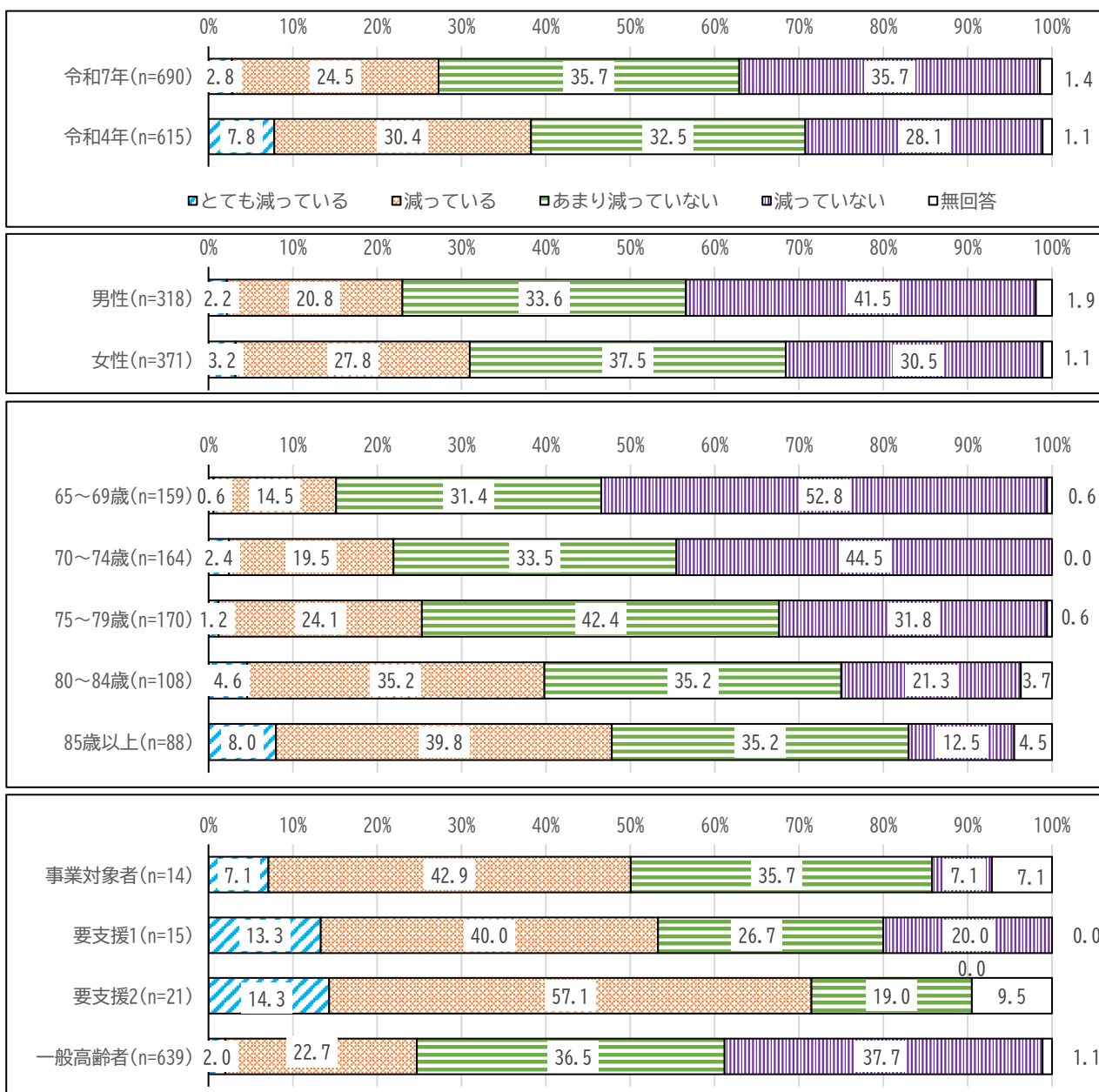
(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

「とても減っている」(2.8%)、「減っている」(24.5%)を合わせた“減っている”の割合は27.3%となり、前回調査に比べ“減っている”の割合が低下し、「減っていない」が上昇しています。

性別では、「男性」は「女性」に比べ“減っている”の割合が低く、「減っていない」が高くなっています。

年齢別では、年代が高くなるにつれて“減っている”の割合が上昇し、「85歳以上」では5割近くが“減っている”と回答しています。

認定区分別にみると、認定区分が重いほど“減っている”の割合が高く、「要支援2」では7割超が“減っている”と回答しています。



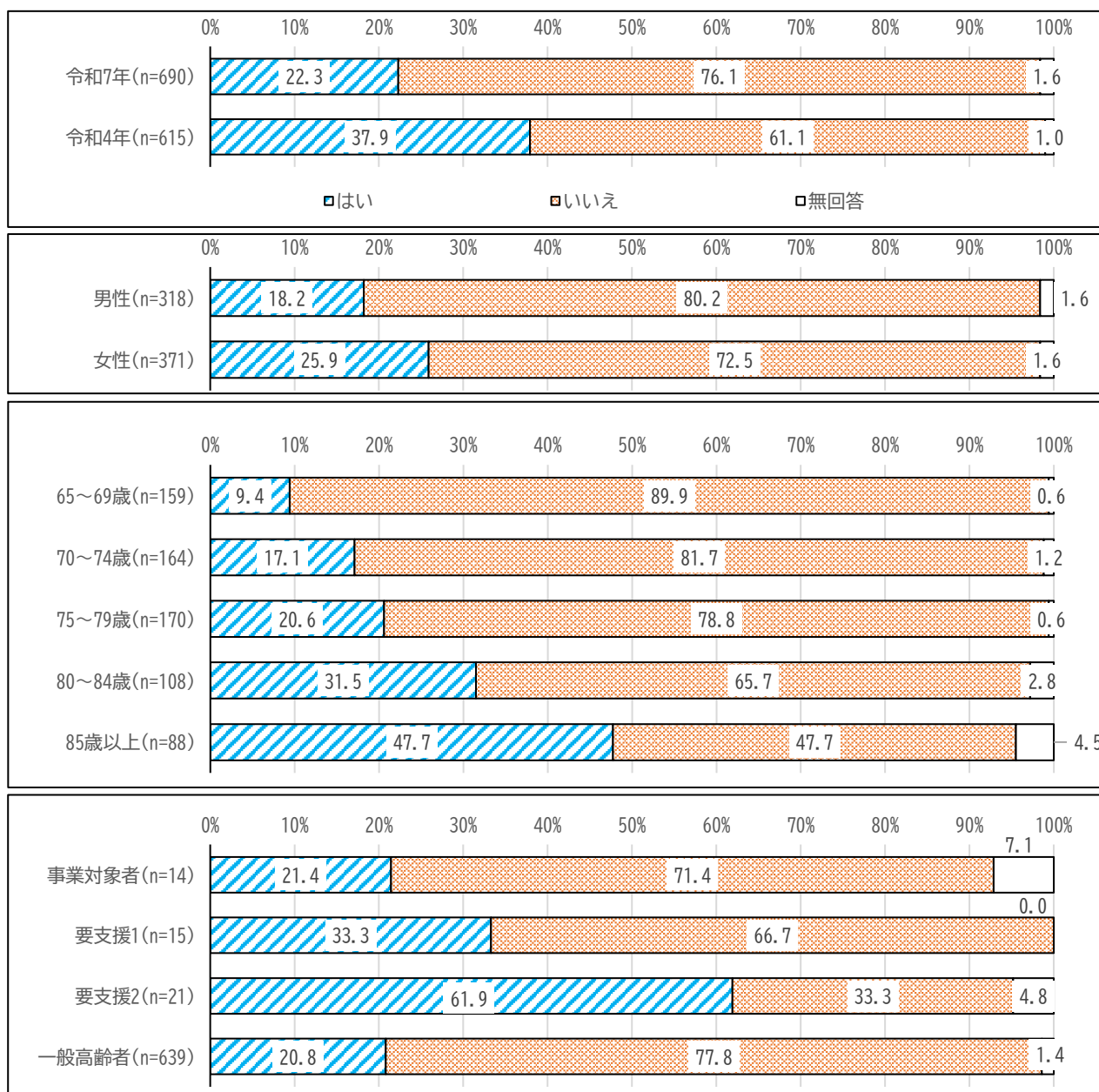
(8) 外出を控えていますか

「はい」が22.3%、「いいえ」が76.1%となっており、前回調査に比べ外出は控えていないとの回答が多くなっています。

性別では、「男性」は「女性」に比べ外出を控えていない割合が高くなっています。

年齢別では、年代が高くなるほど外出を控えている割合が高くなっており、「85歳以上」では半数近くが外出を控えていると回答しています。

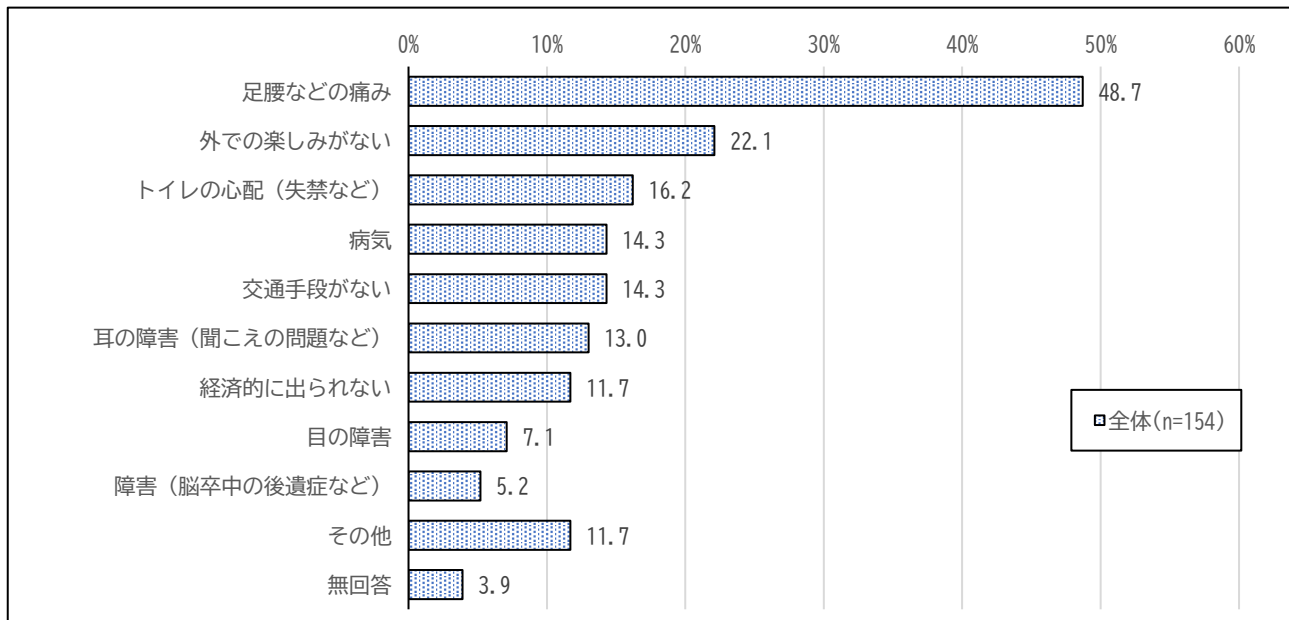
認定区分別にみると、認定区分が重いほど外出を控えている割合が高く、「要支援2」は61.9%、「要支援1」は33.3%が外出を控えていると回答しています。



【（８）で「はい」（外出を控えている）と回答した方のみ】

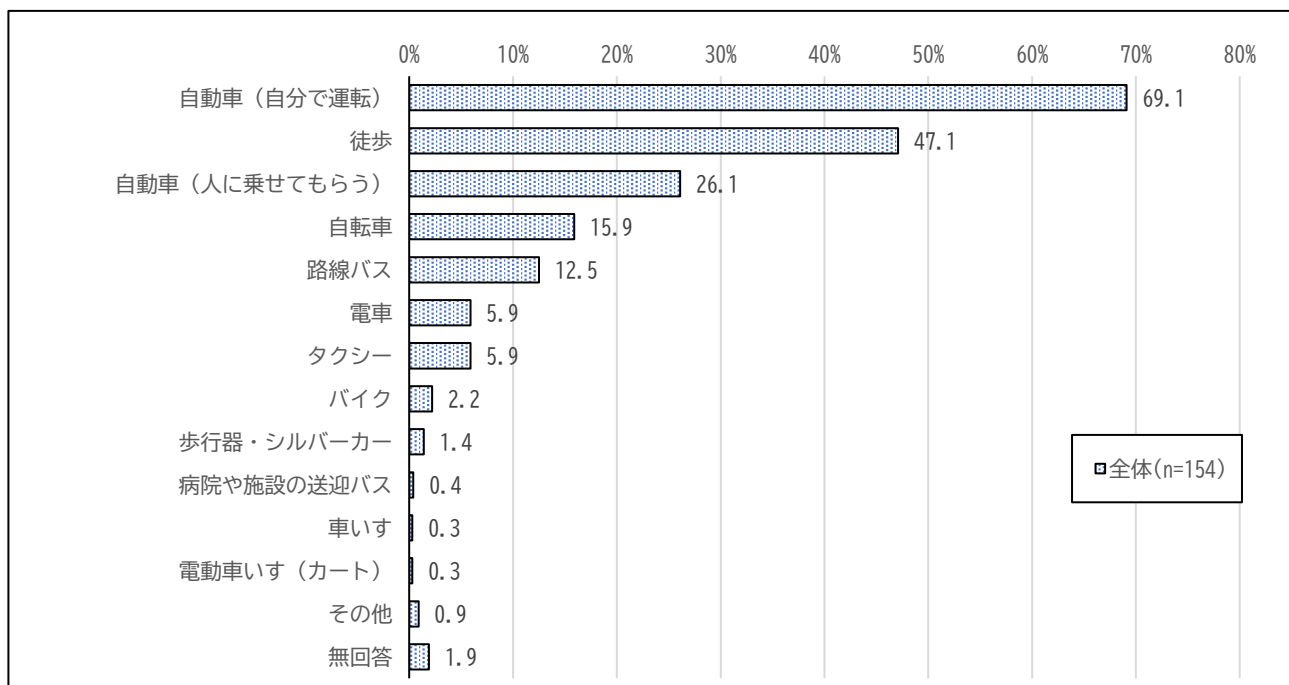
① 外出を控えている理由は、次のどれですか(いくつでも)

「足腰などの痛み」が 48.7%で最も高く、次いで「外での楽しみがない」(22.1%)、「トイレの心配（失禁など）」(16.2%) などと続いています。



（９）外出する際の移動手段は何ですか(複数回答)

「自動車(自分で運転)」が 69.1%で最も高く、次いで「徒歩」(47.1%)、「自動車(人に乗せてもらう)」(26.1%)、「自転車」(15.9%) などとなっています。



問3 食べることについて

●BMI

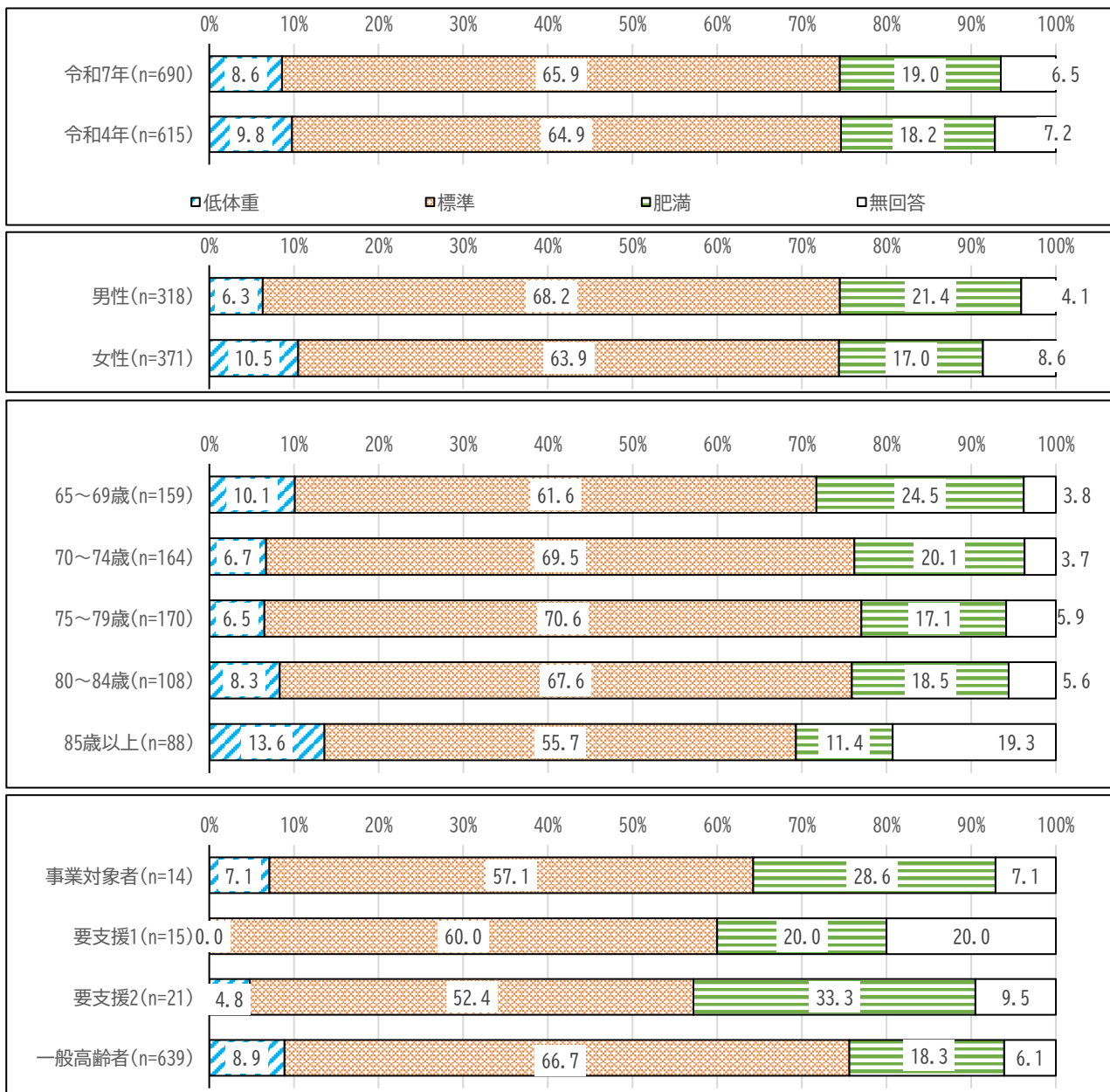
(1) 身長・体重を教えてください

身長・体重からBMI(体格指数 Body Mass Index : 体重 kg ÷ (身長 m)² で算出される肥満度を表す指標)を算出すると、「標準 (18.5～25.0未満)」の割合が65.9%で最も高く、次いで「肥満 (25.0以上)」が19.0%、「低体重 (18.5未満)」が8.6%の順となっています。

性別では、「男性」より「女性」の方が「低体重」の割合が高くなっています。

年齢別では、「85歳以上」で「低体重」の割合が若干高くなっています。

認定区分別にみると、「要支援2」では「肥満」の割合が若干高くなっています。



●口腔機能

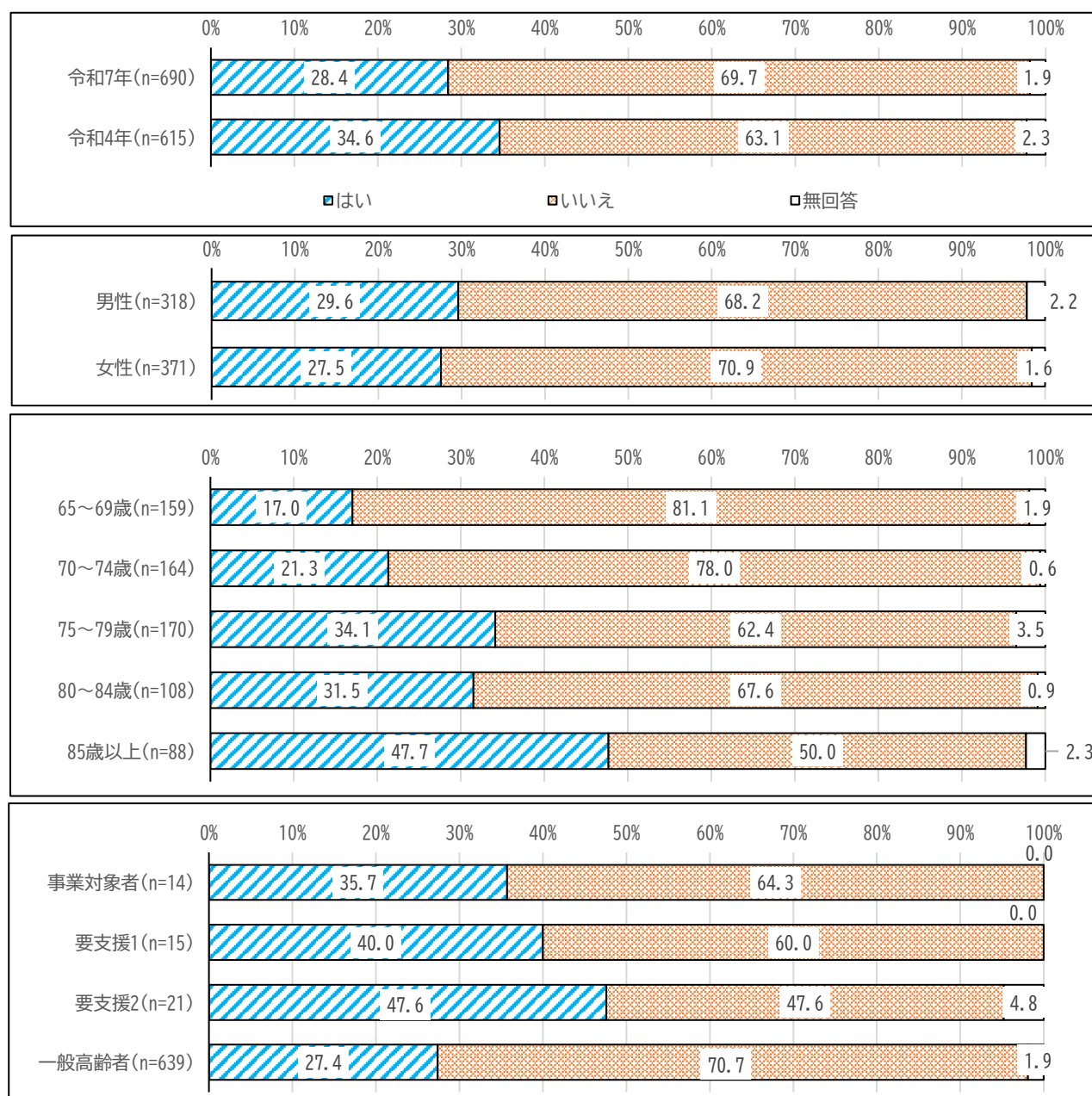
(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

「はい」が28.4%、「いいえ」が69.7%となっており、前回調査に比べ「いいえ」の割合が上昇しています。

性別では、「男性」は「はい」の割合が「女性」を僅かに上回っています。

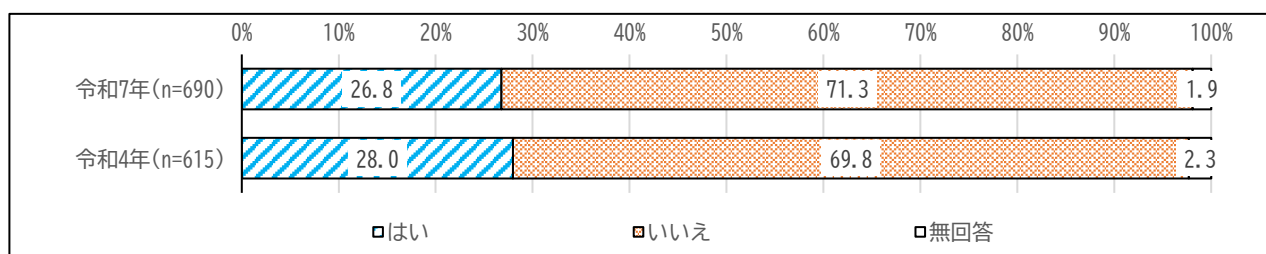
年齢別では、年代が高くなるほど「はい」の割合が多くなっており、「85歳以上」では5割近くが「はい」と回答しています。

認定区分別にみると、認定区分が重いほど「はい」の割合が高くなっており、「要支援2」では5割近くが「はい」と回答しています。



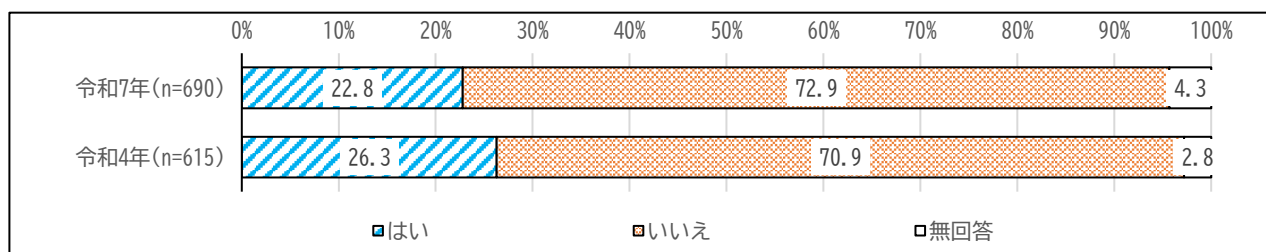
(3) お茶や汁物等でむせることがありますか

「はい」が26.8%、「いいえ」が71.3%となっており、前回調査と大きく変わらない状況となっています。



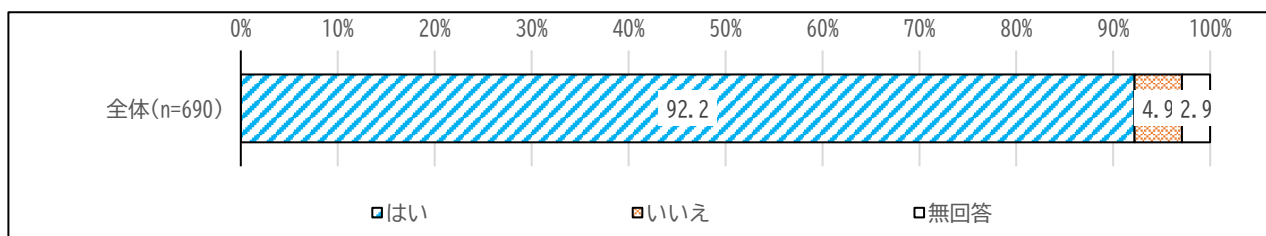
(4) 口の渇きが気になりますか

「はい」が22.8%、「いいえ」が72.9%となっており、前回調査に比べ「はい」の割合がやや低下しています。



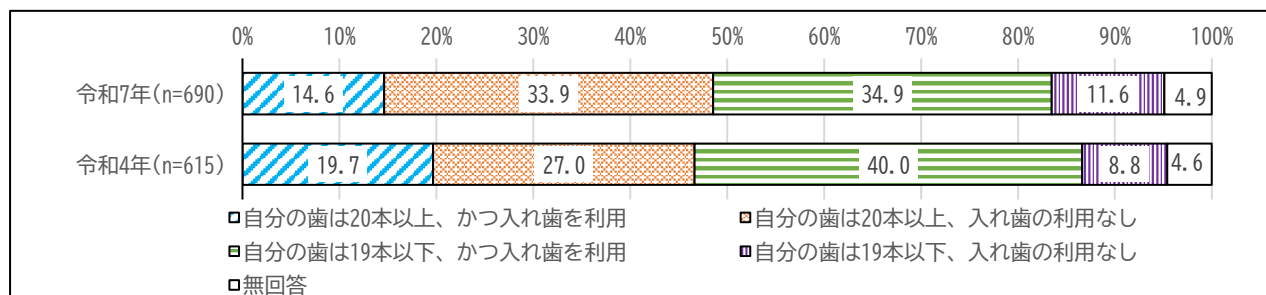
(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか

「はい」が92.2%、「いいえ」が4.9%となっています。



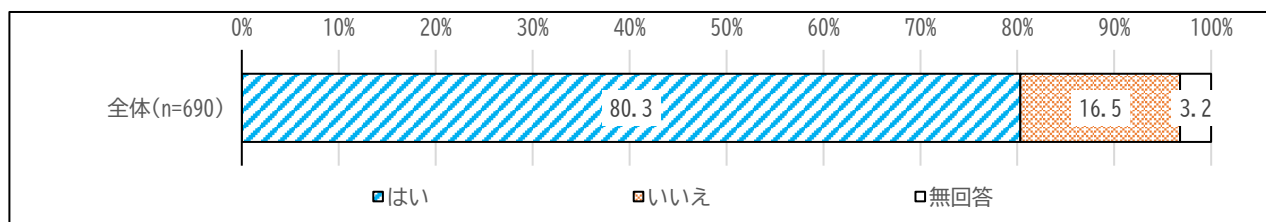
(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください

「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が34.9%で最も高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が33.9%となっています。入れ歯の利用の有無にかかわらず、自分の歯が20本以上ある割合は48.5%、19本以下の割合は46.5%となっています。前回調査と比較すると「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」の割合が若干上昇しています。



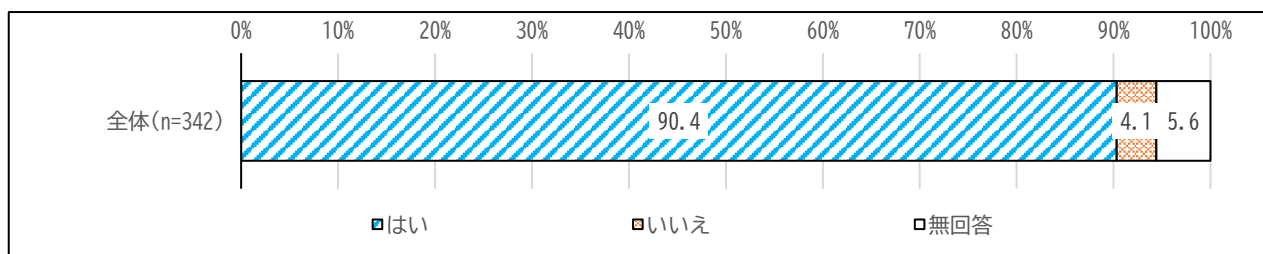
① 噛み合わせは良いですか

「はい」が80.3%、「いいえ」が16.5%となっています。



【(6)で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】 ②毎日入れ歯の手入れをしていますか

「はい」が90.4%、「いいえ」が4.1%となっています。



●体重減少

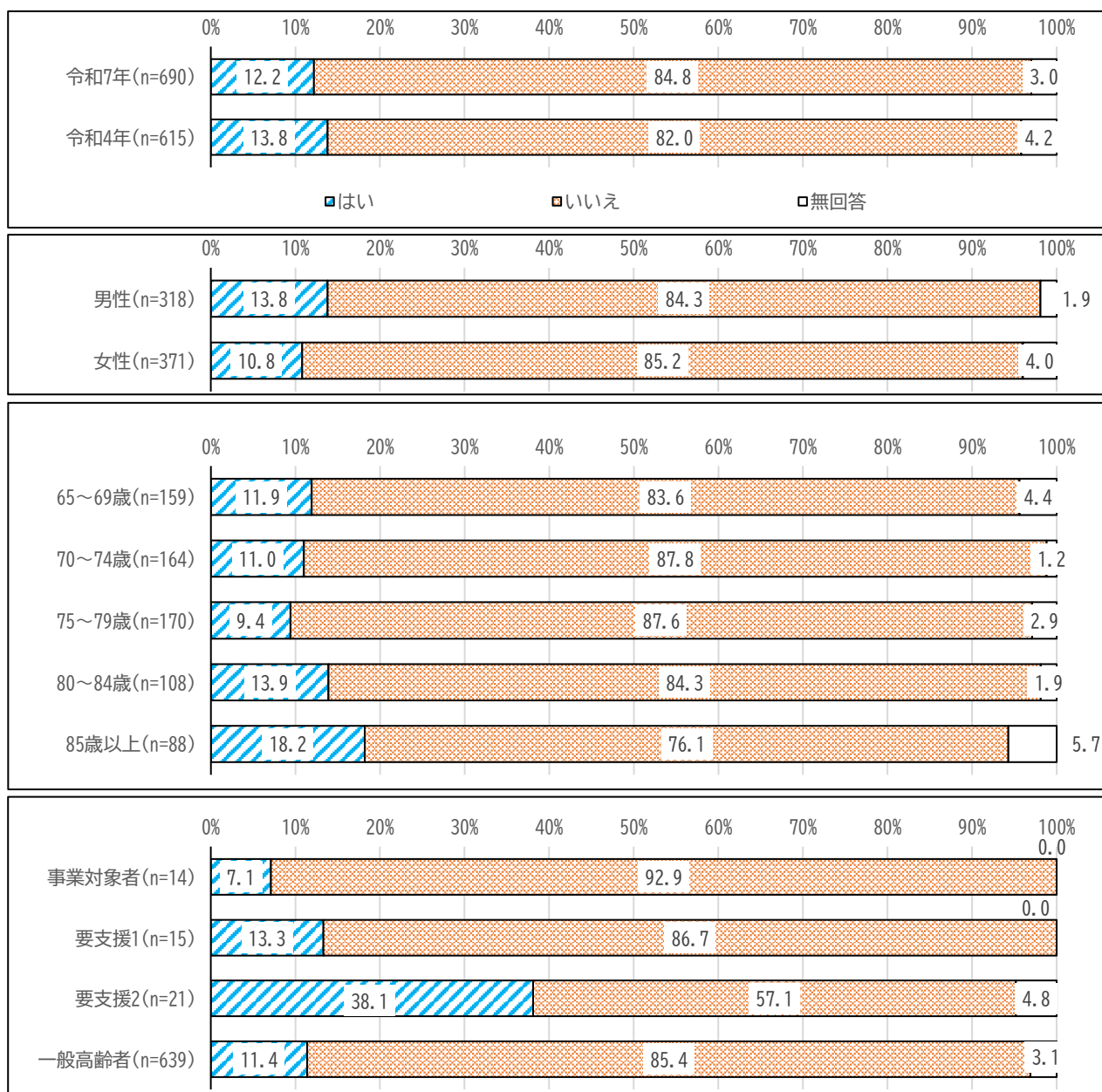
(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか

「はい」が12.2%、「いいえ」が84.8%となっており、前回調査に比べ「はい」の割合が僅かながら低下しています。

性別では、「男性」が「女性」に比べ「はい」の割合がやや高くなっています。

年齢別では、80歳以上の年代で「はい」の割合がやや高くなっており、「85歳以上」では18.2%が「はい」と回答しています。

認定区分別にみると、「要支援2」で「はい」の割合が38.1%と特に高くなっています。



●共食

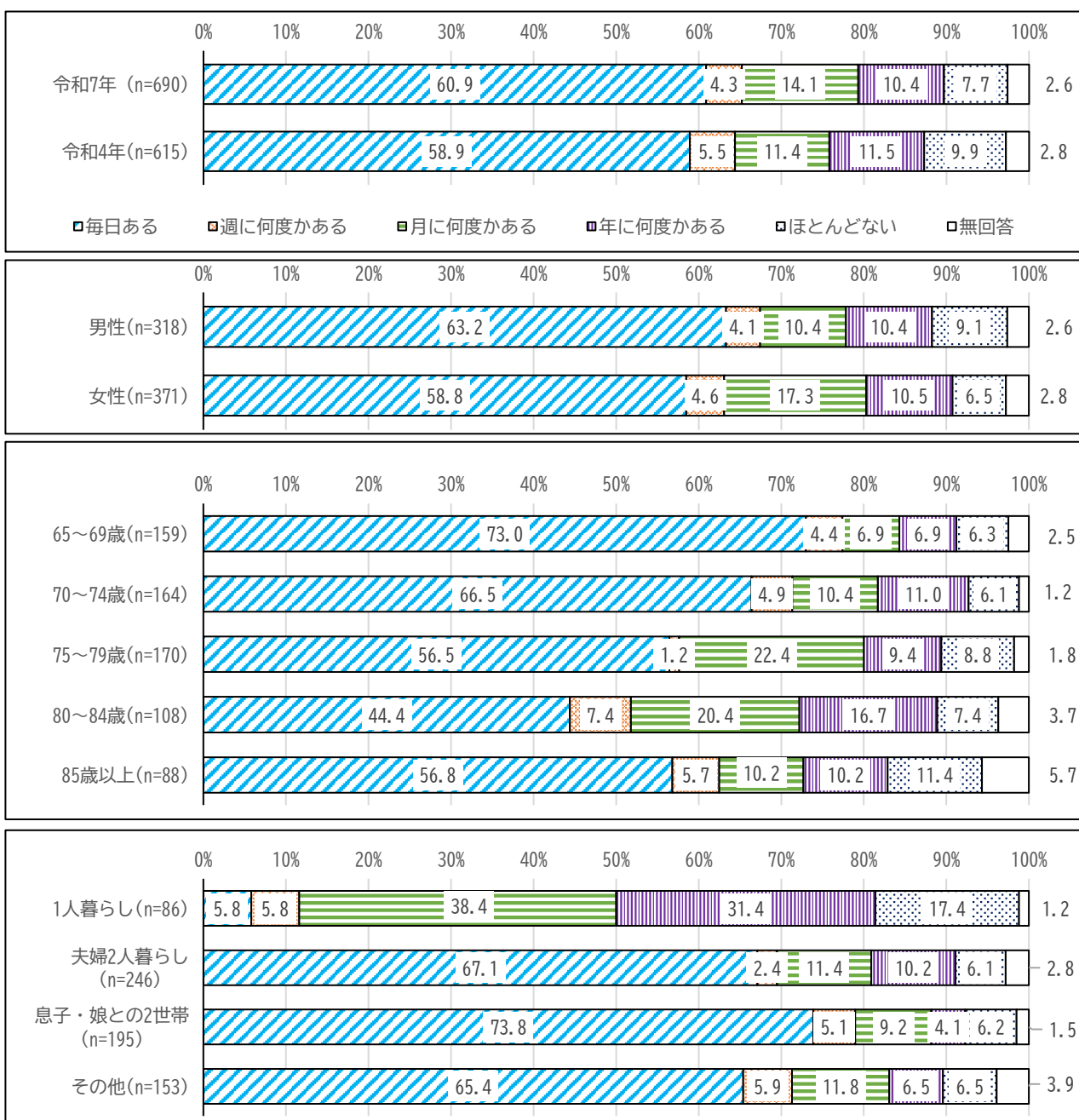
(8) どなたかと食事をとる機会がありますか

「毎日ある」が60.9%で最も高く、次いで「月に何度かある」が14.1%となっています。一方、「ほとんどない」は7.7%となっています。

性別では、「男性」が「女性」に比べ「毎日ある」の割合が高い一方、「ほとんどない」も若干高くなっています。

年齢別では、「80～84歳」で他の年代に比べ「毎日ある」の割合がやや低くなっています。

家族構成別にみると、「1人暮らし」の世帯では「ほとんどない」が2割弱、ともに食事をする機会も「月に何度かある」が4割弱、「年に何度かある」が3割強と頻度が少なくなっています。

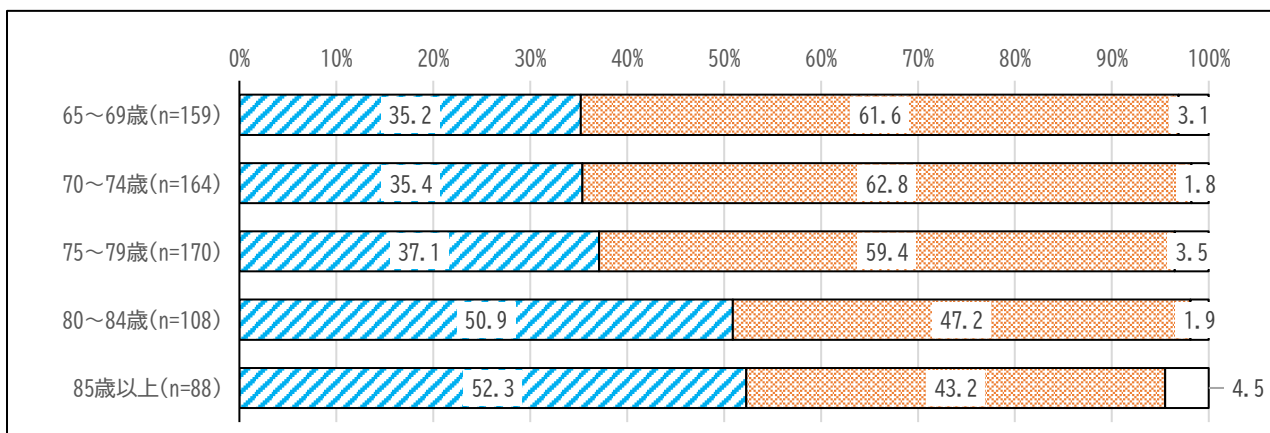
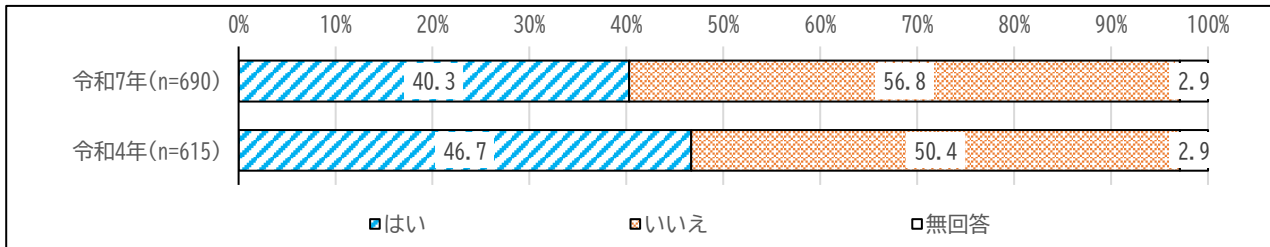


問4 毎日の生活について

●認知機能

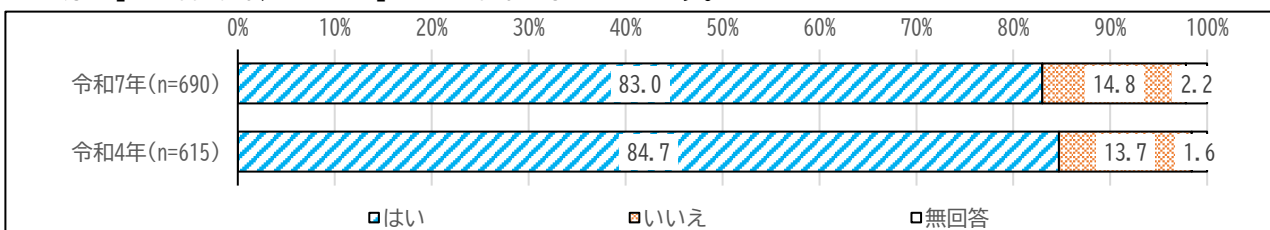
(1) 物忘れが多いと感じますか

「はい」が40.3%、「いいえ」が56.8%となっており、前回調査に比べ「はい」の割合が低下しています。
年齢別では、「80～84歳」「85歳以上」で「はい」の割合が5割を超えて特に高くなっています。



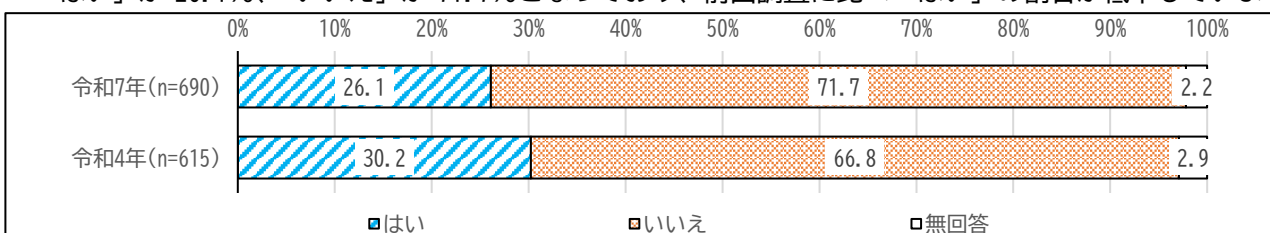
(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか

「はい」が83.0%、「いいえ」が14.8%となっています。



(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか

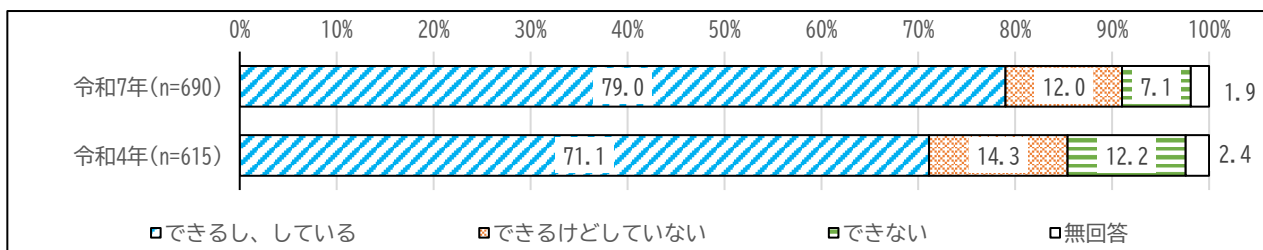
「はい」が26.1%、「いいえ」が71.7%となっており、前回調査に比べ「はい」の割合が低下しています。



●IADL

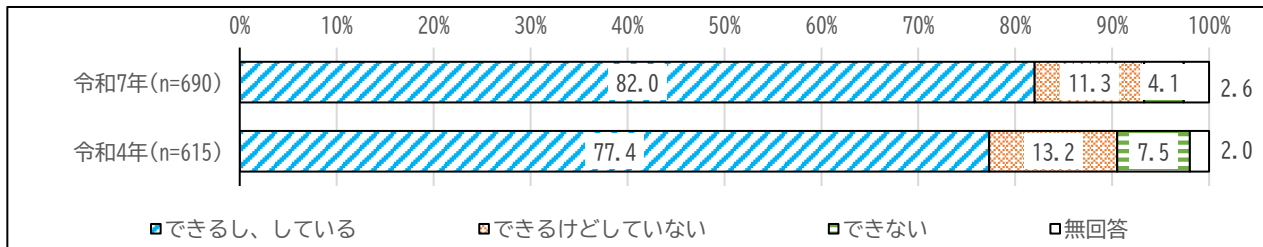
(4) バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)

「できるし、している」が79.0%、「できるけどしていない」が12.0%、「できない」が7.1%となっており、前回調査に比べ「できるし、している」の割合が上昇しています。



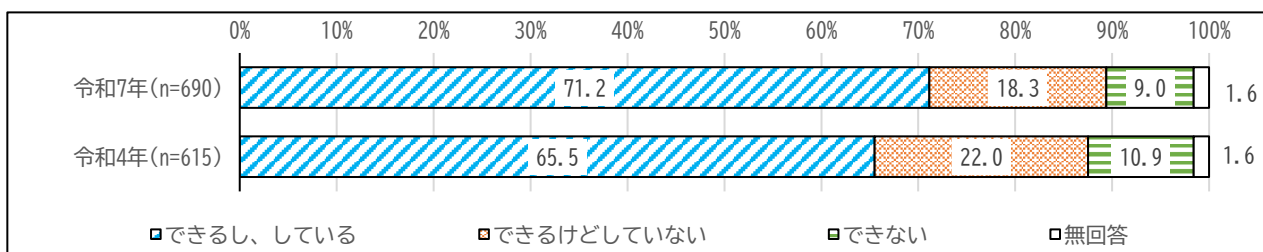
(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか

「できるし、している」が82.0%、「できるけどしていない」が11.3%、「できない」が4.1%となっており、前回調査に比べ「できるし、している」の割合が若干上昇しています。



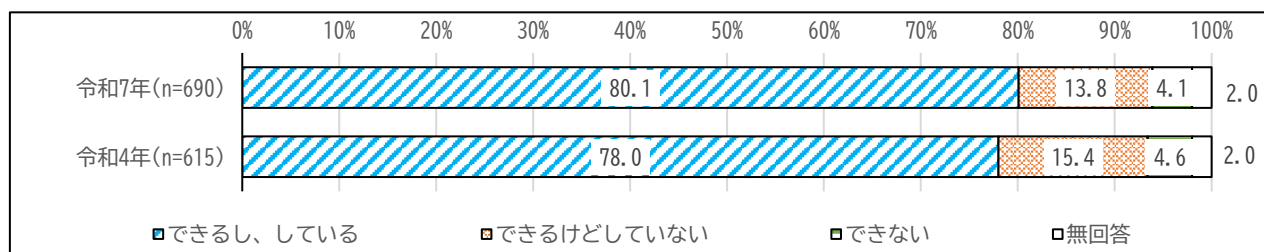
(6) 自分で食事の用意をしていますか

「できるし、している」が71.2%、「できるけどしていない」が18.3%、「できない」が9.0%となっており、前回調査に比べ「できるし、している」の割合が上昇しています。



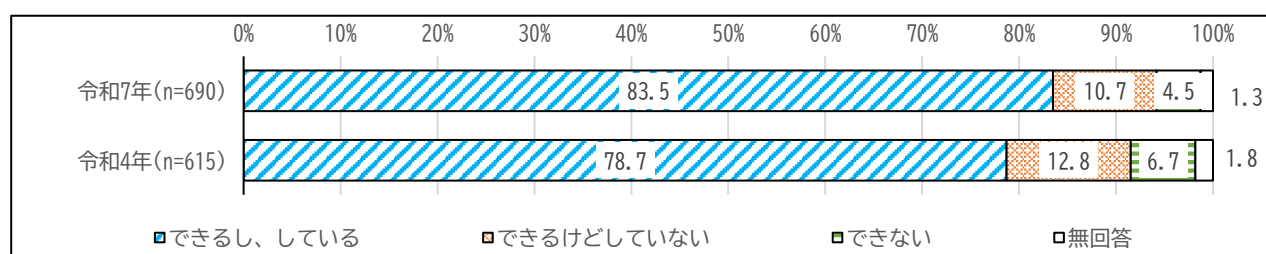
(7) 自分で請求書の支払いをしていますか

「できるし、している」が80.1%、「できるけどしていない」が13.8%、「できない」が4.1%となっており、前回調査に比べ「できるし、している」が僅かながら上昇しています。



(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか

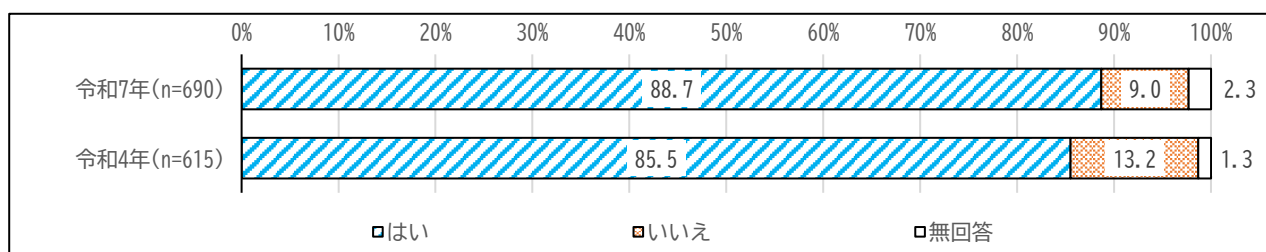
「できるし、している」が83.5%、「できるけどしていない」が10.7%、「できない」が4.5%となっており、前回調査に比べ「できるし、している」の割合がやや上昇しています。



●知的能動性

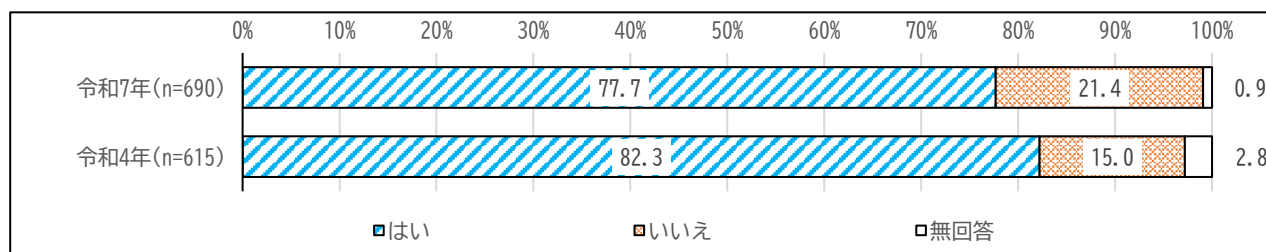
(9) 年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか

「はい」が88.7%、「いいえ」が9.0%となっており、前回調査に比べ「はい」の割合がやや上昇しています。



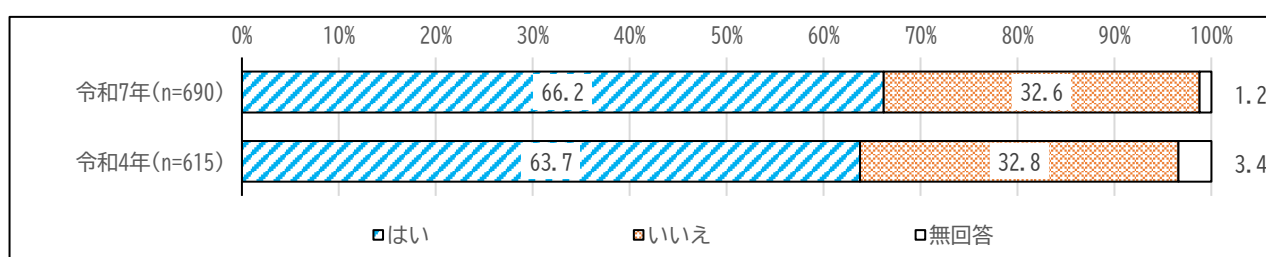
(10) 新聞を読んでいますか

「はい」が77.7%、「いいえ」が21.4%となっており、前回調査に比べ「はい」の割合がやや低下しています。



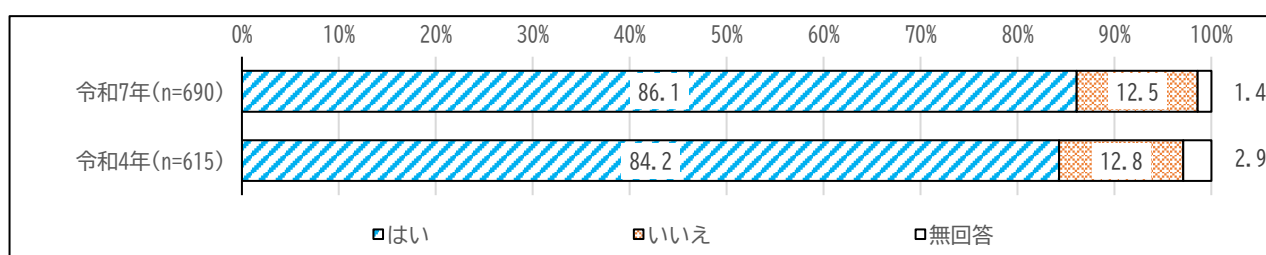
(11) 本や雑誌を読んでいますか

「はい」が66.2%、「いいえ」が32.6%となっており、前回調査に比べ「はい」の割合が僅かながら上昇しています。



(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか

「はい」が86.1%、「いいえ」が12.5%となっており、前回調査と大きな違いがない結果となっています。



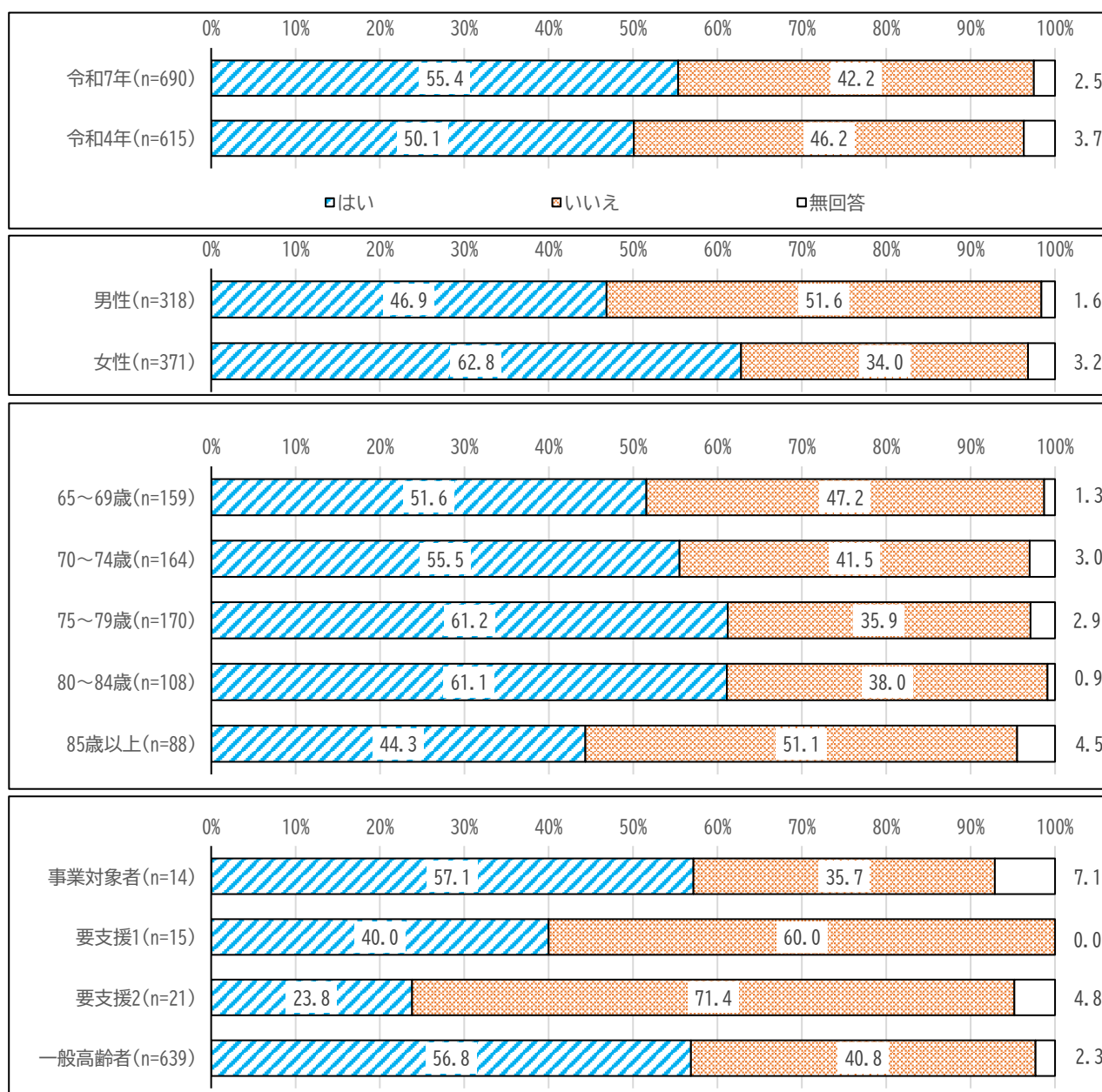
●社会的役割

(13) 友人の家を訪ねていますか

「はい」が55.4%、「いいえ」が42.2%となっており、前回調査に比べ「はい」の割合が上昇しています。性別では、「女性」が「男性」の「はい」の割合を大きく上回っています。

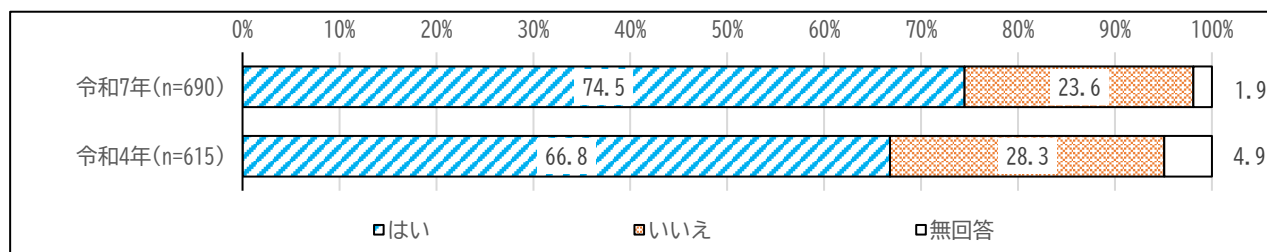
年齢別では、「75～79歳」までは年代が高くなるにつれて「はい」の割合も高くなっていますが、80歳以降は低下に転じ、「85歳以上」では4割台半ばとなっています。

認定区分別にみると、要支援認定者では「はい」の割合が低く、「要支援2」では2割強となっています。



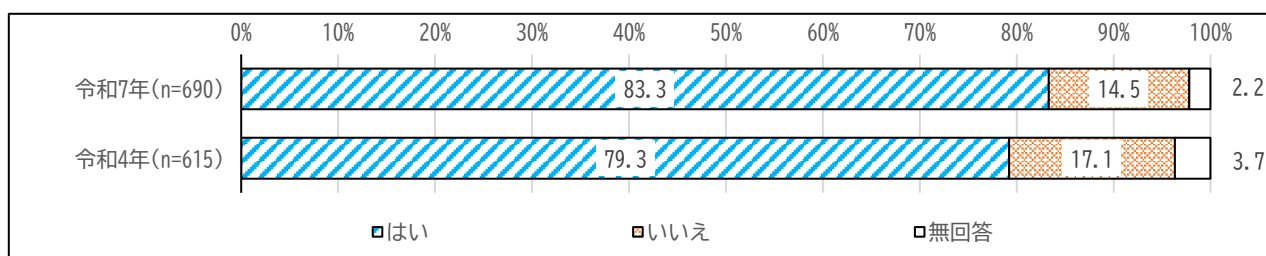
(14) 家族や友人の相談にのっていますか

「はい」が74.5%、「いいえ」が23.6%となっており、前回調査に比べ「はい」の割合が上昇しています。



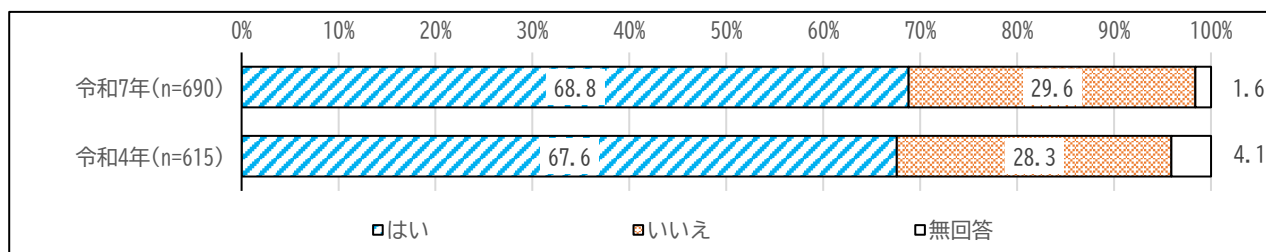
(15) 病人を見舞うことができますか

「はい」が83.3%、「いいえ」が14.5%となっており、前回調査に比べ「はい」の割合が上昇しています。



(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか

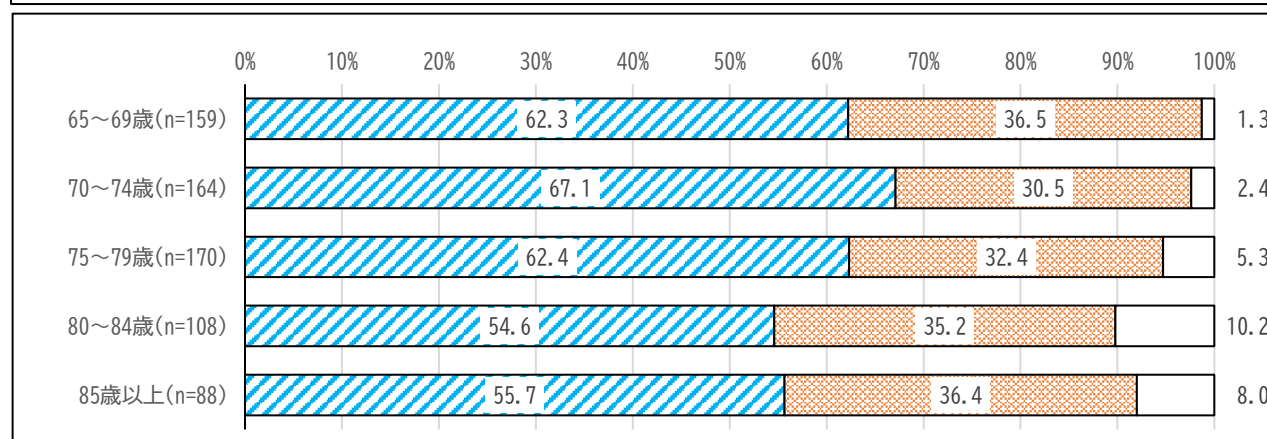
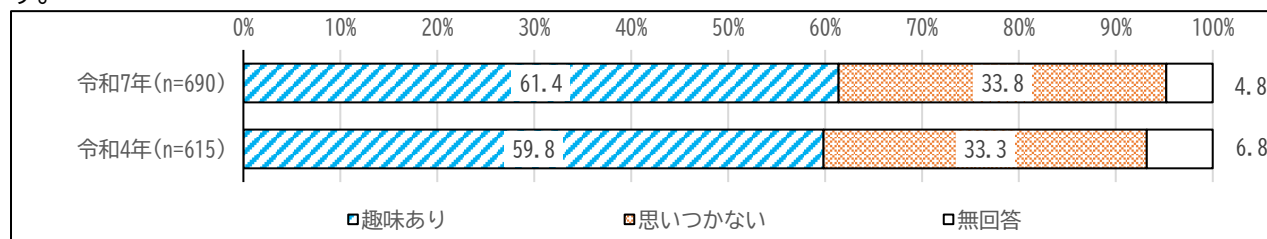
「はい」が68.8%、「いいえ」が29.6%となっており、前回調査と大きな違いは見られない結果となっています。



●趣味や生きがい

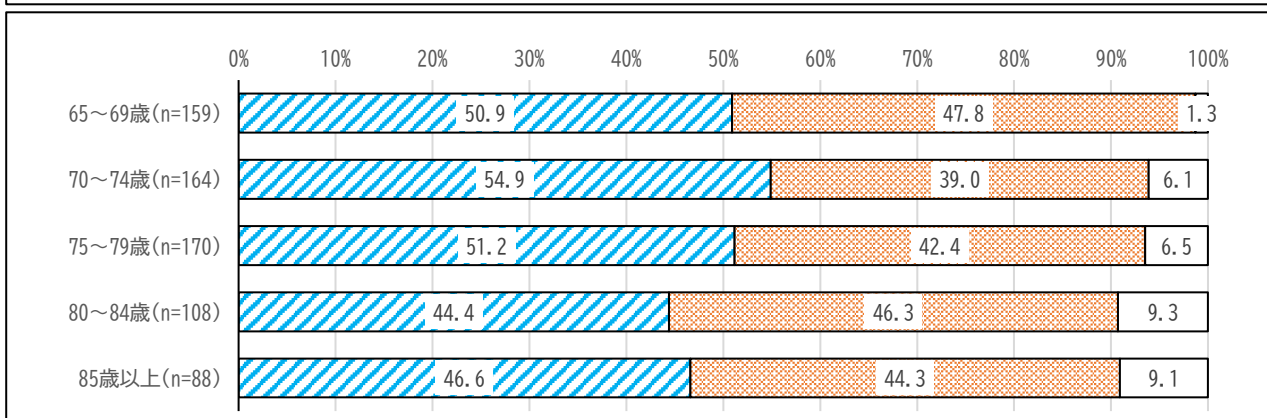
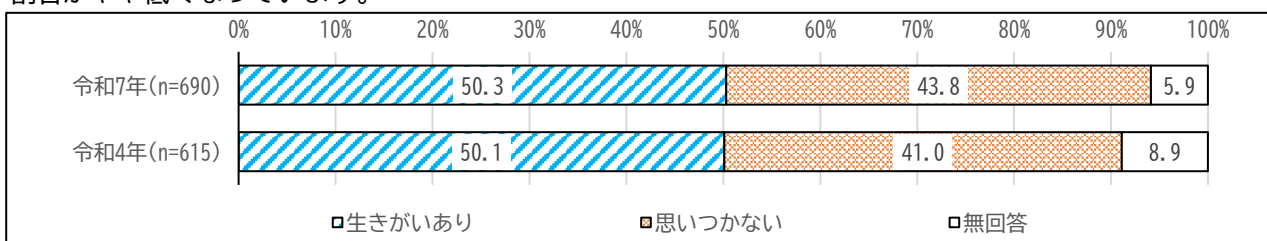
(17) 趣味はありますか

「趣味あり」が61.4%、「思いつかない」が33.8%となっており、前回調査と大きな違いが見られない結果となっています。年齢別では「80～84歳」「85歳以上」でやや「趣味あり」の割合が低くなっています。



(18) 生きがいはありますか

「生きがいあり」が50.3%、「思いつかない」が43.8%となっており、前回調査と大きな違いが見られない結果となっています。年齢別では「80～84歳」「85歳以上」では他の年代に比べ「生きがいあり」の割合がやや低くなっています。



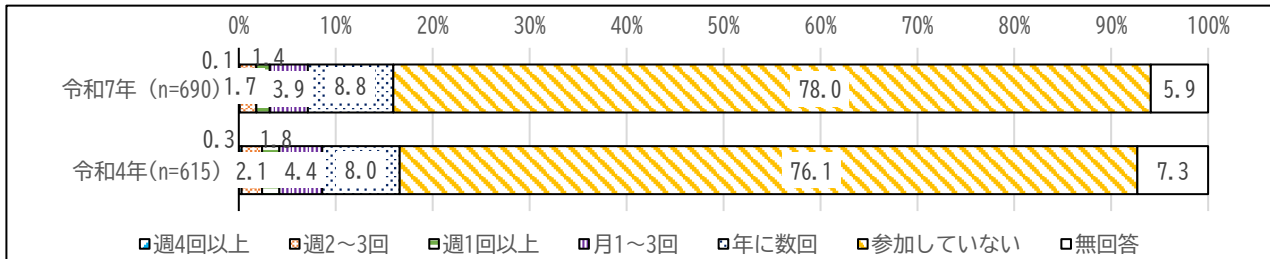
問5 地域での活動について

●地域活動への参加頻度

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

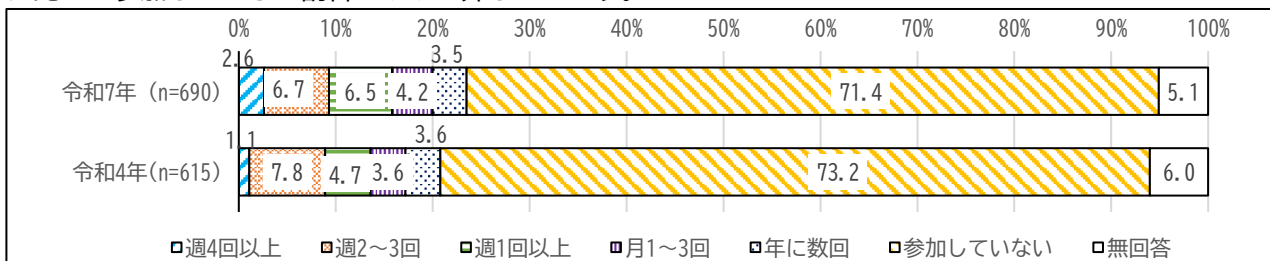
①ボランティアのグループ

「年に数回」以上「参加している」割合が15.9%、「参加していない」が78.0%となっています。



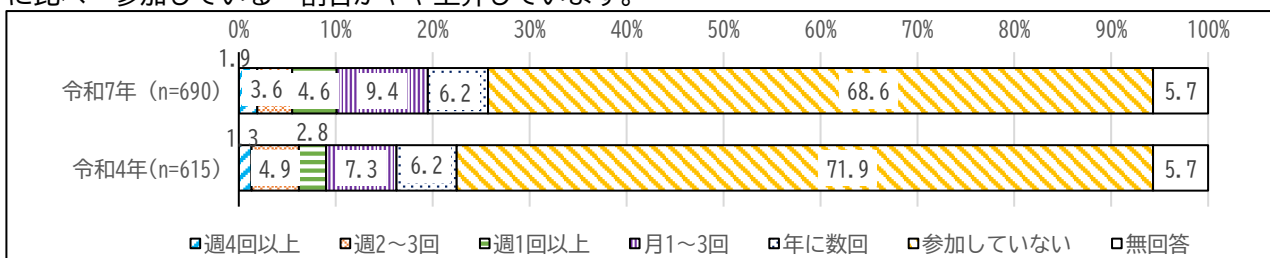
②スポーツ関係のグループやクラブ

「年に数回」以上「参加している」割合が23.5%、「参加していない」が71.4%となっており、前回調査に比べ「参加している」割合がやや上昇しています。



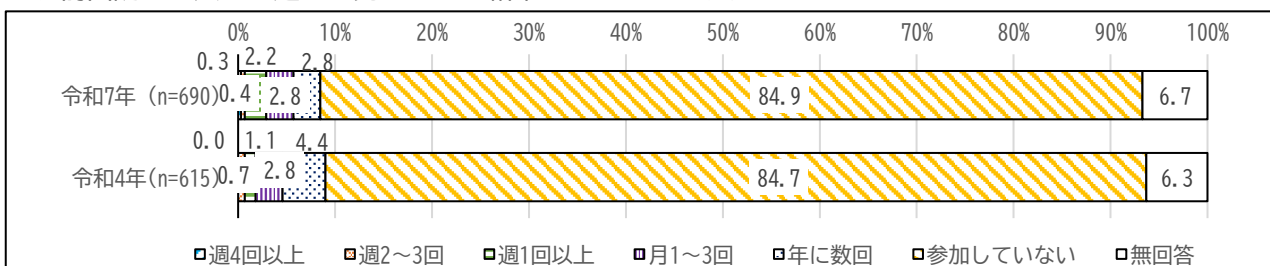
③趣味関係のグループ

「年に数回」以上「参加している」割合が25.7%、「参加していない」が68.6%となっており、前回調査に比べ「参加している」割合がやや上昇しています。



④学習・教養サークル

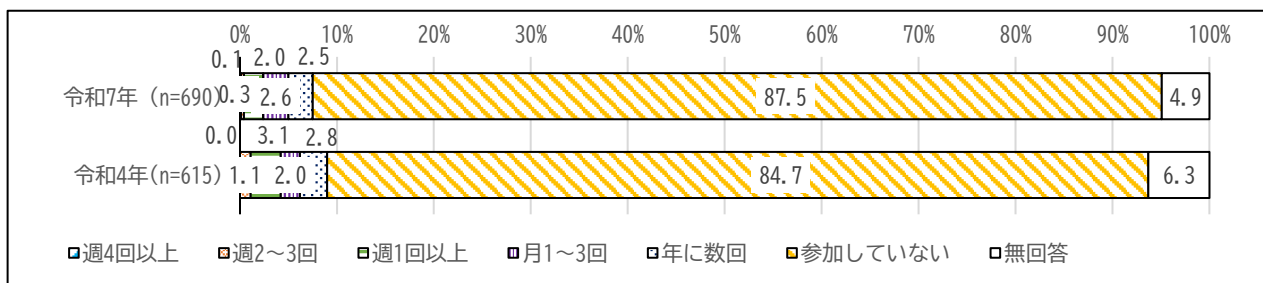
「年に数回」以上「参加している」割合が8.5%に対し、「参加していない」が84.9%と大半を占めており、前回調査と大きな違いが見られない結果となっています。



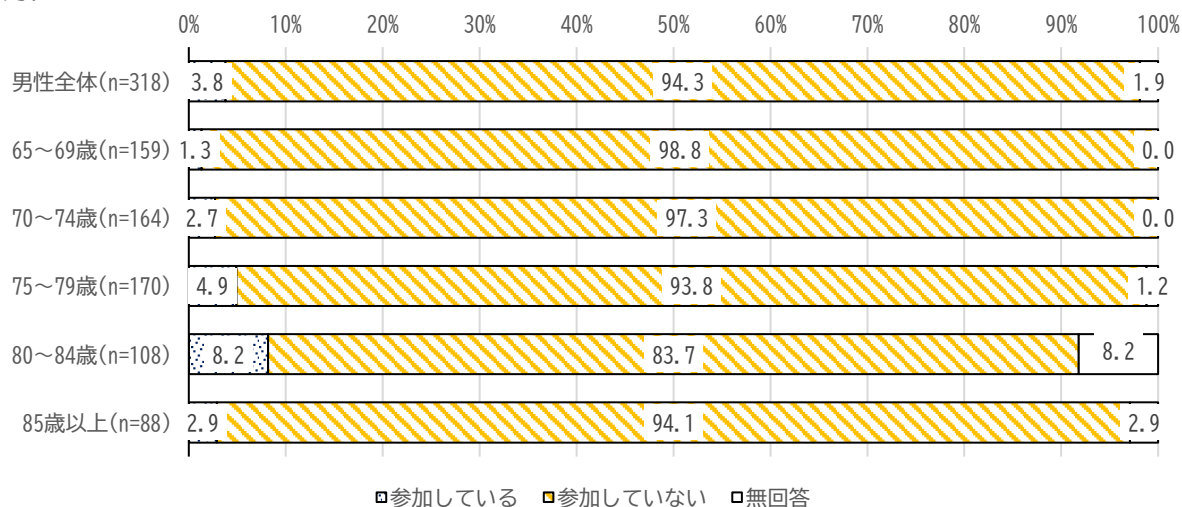
⑤いきいきサロンなどの介護予防のための通いの場

「年に数回」以上「参加している」割合が 7.5%に対し、「参加していない」が 87.5%と大半を占めており、前回調査と大きな違いが見られない結果となっています。

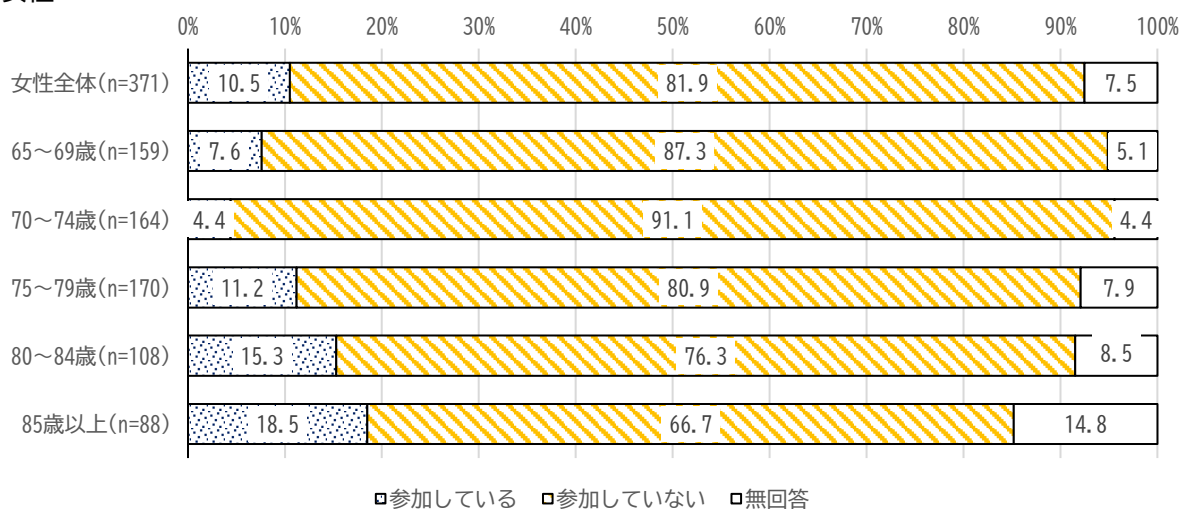
“参加している”割合を性別・年齢別にみると、全体では「女性」(10.5%)が「男性」(3.8%)を上回っており、年代別でもすべての年代で「男性」を上回っています。特に「女性」では「75～79歳」以降、年代が高くなるほど割合が高くなっており、「85歳以上」では2割弱の割合となっています。



<男性>



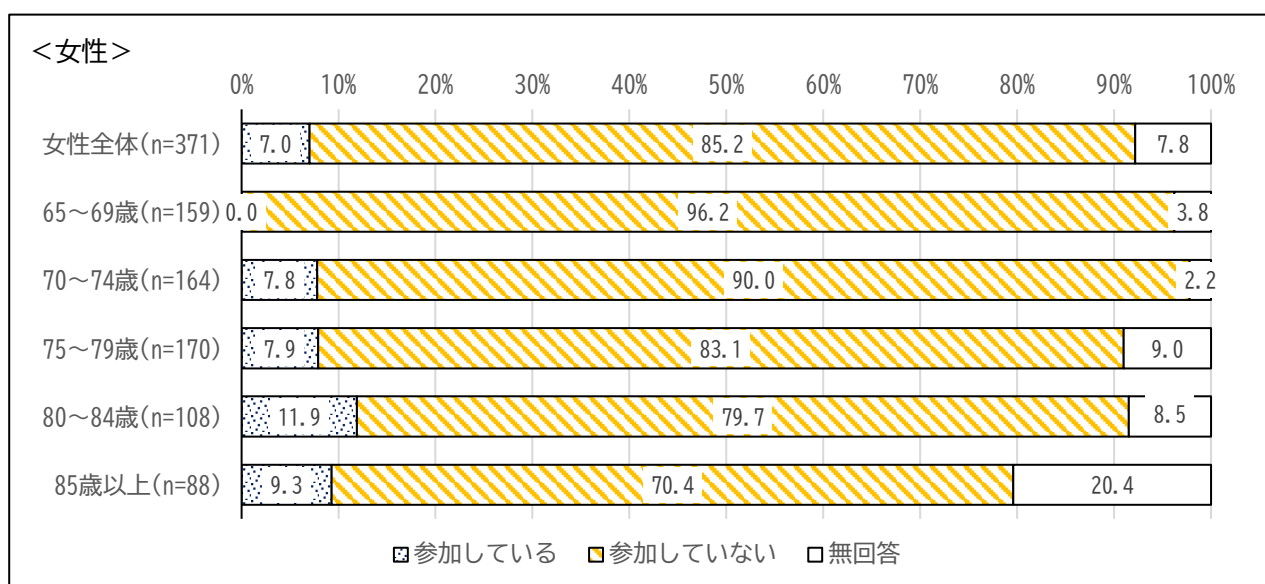
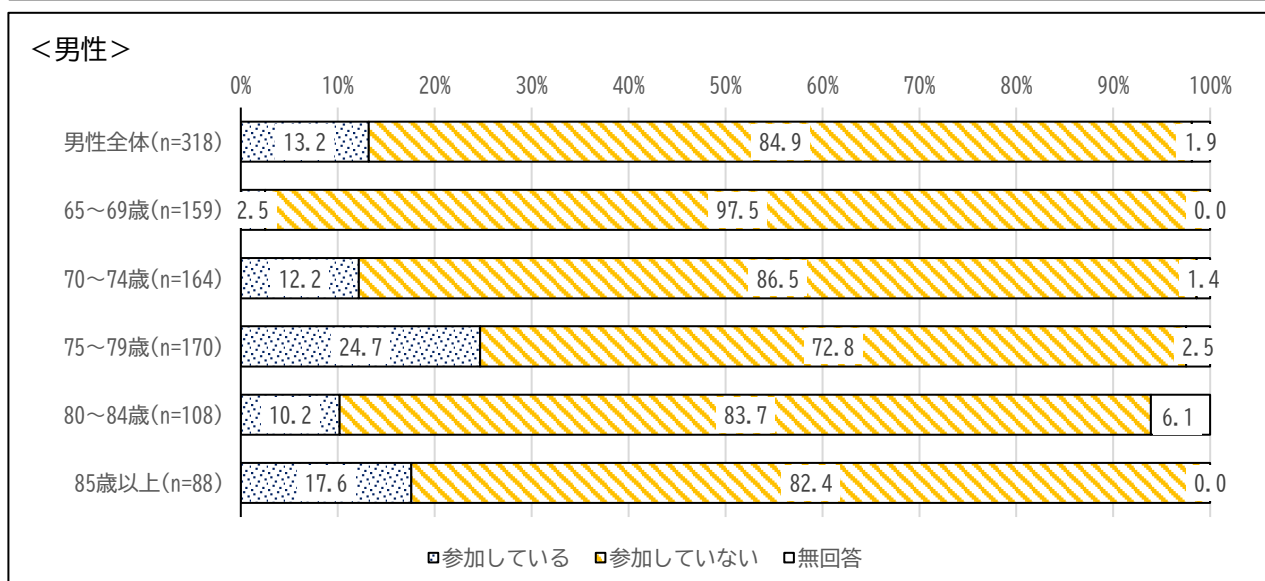
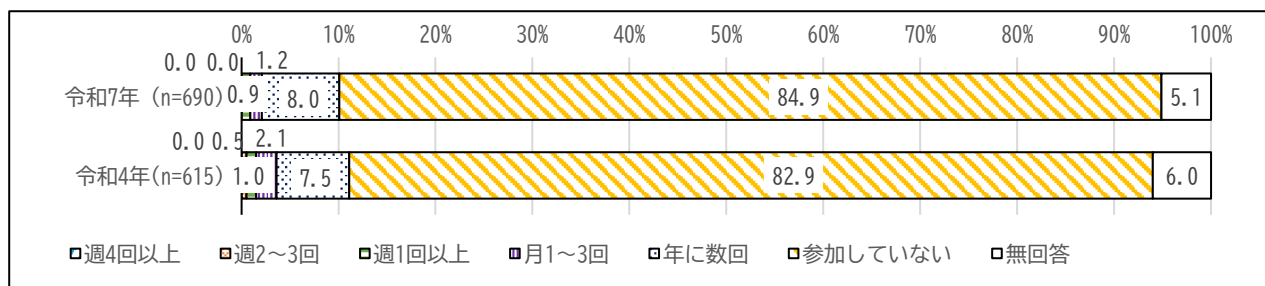
<女性>



⑥老人クラブ

「年に数回」以上「参加している」割合が10.1%に対し、「参加していない」が84.9%と大半を占めており、前回調査と大きな違いが見られない結果となっています。

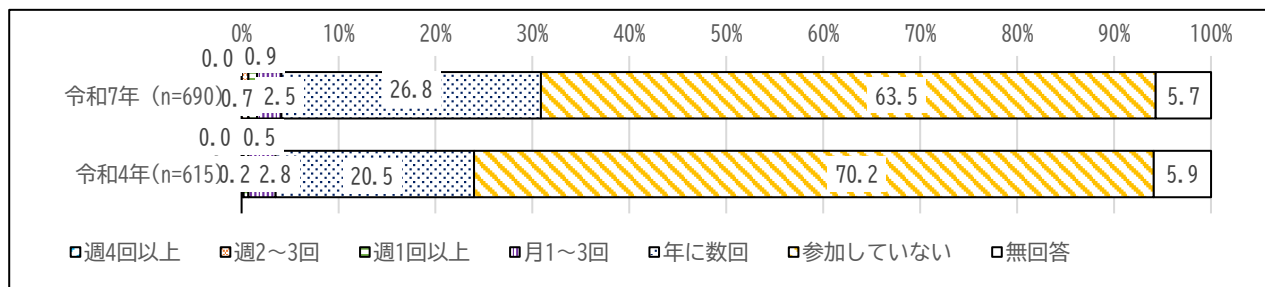
“参加している”割合を性別・年齢別にみると、全体では「男性」（13.2%）が「女性」（7.0%）を上回っており、年代別でも「80～84 歳」を除くすべての年代で「女性」を上回っています。中でも「男性」の「75～79 歳」では割合が24.7%と他の年代に比べ高くなっています。一方、「女性」では「80～84 歳」が11.9%で他の年代に比べやや高くなっています。



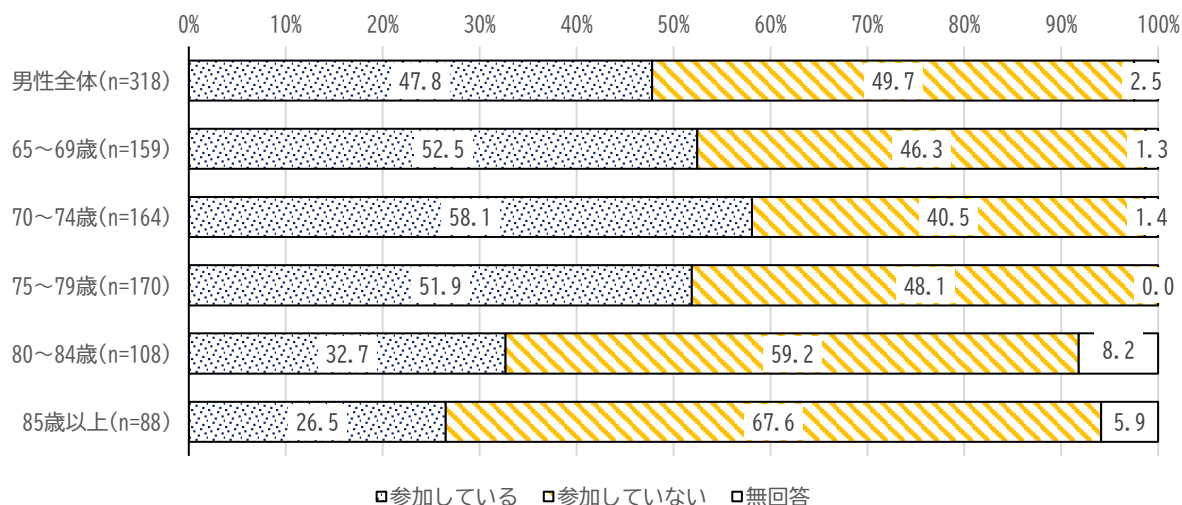
⑦町内会・自治会

「年に数回」以上「参加している」割合は30.9%、「参加していない」が63.5%となっており、前回調査に比べ「参加している」割合が上昇しています。

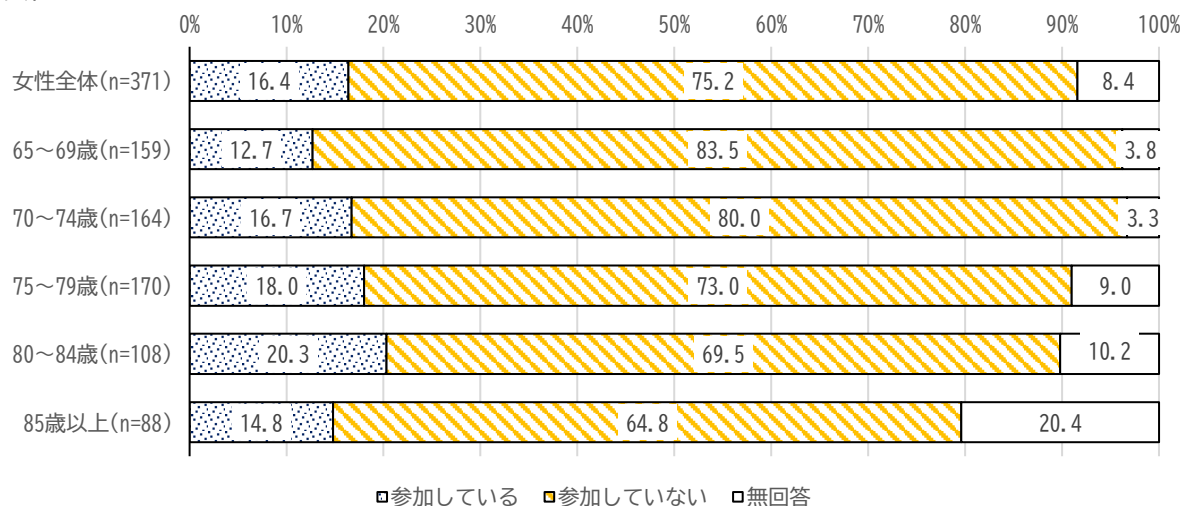
「参加している」割合を性別・年齢別にみると、全体では「男性」(47.8%)が「女性」(16.4%)を大きく上回っています。年代別にみても、すべての年代で「男性」が「女性」大幅に上回っており、特に「男性」の「65～69歳」「70～74歳」「75～79歳」では「参加している」割合が5割を超えています。一方、「女性」では「80～84歳」の20.3%が最も高く、その他の年代は2割弱となっています。



<男性>



<女性>

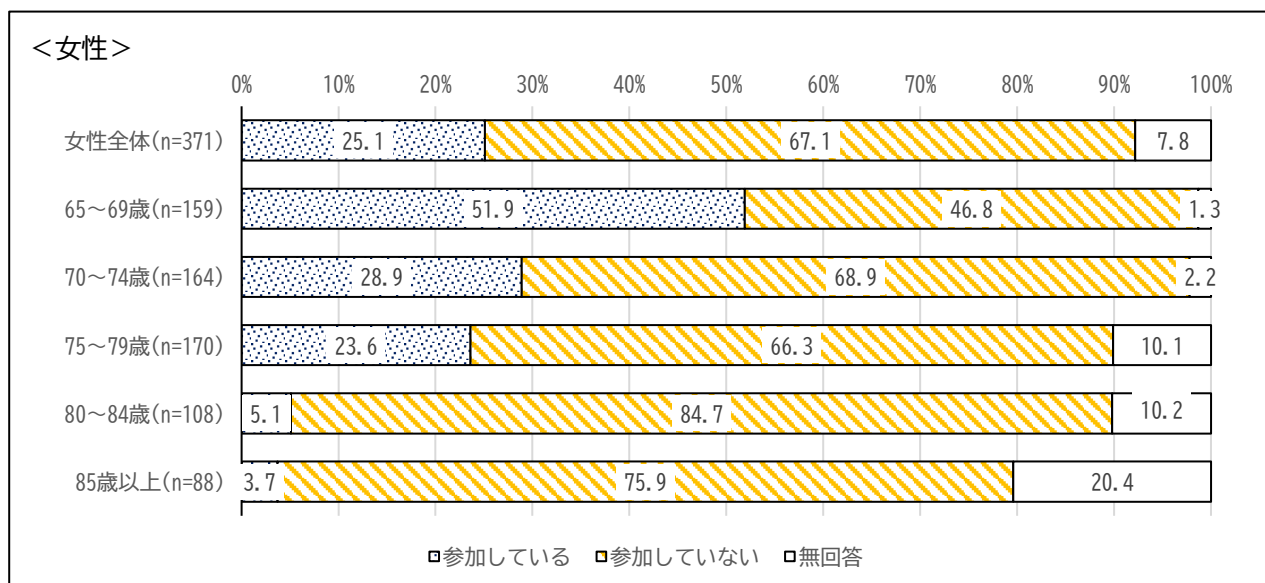
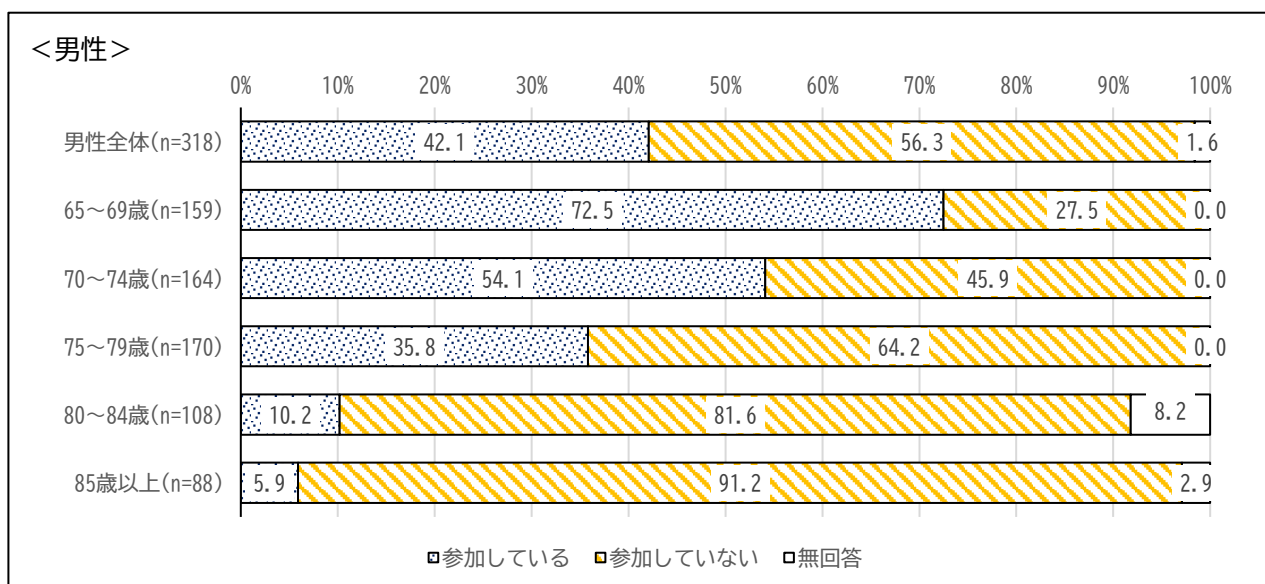
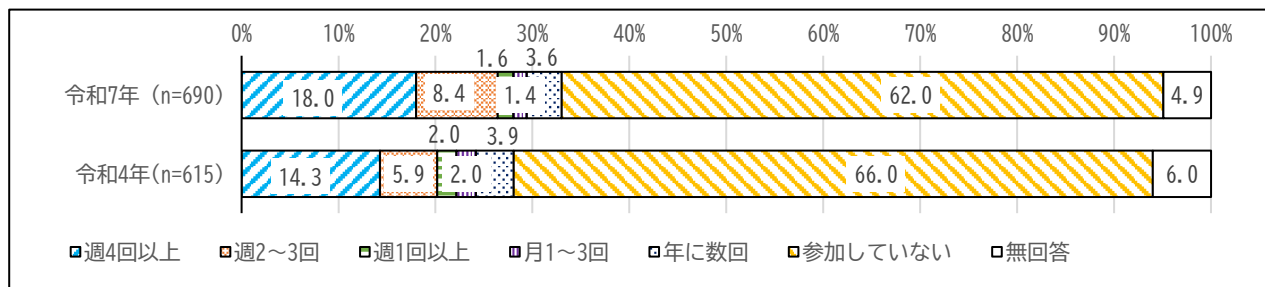


⑧収入のある仕事

「年に数回」以上「収入のある仕事をしている」割合は 33.0%で、そのうち「週4回以上」が 18.0%、「週2～3回」が 8.4%となっており、前回調査に比べ「収入のある仕事をしている」割合、及び「週4回以上」など高頻度の割合も上昇しています。

“収入のある仕事をしている”割合を性別・年齢別にみると、全体では「男性」（42.1%）が「女性」（25.1%）を大きく上回っています。年代別にみてもすべての年代で「男性」が「女性」を上回っており、「男性」の「65～69 歳」では 72.5%、「70～74 歳」では 54.1%と高い割合となっています。一方、女性では「65～69 歳」が 51.9%と 5 割を超えています。

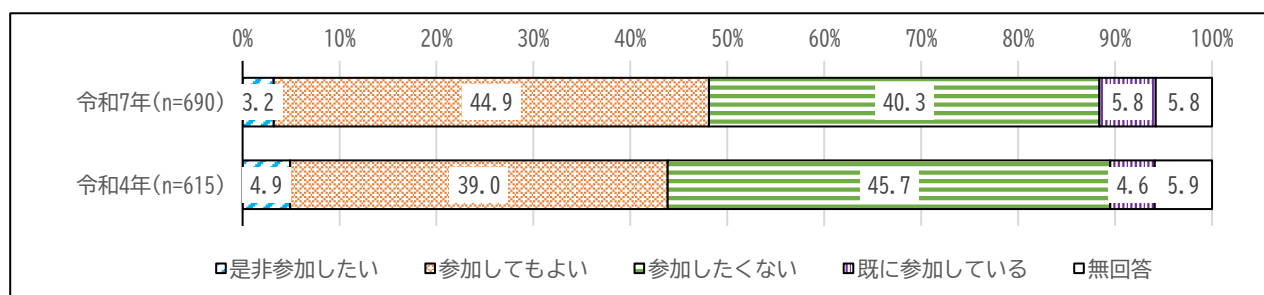
また、男女ともに 80 歳以上の年代では割合が大きく低下しています。



●地域活動への参加意向

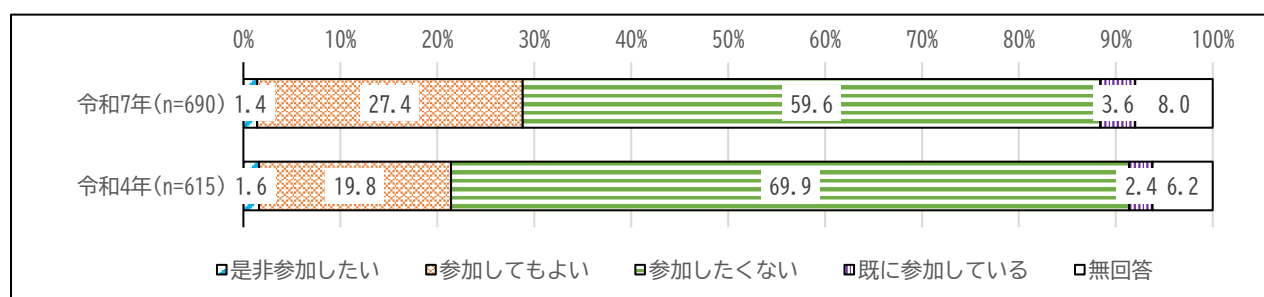
(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

「是非参加したい」「参加してもよい」の合計は 48.1%で、さらに「既に参加している」を加えると 53.9%と“参加に前向き”な回答が 5 割を超えている一方、「参加したくない」は 40.3%となっています。前回調査と比較すると、「参加したくない」が低下し、「参加してもよい」が上昇しています。



(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか

「是非参加したい」「参加してもよい」の合計は 28.8%で、さらに「既に参加している」を加えた“参加に前向き”な回答が 32.4%に対し、「参加したくない」が 59.6%となっており、「参加者としての参加意向」に比べ“参加に前向き”な回答は 20 ポイント程度低くなっています。なお、前回調査と比較すると、「参加したくない」が大きく低下し、「参加してもよい」が上昇しています。

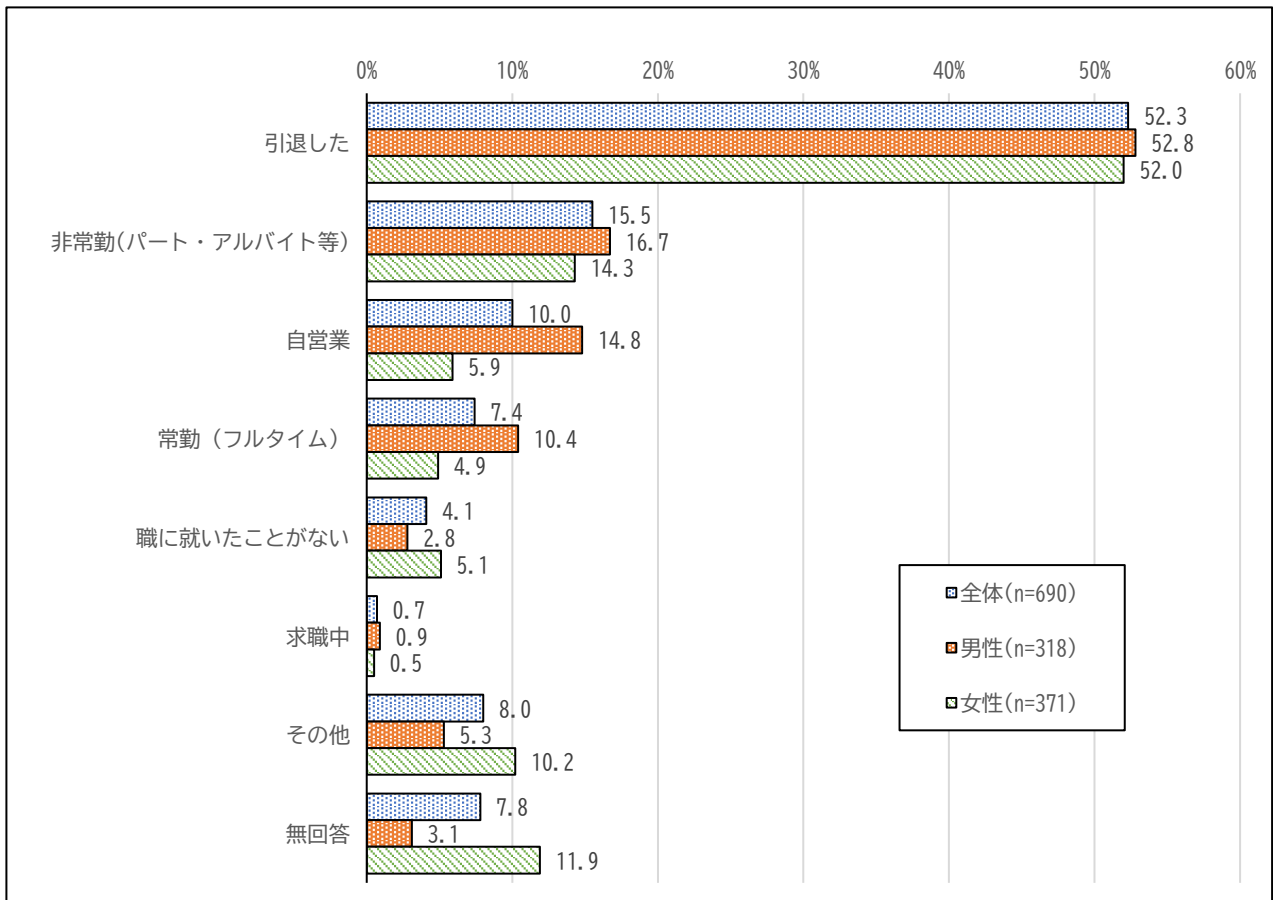


問6 就労について

(1) 現在のあなたの就労状態はどれですか（いくつでも）

「引退した」が52.3%で最も高く、以下「非常勤（パート・アルバイト等）」（15.5%）、「自営業」（10.0%）、「常勤（フルタイム）」（7.4%）などとなっています。

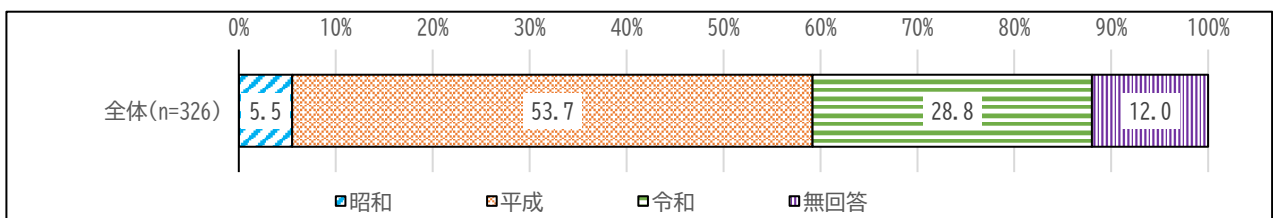
性別では、「自営業」「常勤（フルタイム）」「非常勤（パート・アルバイト等）」など現在就労中は「男性」が「女性」をやや上回っています。



【(1) において「2. 引退した」の方のみ】

①あなたはいつ引退しましたか

引退した年代については「昭和」が5.5%、「平成」が53.7%、「令和」が28.8%となっています。

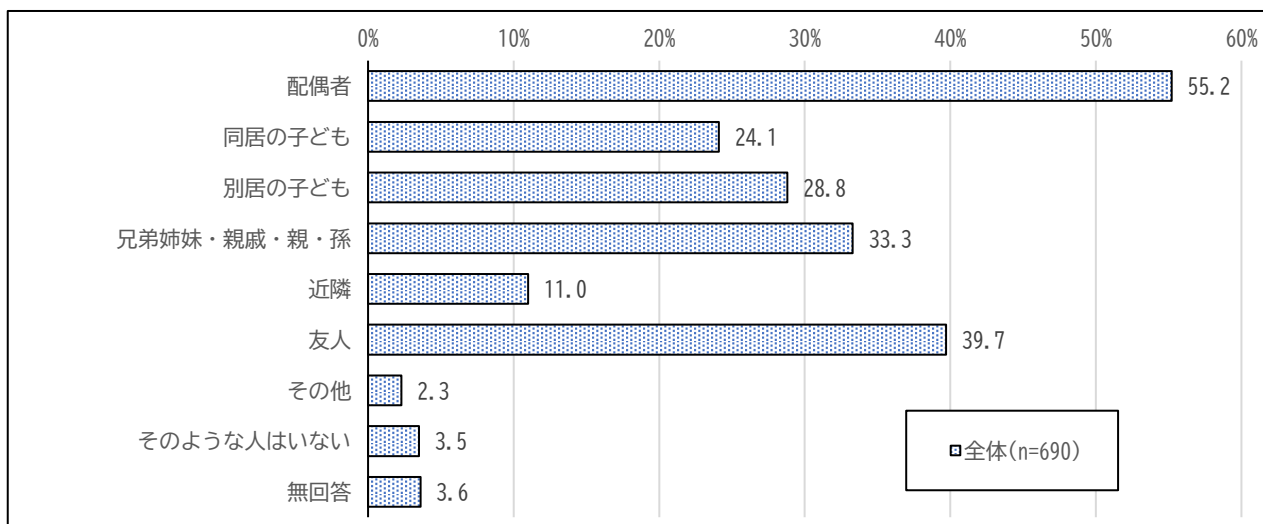


問7 たすけあいについて

●まわりの人とのたすけあい

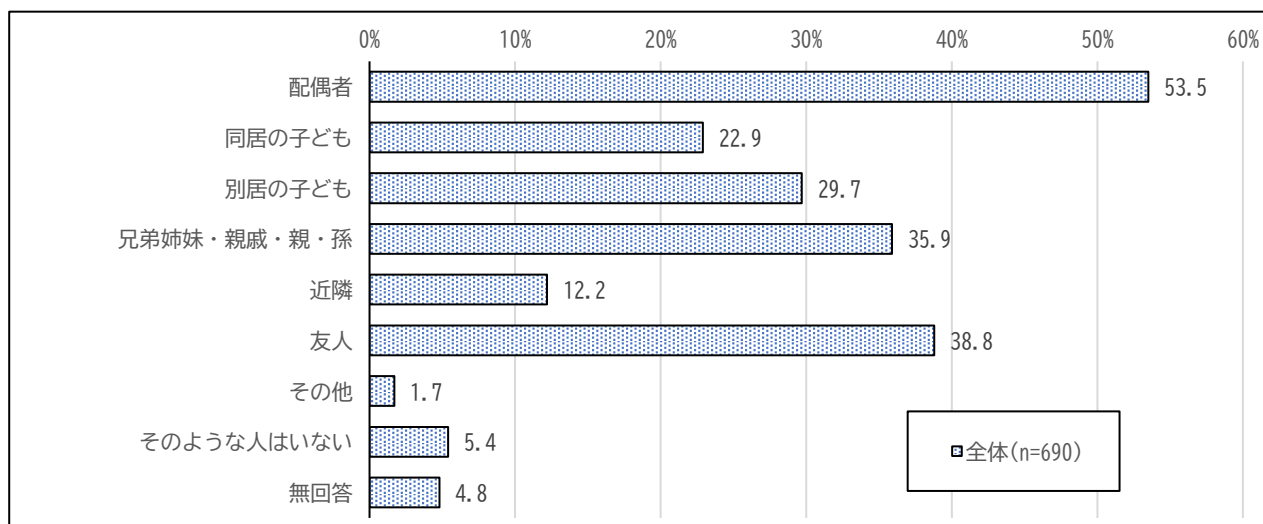
(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(いくつでも)

「配偶者」が55.2%で最も高く、次いで「友人」が39.7%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が33.3%、「別居の子ども」が28.8%の順となっています。一方、「そのような人はいない」は3.5%となっています。



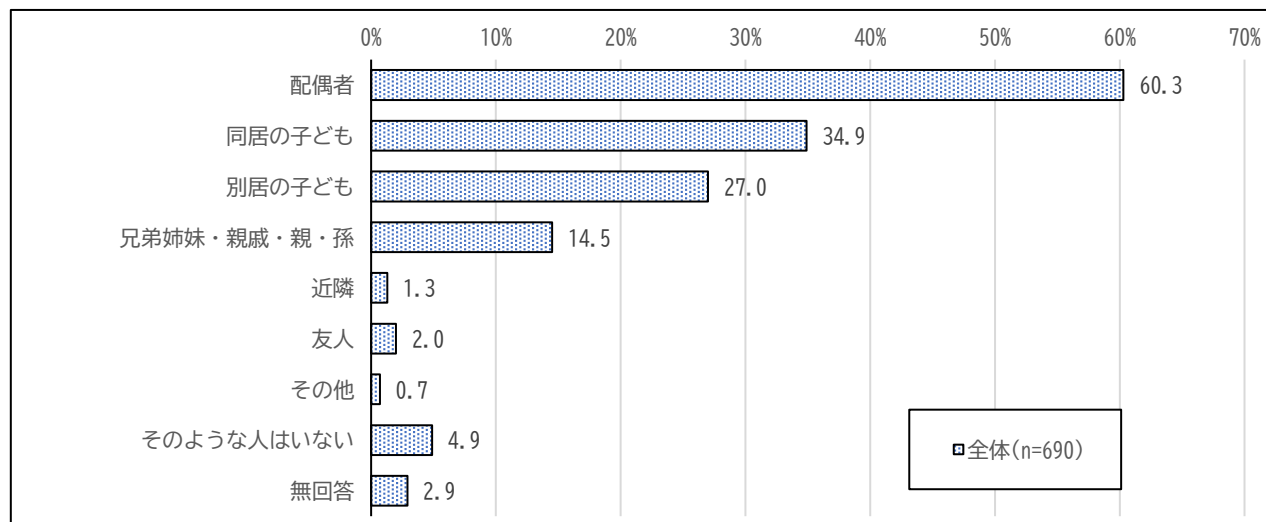
(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人(いくつでも)

「配偶者」が53.5%で最も高く、次いで「友人」が38.8%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が35.9%、「別居の子ども」が29.7%などとなっている一方、「そのような人はいない」は5.4%となっています。



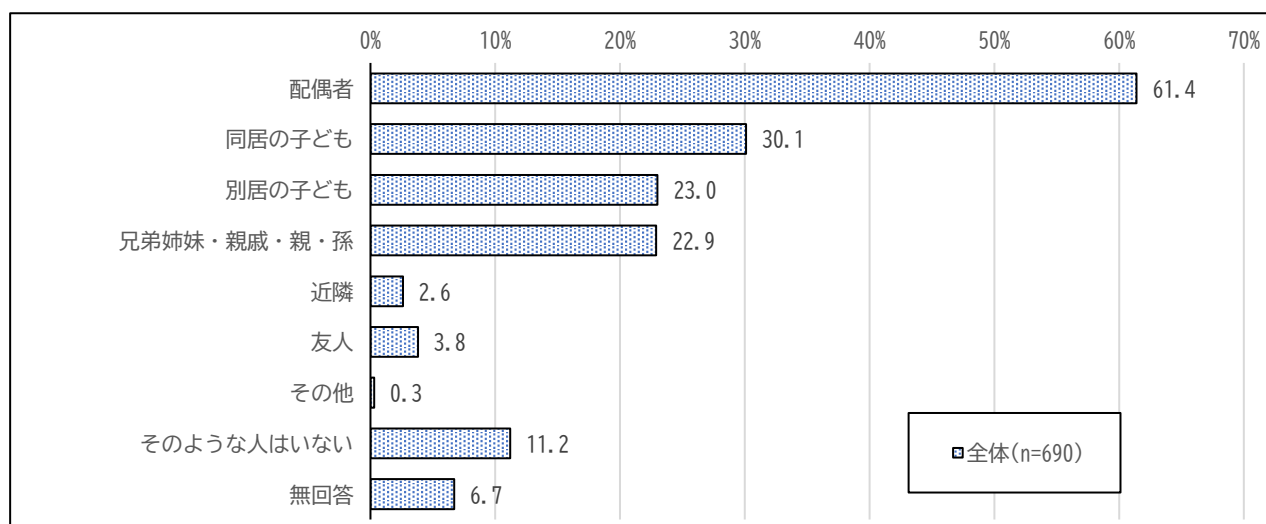
(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(いくつでも)

「配偶者」が60.3%で最も高く、次いで「同居の子ども」が34.9%、「別居の子ども」が27.0%の順となっている一方、「そのような人はいない」は4.9%となっています。



(4) 反対に、看病や世話をしあげる人(いくつでも)

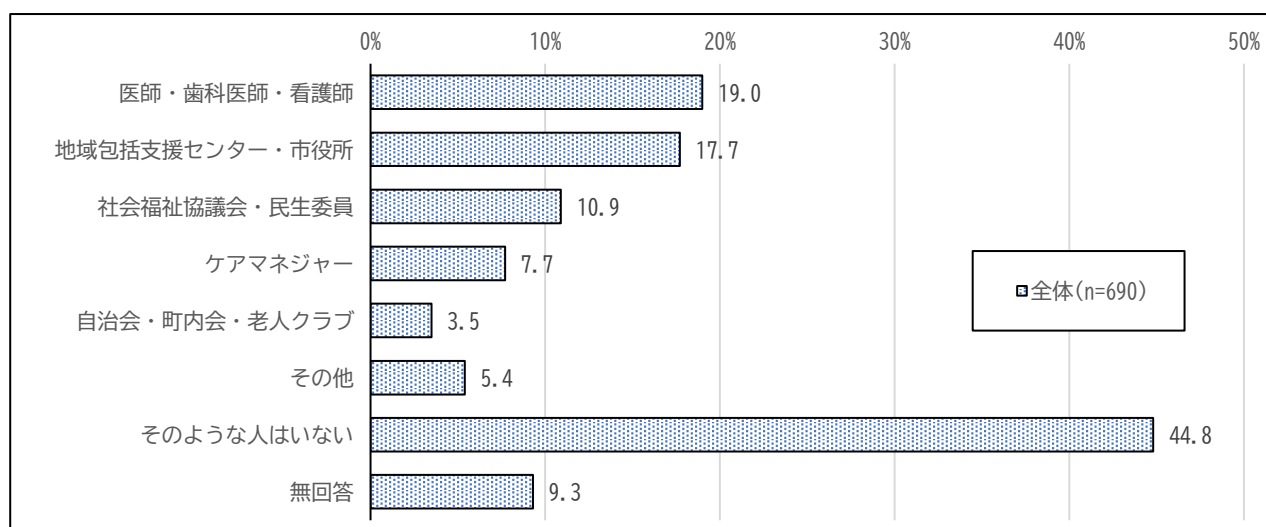
「配偶者」が61.4%で最も高く、次いで「同居の子ども」が30.1%、「別居の子ども」が23.0%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が22.9%の順となっています。一方で「そのような人はいない」は11.2%となっています。



●相談について

(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください（いくつでも）

「そのような人はいない」が44.8%で最も高くなっています。一方、相談する相手としては「医師・歯科医師・看護師」が19.0%、「地域包括支援センター・市役所」が17.7%、「社会福祉協議会・民生委員」が10.9%などと続いています。



●友人について

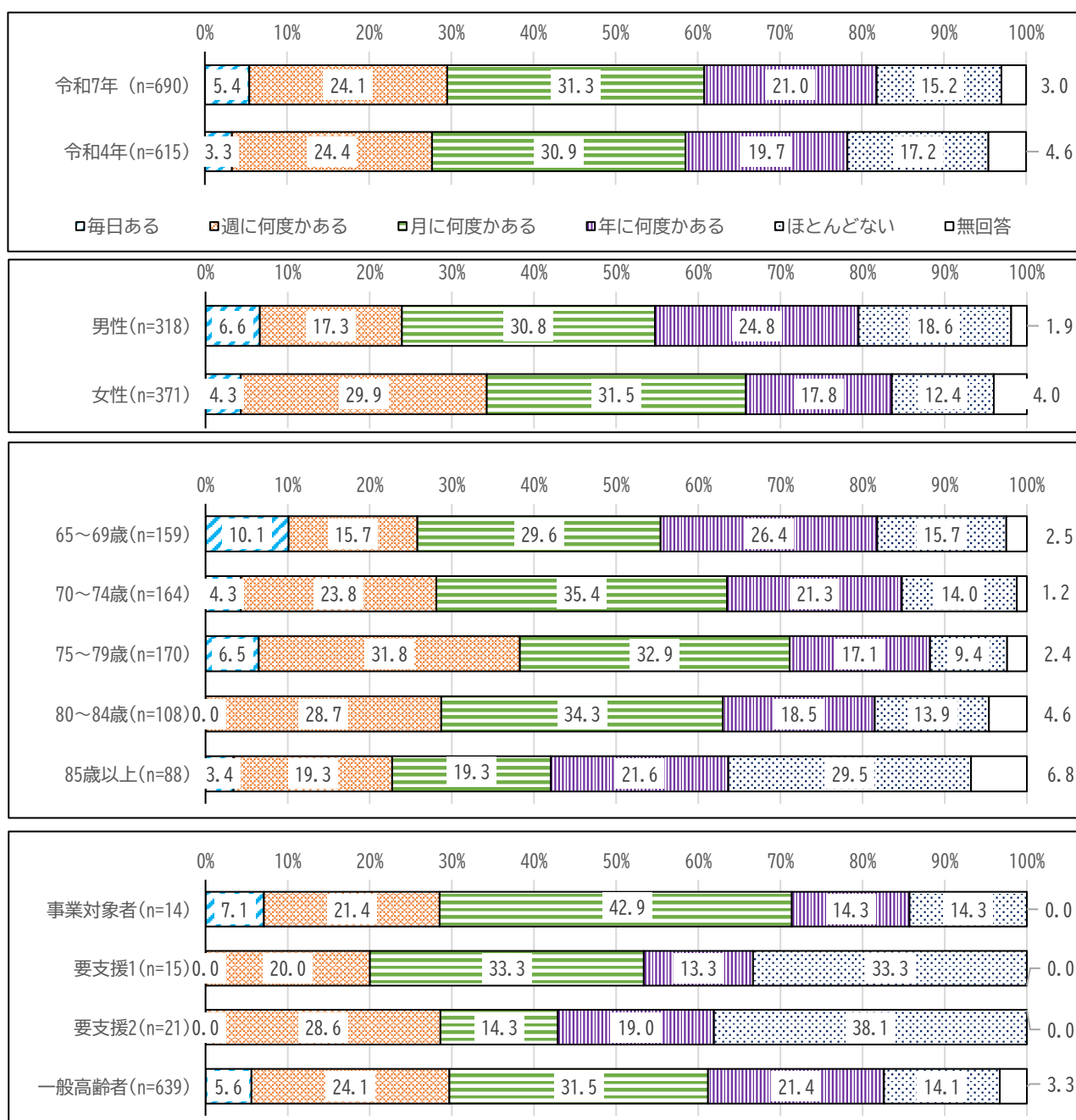
(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか

「月に何度かある」が 31.3%で最も高く、次いで「週に何度かある」が 24.1%、「年に何度かある」が 21.0%の順となっています。一方で「ほとんどない」は 15.2%となっており、前回調査に比べ「ほとんどない」の割合が僅かながら低下しています。

性別では、「女性」は「男性」に比べ「週に何度かある」の割合が高く、「ほとんどない」の割合が低くなっています。

年齢別では、「85 歳以上」では「ほとんどない」が 3 割弱と、他の年代に比べ高くなっています。

認定区分別にみると、要支援認定者では「ほとんどない」の割合が高くなっており、「要支援 2」では 4 割弱を占めています。



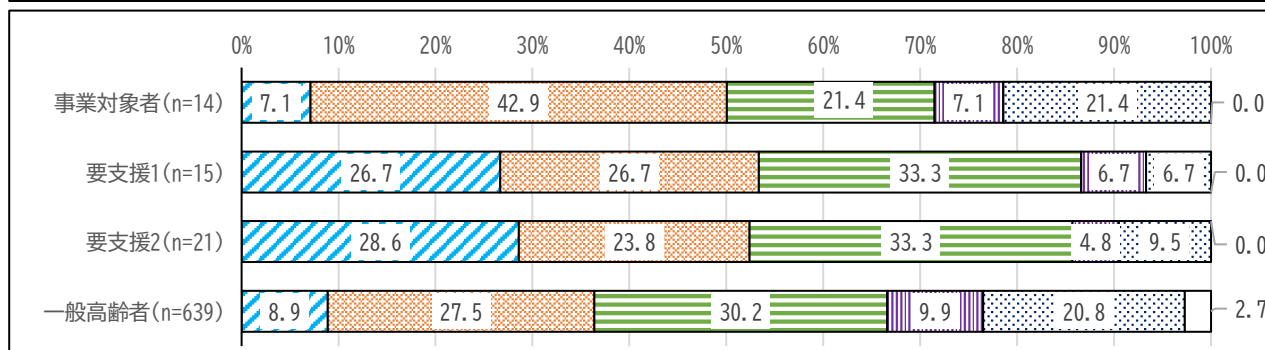
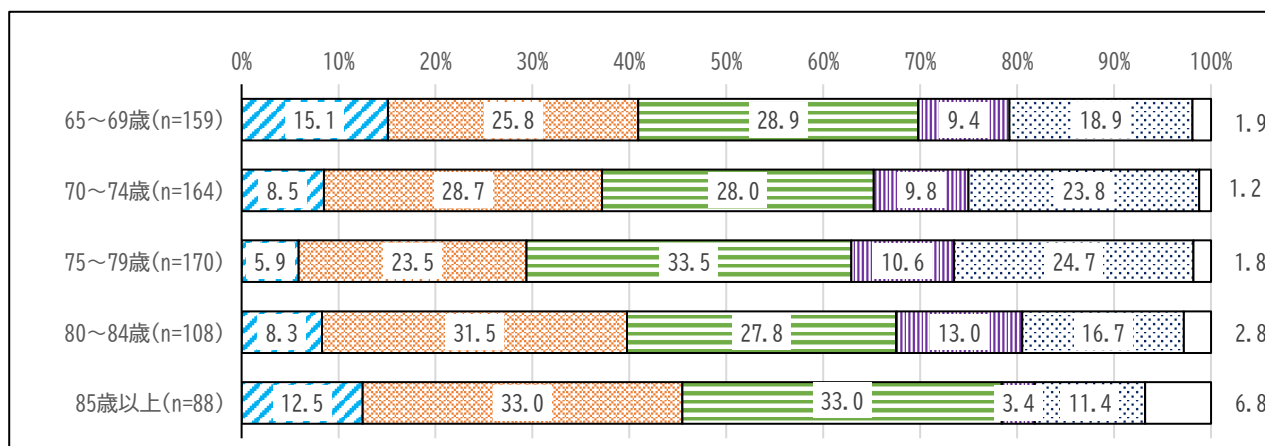
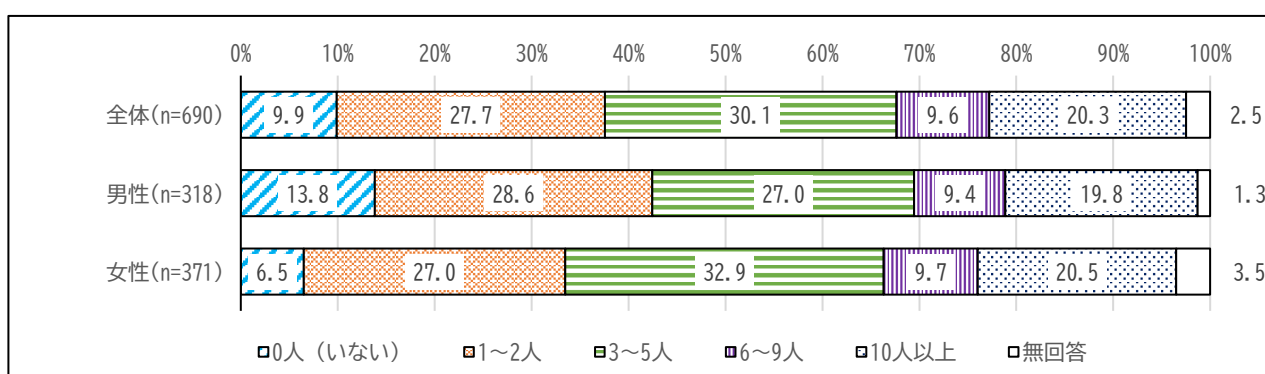
(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか
(同じ人には何度会っても1人と数えることとします)

「3～5人」が30.1%で最も高く、次いで「1～2人」が27.7%、「10人以上」が20.3%などとなっています。一方で「0人(いない)」は9.9%となっています。

性別では、「男性」は「女性」に比べ「0人(いない)」「1～2人」の割合がやや高い一方、「女性」では「3～5人」が高くなっています。

年齢別では、「65～69歳」「85歳以上」で「0人(いない)」の割合が他の年代に比べやや高くなっています。

認定区分別にみると、要支援認定者では「0人(いない)」の割合が高くなっており、「要支援2」では3割弱を占めています。

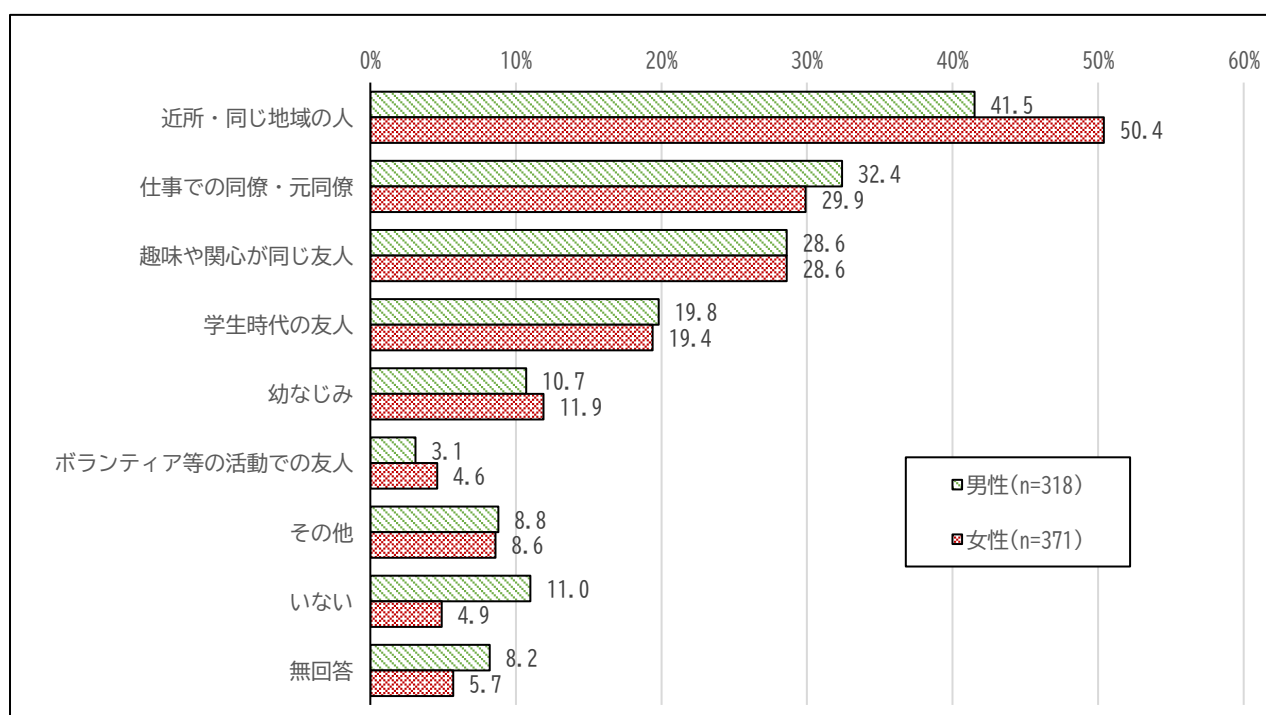
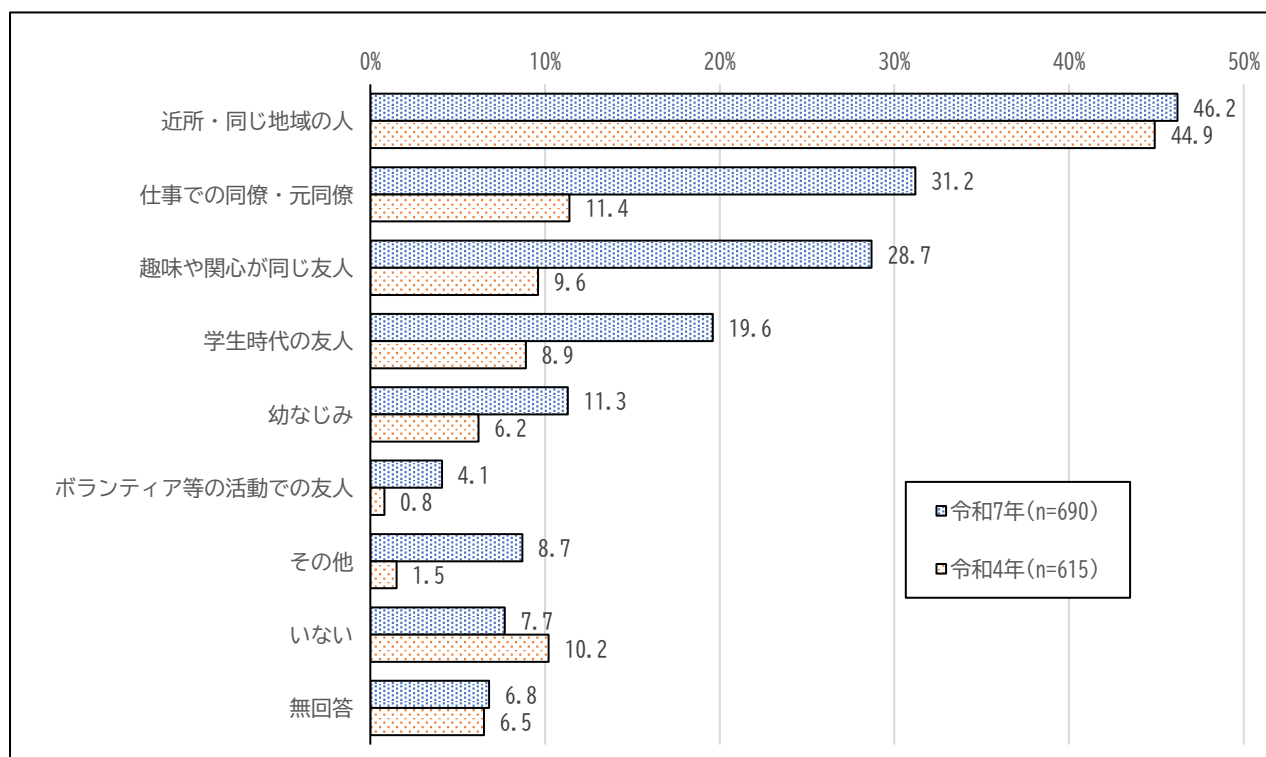


(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか(いくつでも)

「近所・同じ地域の人」が 46.2%で最も高く、次いで「仕事での同僚・元同僚」が 31.2%、「趣味や関心が同じ友人」が 28.7%、「学生時代の友人」が 19.6%などとなっています。

前回調査と比較すると、「仕事での同僚・元同僚」「趣味や関心が同じ友人」「学生時代の友人」の割合が大幅に上昇しています。

性別では、「女性」は「男性」に比べ「近所・同じ地域の人」の割合が高く、「男性」は「仕事での同僚・元同僚」「いない」の割合が高くなっています。



問8 健康について

●健康状態と幸福度

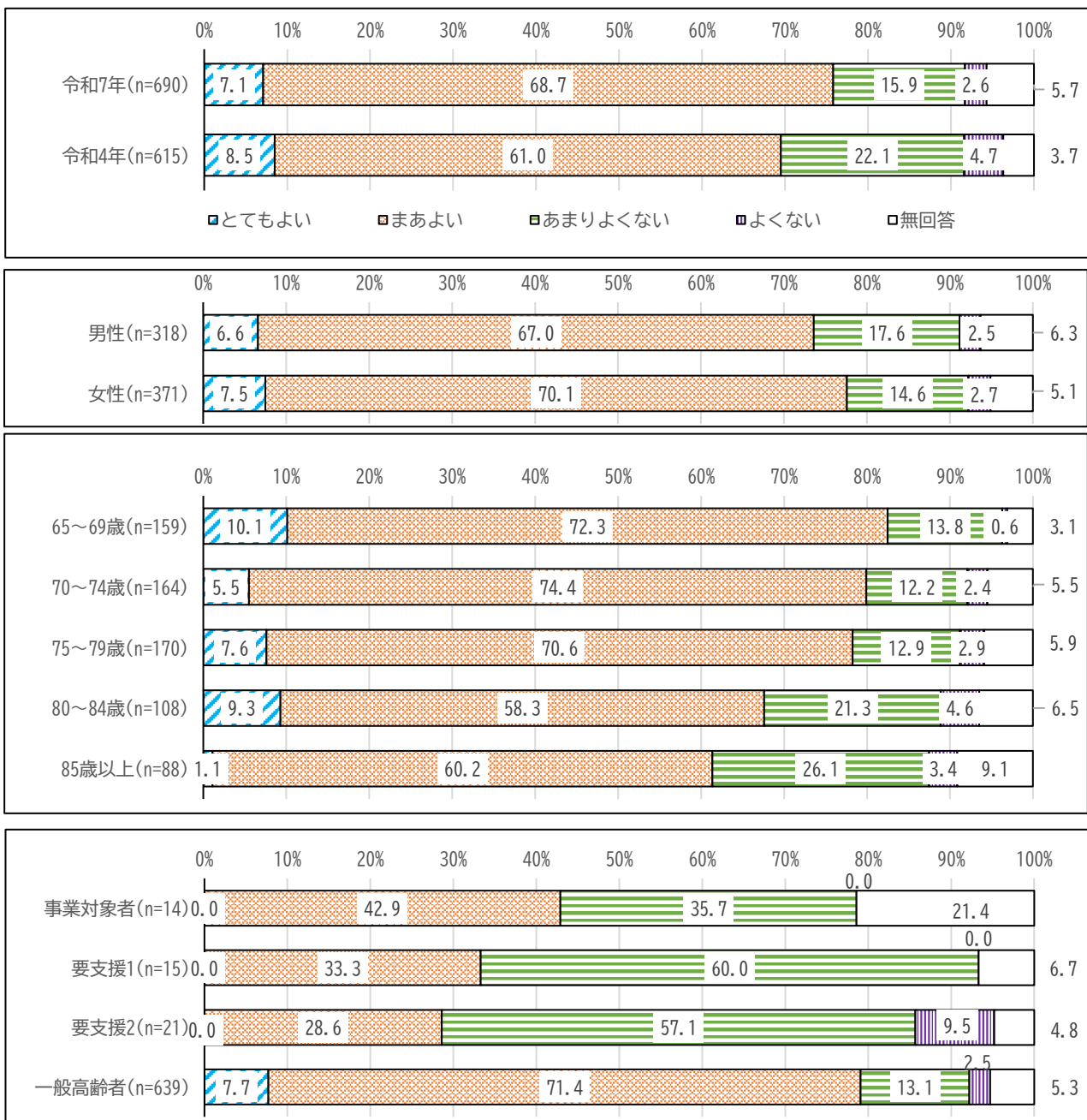
(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか

「とてもよい」(7.1%)と「まあよい」(68.7%)を合わせた“よい”割合は75.8%、「あまりよくない」(15.9%)と「よくない」(2.6%)を合わせた“よくない”割合は18.5%となっており、前回調査に比べ“よい”割合が上昇しています。

性別では、「女性」は「男性」に比べ“よい”割合がやや高くなっています。

年齢別では、年代が高くなるほど“よい”割合が低下し、「85歳以上」では6割強となっています。

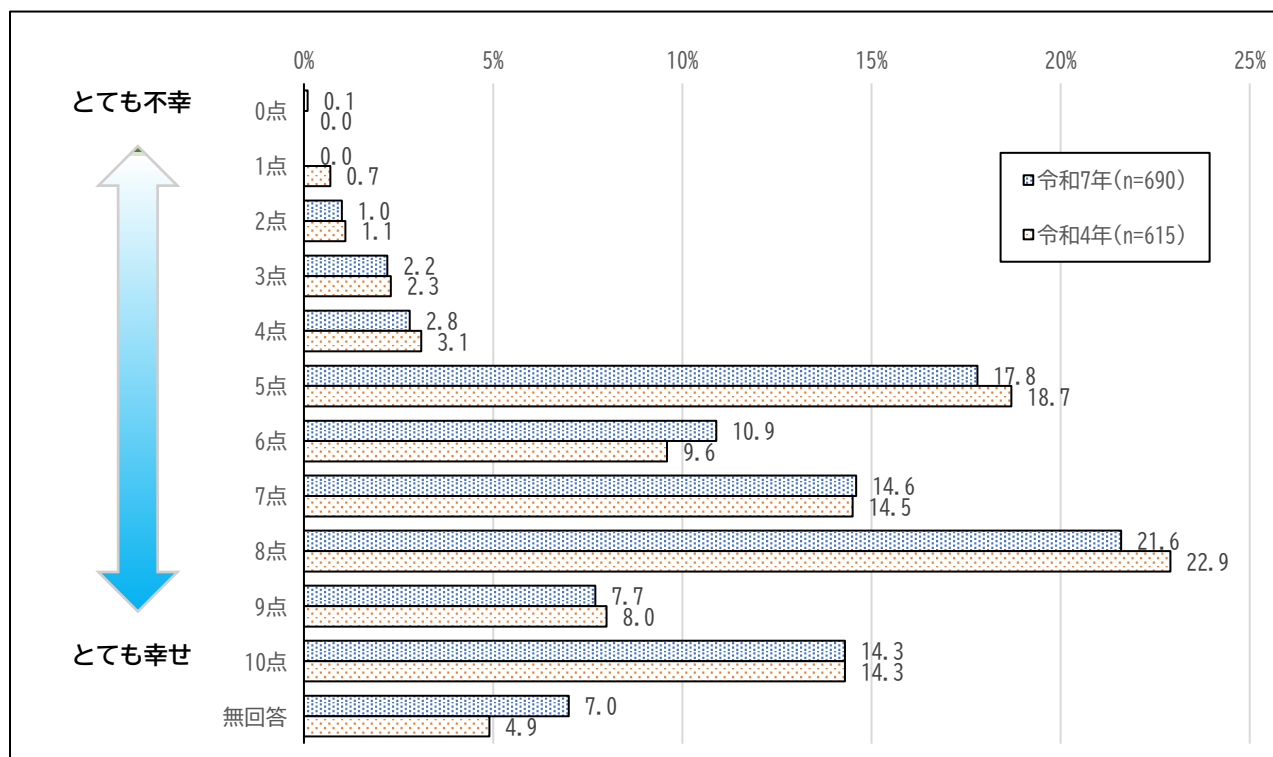
認定区分別にみると、概ね認定区分が重いほど“よい”割合が低下しており、「要支援2」では3割弱となっています。



(2) あなたは、現在どの程度幸せですか

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

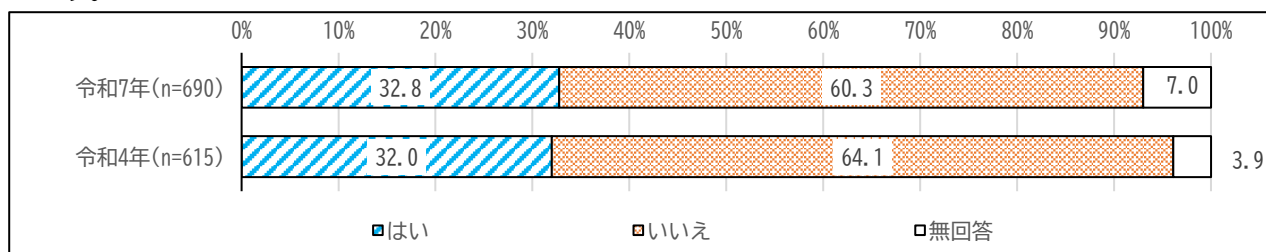
「8点」が21.6%で最も高く、次いで「5点」が17.8%、「7点」が14.6%、「10点」が14.3%など続き、平均は7.1点となっています。前回調査とは大きな違いが見られない結果となっています。



●うつ傾向

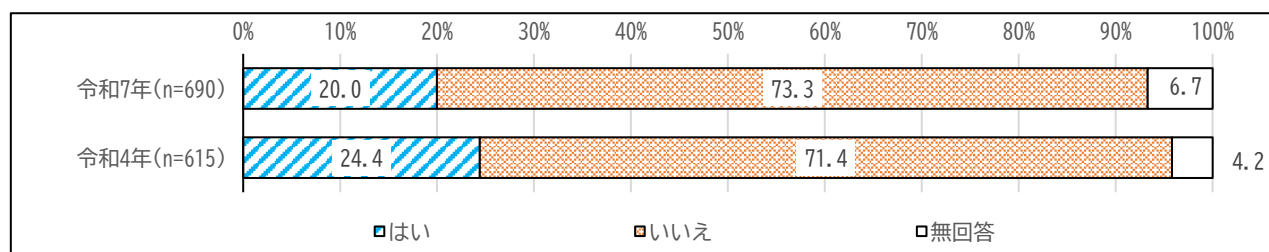
(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

「はい」が32.8%、「いいえ」が60.3%となっており、前回調査と大きな違いが見られない結果となっています。



（４）この１か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

「はい」が20.0%、「いいえ」が73.3%となっており、前回調査に比べ「はい」の割合がやや低下しています。

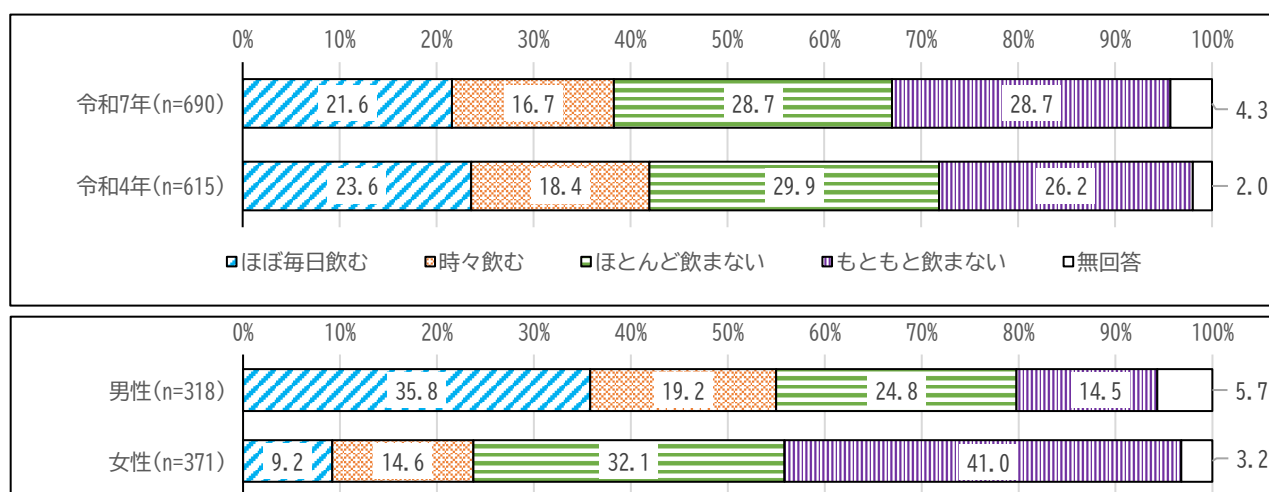


●飲酒・喫煙

（５）お酒は飲みますか

「ほぼ毎日飲む」（21.6%）、「時々飲む」（16.7%）を合わせた“飲む”割合は38.3%となっており、前回調査に比べ“飲む”割合が低下しています。

性別では、「男性」は“飲む”割合が5割台半ばとなっているのに対し、「女性」では「ほとんど飲まない」「もともと飲まない」が合わせて7割強となっています。

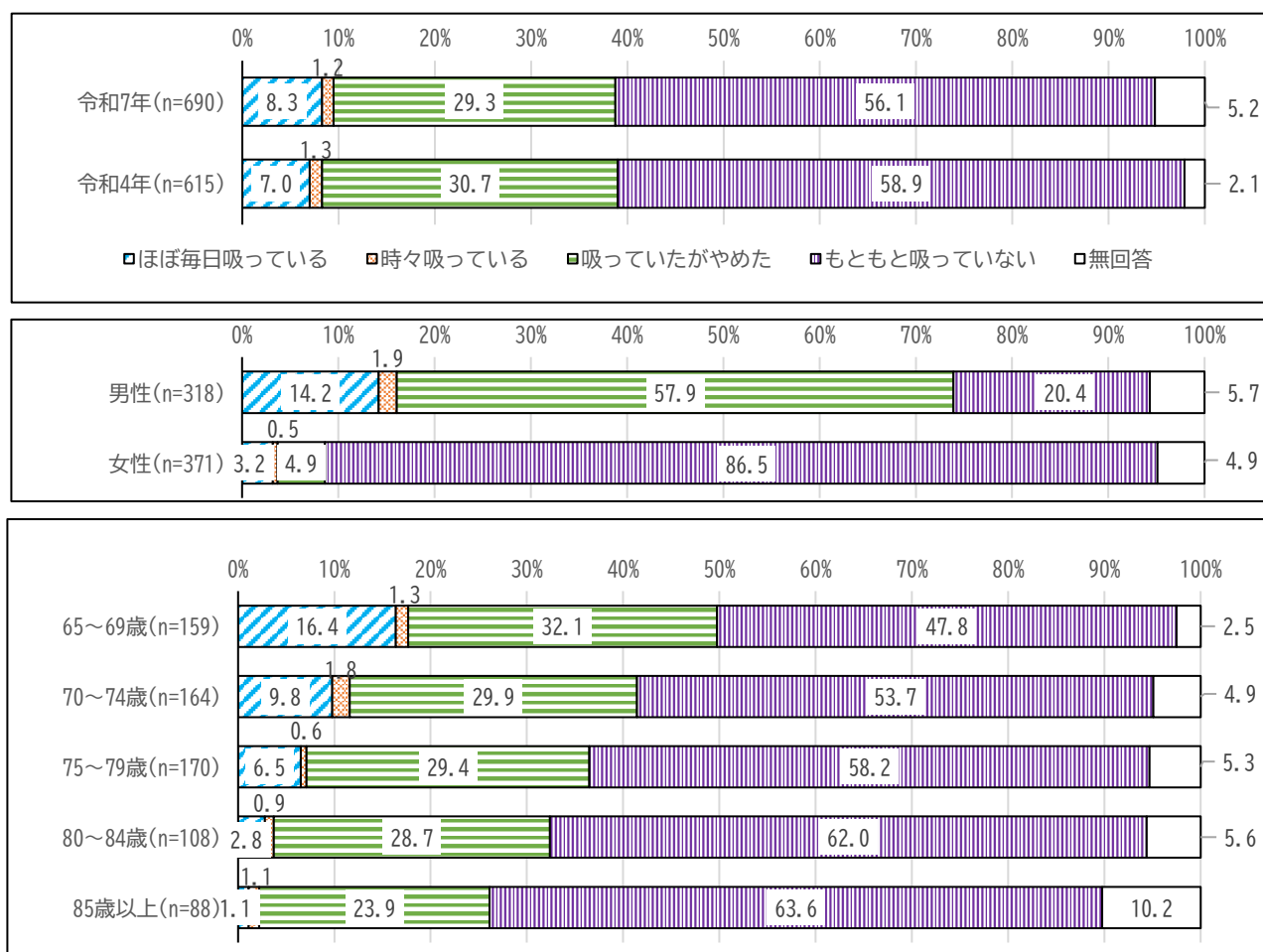


(6) タバコは吸っていますか

「ほぼ毎日吸っている」と「時々吸っている」を合わせた“吸っている”割合は 9.5%となっており、前回調査より僅かながら上昇しています。

性別では、「男性」では「吸っていたがやめた」が 6 割弱となっていますが、現在も“吸っている”割合も 16.1%となっています。一方、「女性」は「もともと吸っていない」割合が 8 割台半ばと高く、“吸っている”割合は低くなっています。

年齢別では、年代が高くなるほど“吸っている”割合は低下しています。

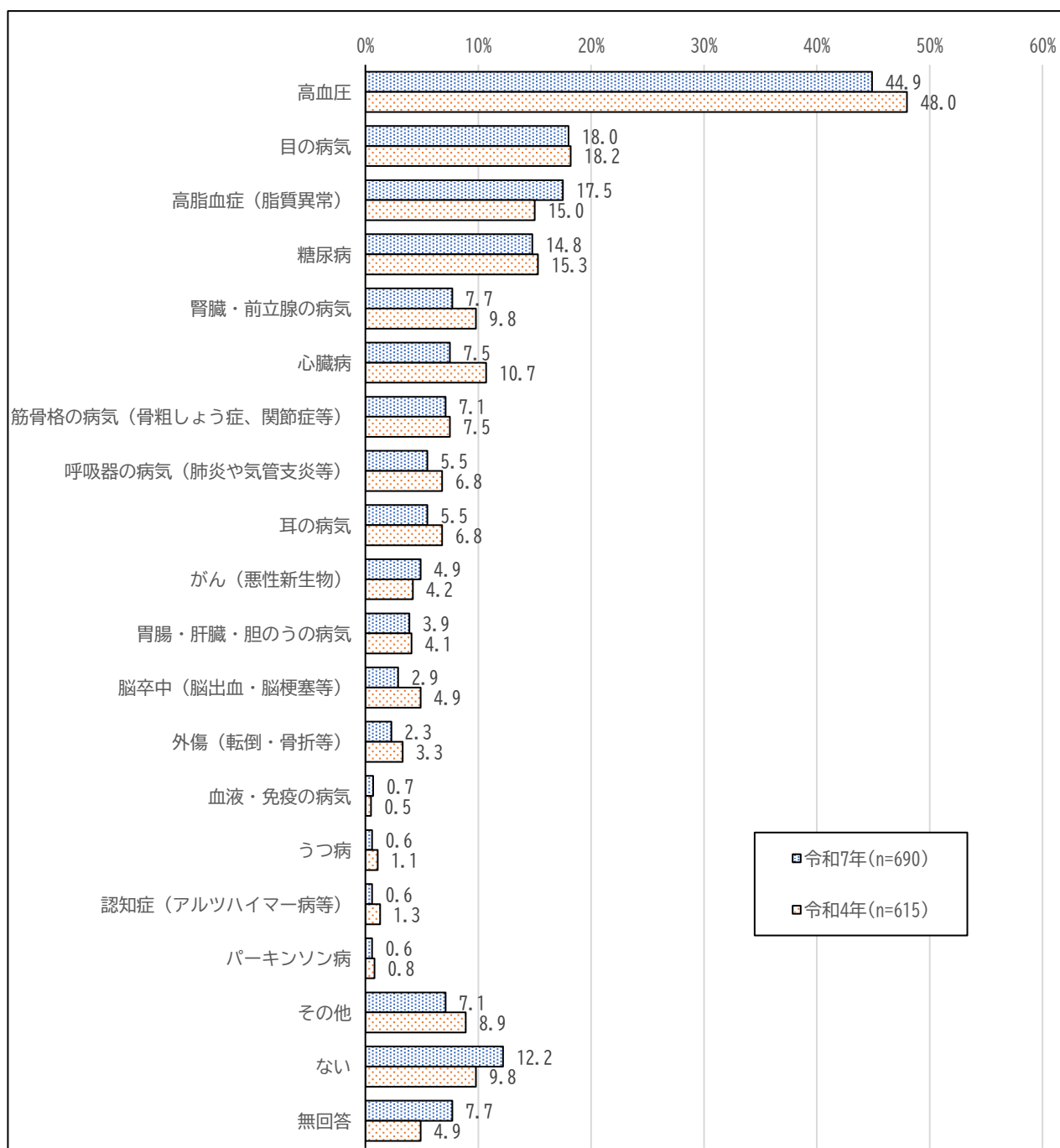


●治療中の病気

(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか(いくつでも)

「高血圧」が44.9%で最も高く、次いで「目の病気」が18.0%、「高脂血症(脂質異常)」が17.5%、「糖尿病」が14.8%などとなっています。

前回調査と比較すると、「高脂血症(脂質異常)」「がん(悪性新生物)」「血液・免疫の病気」を除いて割合は低下している一方、「ない」がやや上昇しています。

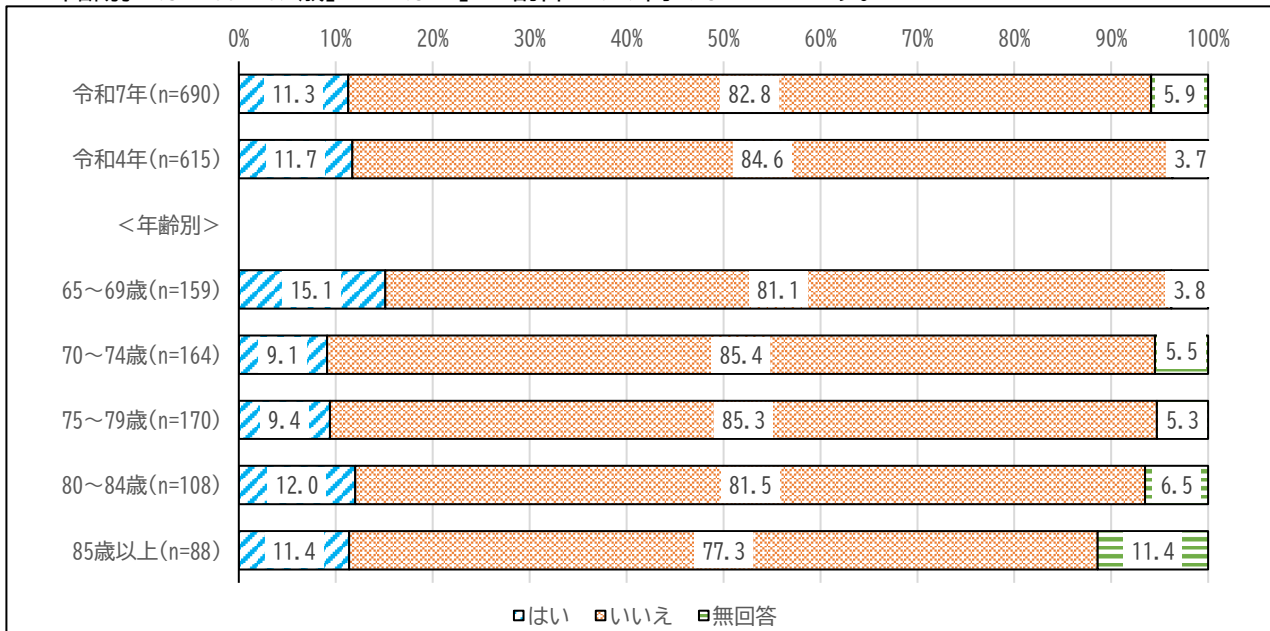


問9 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか

「はい」が11.3%、「いいえ」が82.8%となっています。

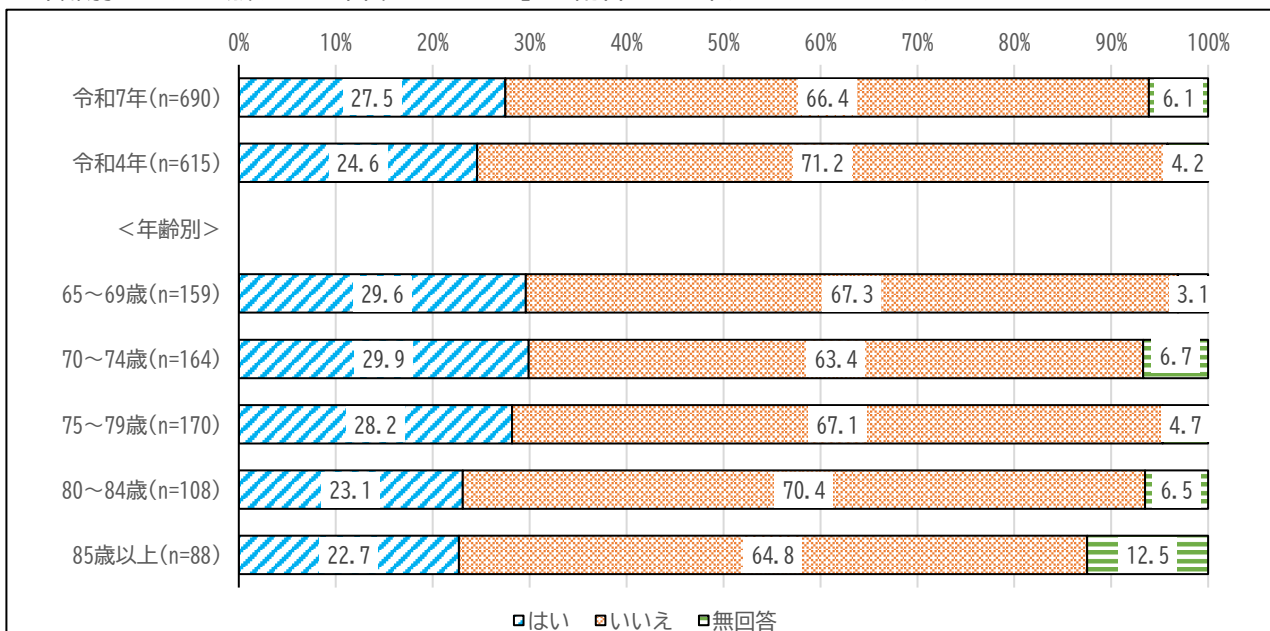
年齢別では「65～69歳」で「はい」の割合がやや高くなっています。



(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか

「はい」が27.5%、「いいえ」が66.4%となっており、前回調査に比べ「はい」の割合が僅かながら上昇しています。

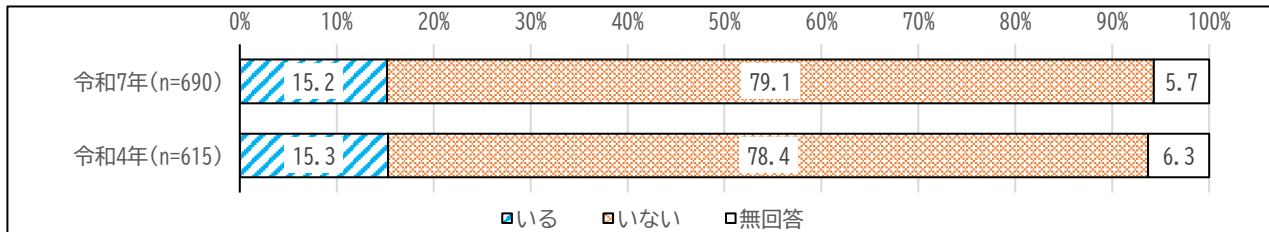
年齢別では、80歳以上の年代では「はい」の割合がやや低くなっています。



問 10 引きこもりについて

(1) 現在、あなたの身近（ご親族、近所、知人など）にひきこもりの方はいらっしゃいますか

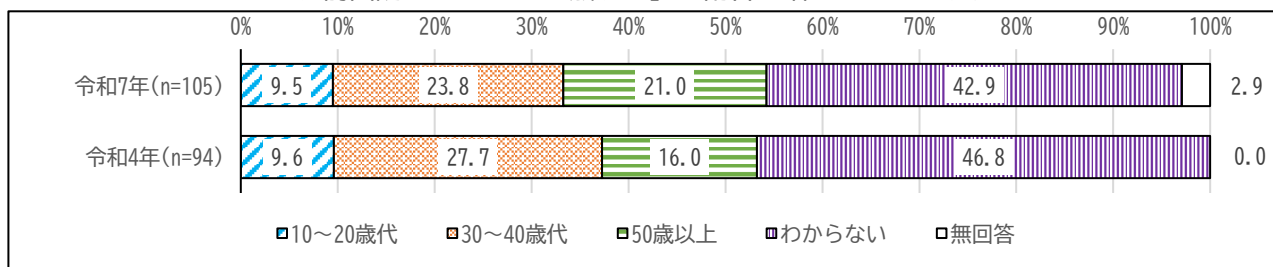
「いる」が15.2%、「いない」が79.1%と、前回調査と大きな違いが見られない結果となっています。



(1) で「いる」と答えた方のみ

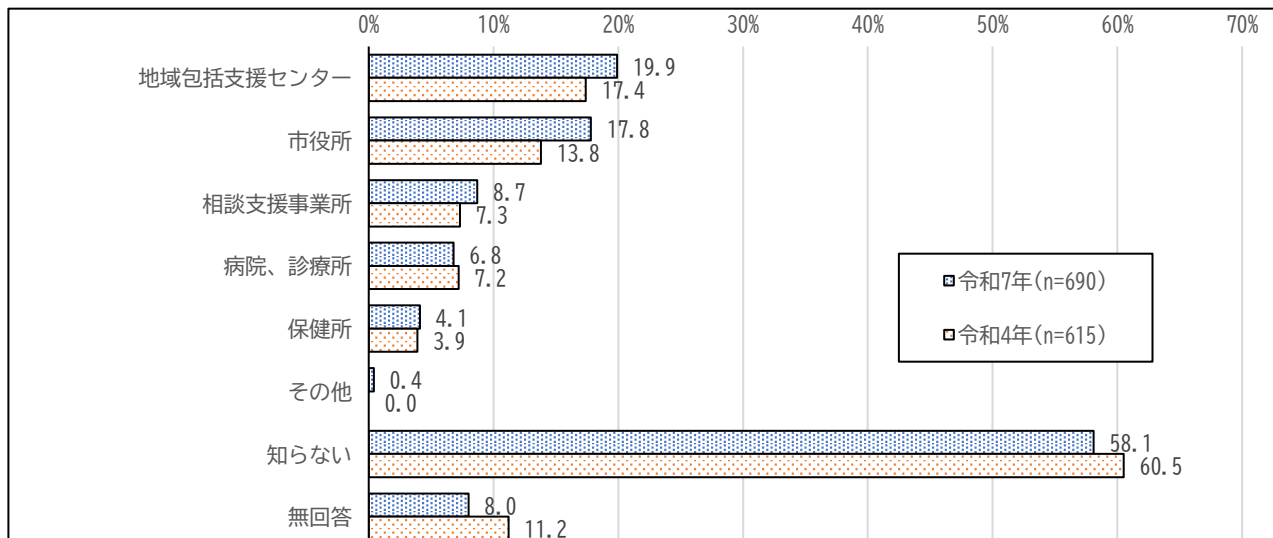
ひきこもりの方のおおよその年齢に○をつけてください（わかる範囲で）

「わからない」が42.9%で最も高い一方、具体的な年代では「30～40歳代」が23.8%、「50歳以上」が21.0%となっており、前回調査に比べ「50歳以上」の割合が増加しています。



(2) 見附市内または近隣市でひきこもりに関する相談や支援を行っている機関を知っていますか
また、知っているひきこもりの相談機関はどれですか(いくつでも)

「知らない」が58.1%で最も高くなっています。一方、知っている機関としては「地域包括支援センター」が19.9%、「市役所」が17.8%、「相談支援事業所」が8.7%などとなっています。前回調査と比較すると、「知らない」が減少し、「病院、診療所」を除く大半の機関で小幅ながら認知度が向上しています。

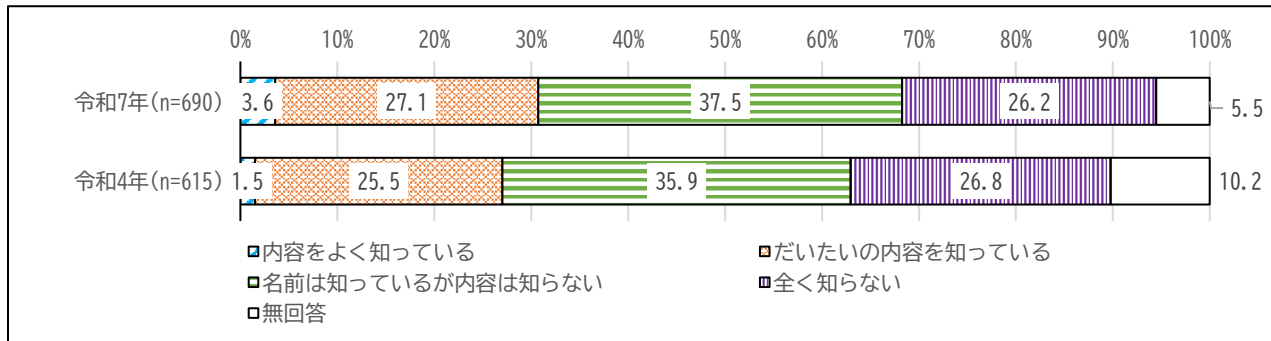


問 11 成年後見制度について

(1) 成年後見制度を知っていますか

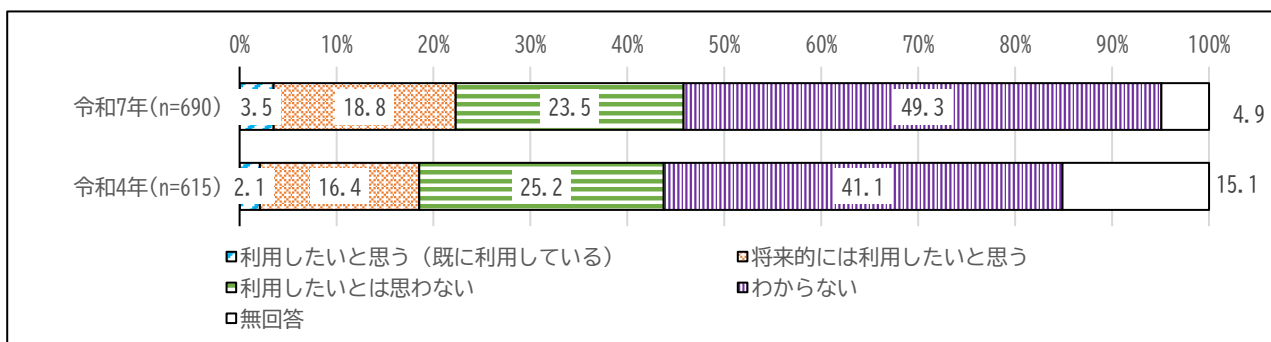
「名前は知っているが内容は知らない」が37.5%で最も高く、次いで「だいたいの内容を知っている」が27.1%、「全く知らない」が26.2%、「内容をよく知っている」が3.6%となっています。

前回調査と比較すると、全般に認知度がやや向上しています。



(2) あなたやご家族が認知症などによって物事を判断する能力が十分でなくなった場合に、「成年後見制度」を利用したいと思いますか

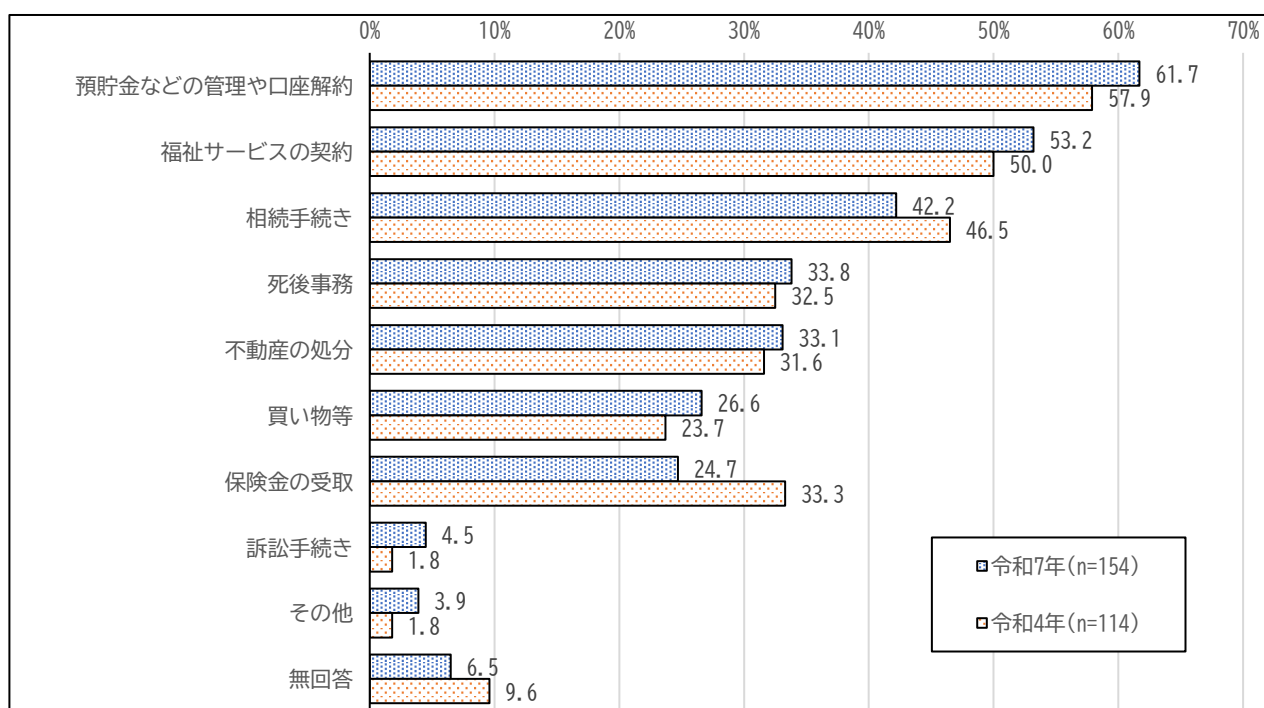
「わからない」が49.3%で最も高く、次いで「利用したいとは思わない」が23.5%、「将来的には利用したいと思う」が18.8%の順となっています。また、「利用したいと思う(すでに利用している)」は3.5%となっており、前回調査に比べ将来も含めた利用意向ありの割合がやや上昇しています。



【（２）で「１．利用したいと思う(すでに利用している)」「２．将来的には利用したいと思う」と答えた方のみ】

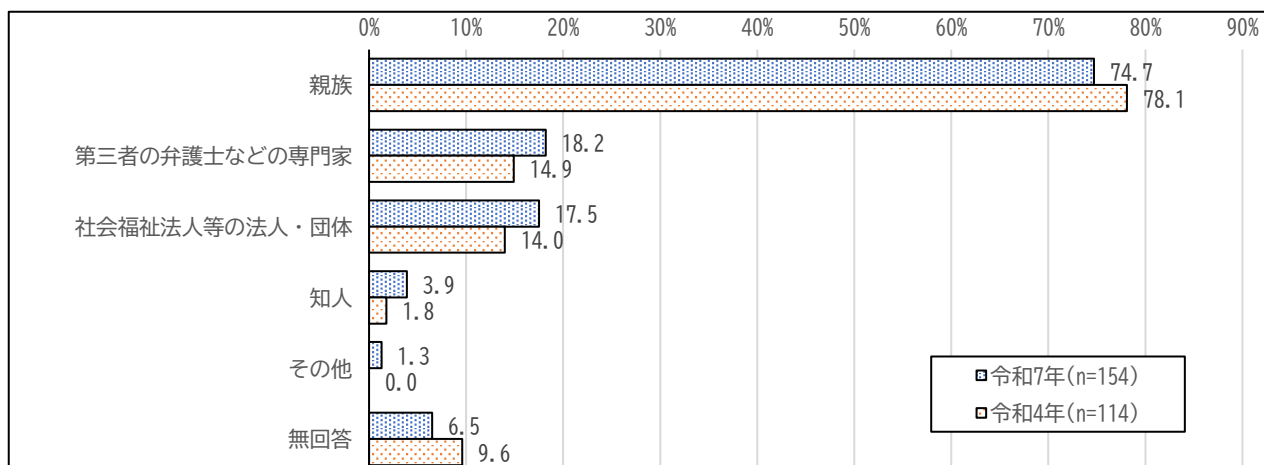
（３）成年後見制度はどのようなことで必要だと思いますか(いくつでも)

「預貯金などの管理や口座解約」が 61.7%で最も高く、次いで「福祉サービスの契約」が 53.2%、「相続手続き」が 42.2%などとなっています。前回調査と比較して、「預貯金などの管理や口座解約」「福祉サービスの契約」などの割合が上昇し、「保険金の受取」「相続手続き」などが低下しています。



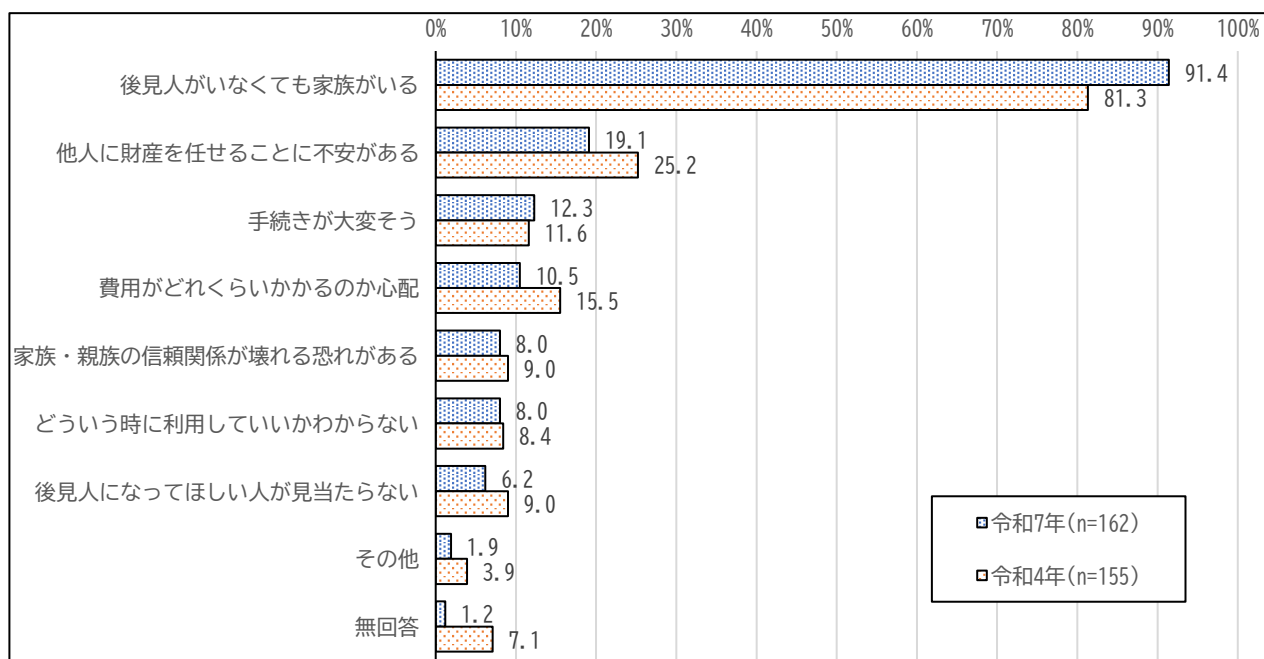
【（２）で「１．利用したいと思う(既に利用している)」「２．将来的には利用したいと思う」と答えた方のみ】 （４）後見人には、誰になってもらいたいですか (いくつでも)

「親族」が 74.7%で特に高く、次いで「第三者の弁護士などの専門家」が 18.2%、「社会福祉法人等の法人・団体」が 17.5%などとなっており、前回調査に比べ「第三者の弁護士などの専門家」「社会福祉法人等の法人・団体」の割合がやや上昇しています。



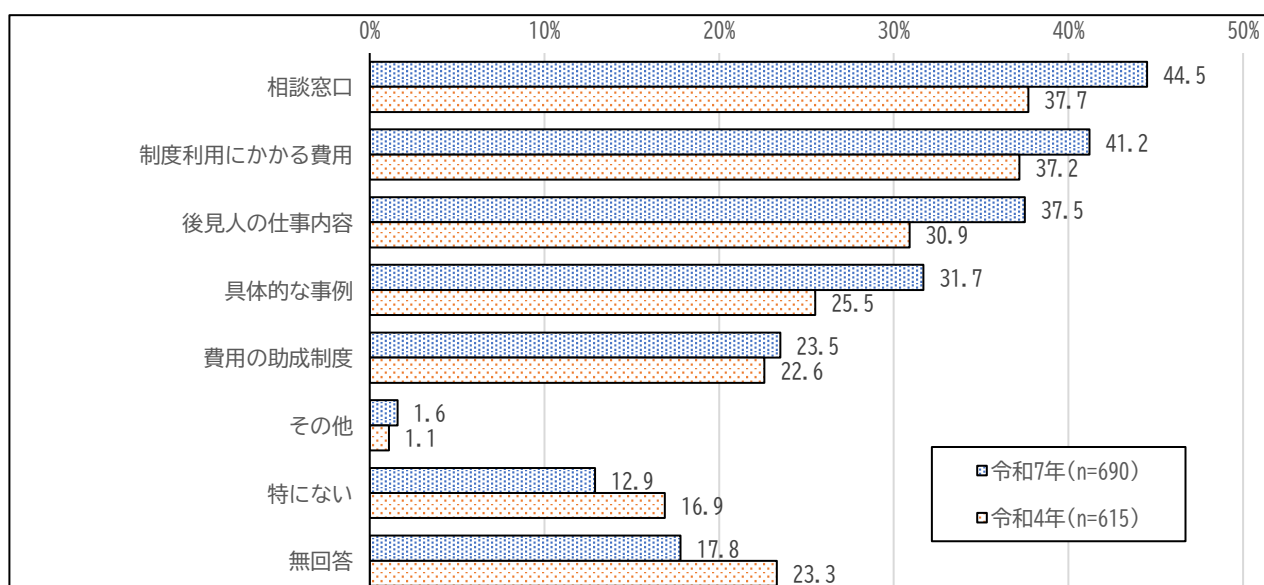
【（２）で「３．利用したいと思わない」と答えた方のみ】
（５）利用したくない理由は何ですか(いくつでも)

「後見人がいなくても家族がいる」が91.4%で特に高く、次いで「他人に財産を任せることに不安がある」が19.1%、「手続きが大変そう」が12.3%などとなっています。前回調査に比べ、「他人に財産を任せることに不安がある」が低下し、「後見人がいなくても家族がいる」が上昇しています。



（６）成年後見制度を広めるにあたり、どのような情報が周知されると良いと思いますか
(いくつでも)

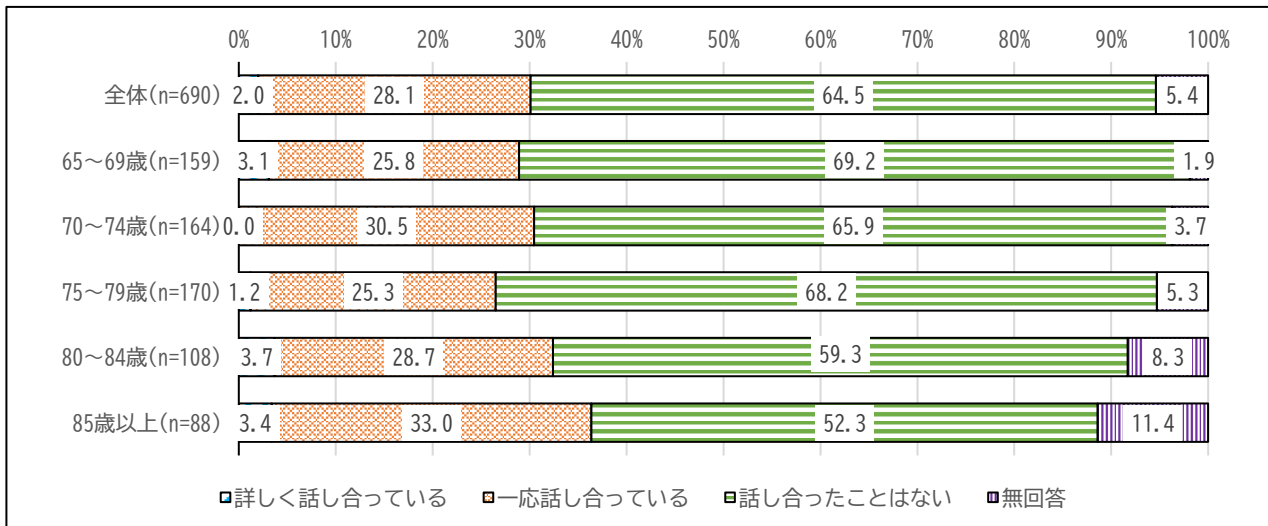
「相談窓口」が44.5%で最も高く、次いで「制度利用にかかる費用」が41.2%、「後見人の仕事内容」が37.5%などとなっています。前回調査に比べ、「相談窓口」をはじめ大半の項目で割合が上昇している一方、「特にない」が低下しています。



問 12 人生会議について

(1) 自分の人生をどう過ごしたいか、(受けた医療・療養や、受けたくない医療・療養について) ご家族等や医療機関関係者とどのくらい話し合ったことがありますか

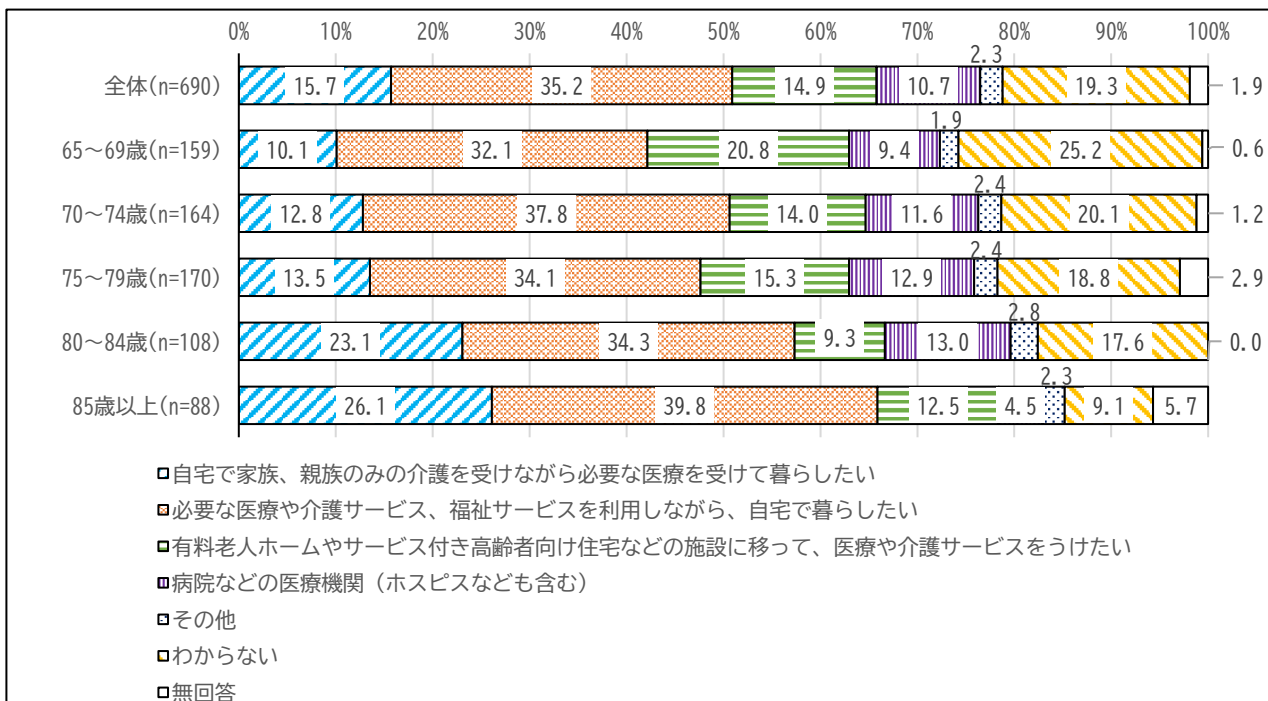
「詳しく話し合っている」(2.0%)、「一応話し合っている」(28.1%)を合わせた「話し合っている」割合は30.1%となっています。一方、「話し合ったことはない」の割合は64.5%と6割台半ばとなっています。年齢別では「80～84歳」「85歳以上」で「話し合っている」割合がやや高くなっています。



(2) もしも人生の最期を迎えるとしたらどこで迎えたいですか

「自宅で、家族、親族のみの介護を受けながら必要な医療を受けて暮らしたい」(15.7%)、「必要な医療や介護サービス、福祉サービスを利用しながら、自宅で暮らしたい」(35.2%)を合わせて、約半数が自宅で暮らしたいと回答しています。

年齢別では「80～84歳」「85歳以上」で自宅で暮らしたい意向が強くなっています。



【概要版】

介護予防・日常生活圏域二一ス調査
報告書

発行日：令和 8 年 3 月

発 行：見附市健康福祉課 高齢福祉係

〒954-0052 新潟県見附市学校町 2-13-30

電話：0258-61-1350